

令和2年度 横浜市公営企業会計予算

令和2年度横浜市公営企業会計予算概要

(1) 予算額										
会 計 別	収 入				支 出					
	令和2年度 予 定 額	令和元年度 予 定 額	比 較		令和2年度 予 定 額	令和元年度 予 定 額	比 較		比 率	
			増	△ 減			増	△ 減		
	千円	千円	千円		千円	千円	千円			
下 水 道 事 業	201,910,536	209,273,082	△	7,362,546	0.96	252,403,709	259,376,597	△	6,972,888	0.97
埋 立 事 業	15,467,206	25,131,963	△	9,664,757	0.62	37,450,149	35,885,434		1,564,715	1.04
水 道 事 業	106,267,178	100,543,661		5,723,517	1.06	126,603,014	118,982,297		7,620,717	1.06
工 業 用 水 道 事 業	3,952,166	3,530,433		421,733	1.12	5,054,065	5,040,003		14,062	1.00
自 動 車 事 業	24,033,329	24,039,544	△	6,215	1.00	25,328,987	25,826,164	△	497,177	0.98
高 速 鉄 道 事 業	80,366,135	84,934,302	△	4,568,167	0.95	95,166,141	98,019,919	△	2,853,778	0.97
病 院 事 業	43,111,209	70,115,309	△	27,004,100	0.61	54,319,222	72,029,789	△	17,710,567	0.75
合 計	475,107,759	517,568,294	△	42,460,535	0.92	596,325,287	615,160,203	△	18,834,916	0.97

(2) 予算概要

会計別	収 入				支 出			
	科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
下水道事業	下水道使用料	62,069,537	61,301,107	768,430	維持管理費	35,351,421	33,735,996	1,615,425
	国庫補助金	15,101,200	11,078,200	4,023,000	下水道整備費	53,557,031	50,483,726	3,073,305
	一般会計負担金	35,790,637	39,924,621	△ 4,133,984	下水道改良費	1,229,278	1,759,692	△ 530,414
	一般会計補助金	1,951,417	2,158,376	△ 206,959	水洗化普及事業費	98,025	90,408	7,617
	企業債	53,456,000	61,267,000	△ 7,811,000	企業備品購入費	300,987	108,493	192,494
	工事負担金	9,630	10,526	△ 896	企業債元利償還金等	80,756,799	92,733,072	△ 11,976,273
	貸付金返還金	4,412	4,709	△ 297	減価償却費等	77,307,462	76,240,725	1,066,737
	一般会計出資金	986,852	1,290,945	△ 304,093	その他	3,802,706	4,224,485	△ 421,779
	長期前受金戻入	29,551,090	29,137,865	413,225				
	その他	2,989,761	3,099,733	△ 109,972				
	計	201,910,536	209,273,082	△ 7,362,546	計	252,403,709	259,376,597	△ 6,972,888
埋立事業	完成土地収益	722,559	614,150	108,409	完成土地費用	2,251,801	3,270,478	△ 1,018,677
	みなとみらい21埋立事業収入	5,674,982	7,673,827	△ 1,998,845	南本牧埋立事業費	138,308	566,888	△ 428,580

	企業債	5,600,000	7,600,000	△ 2,000,000	建設発生土費 受入事業費	14,800,058	6,993,241	7,806,817
	負担金	74,982	73,827	1,155	企業債償還金	20,239,982	25,034,827	△ 4,794,845
	南本牧埋立事業収入	9,069,665	16,843,986	△ 7,774,321	その他	20,000	20,000	-
	企業債	2,800,000	8,000,000	△ 5,200,000				
	負担金	2,883,095	5,922,546	△ 3,039,451				
	土砂投入料	3,386,570	2,921,440	465,130				
	計	15,467,206	25,131,963	△ 9,664,757	計	37,450,149	35,885,434	1,564,715
水道事業	水道料金	70,413,803	70,283,167	130,636	維持管理費	43,522,877	42,841,285	681,592
	受託工事収益	220,378	218,188	2,190	受託工事費	318,606	321,219	△ 2,613
	財産収入	474,572	359,659	114,913	業務費	5,887,348	5,678,219	209,129
	他会計繰入金	5,638,875	5,290,464	348,411	総係費	5,936,303	5,415,208	521,095
	水道利用加入金	1,665,592	1,768,035	△ 102,443	企業団補助金	-	1,000	△ 1,000
	企業債	14,752,000	11,642,000	3,110,000	配水管整備事業費	21,073,000	18,250,000	2,823,000
	一般会計出資金	233,000	610,000	△ 377,000	基幹施設整備事業費	5,653,000	6,089,000	△ 436,000
	一般会計補助金	62,220	65,692	△ 3,472	その他建設改良費	6,122,192	2,303,130	3,819,062

会 計 別	収 入				支 出			
	科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
	工 事 負 担 金	1,052,533	1,050,233	2,300	企業債元利償還金等	15,081,244	15,587,704	△ 506,460
	基幹施設整備分担金	537,677	371,310	166,367	出 資 金	7,762	109,276	△ 101,514
	共用施設分担金	11,924	33,282	△ 21,358	減 価 償 却 費 等	22,885,682	22,271,256	614,426
	国 庫 補 助 金	98,583	107,214	△ 8,631	そ の 他	115,000	115,000	-
	長期前受金戻入	5,070,418	5,153,639	△ 83,221				
	そ の 他	6,035,603	3,590,778	2,444,825				
	計	106,267,178	100,543,661	5,723,517	計	126,603,014	118,982,297	7,620,717
工業用水道事業	水 道 料 金	2,895,040	2,886,793	8,247	維 持 管 理 費	1,625,941	1,639,355	△ 13,414
	一般会計補助金	1,752	792	960	工業用水道施設整備費	2,100,785	1,893,979	206,806
	企 業 債	622,000	213,000	409,000	その他建設改良費	156,155	339,207	△ 183,052
	国 庫 補 助 金	177,200	112,500	64,700	企業債元利償還金等	307,934	306,691	1,243
	長期前受金戻入	193,374	191,542	1,832	減 価 償 却 費 等	842,250	839,771	2,479
	そ の 他	62,800	55,806	6,994	そ の 他	21,000	21,000	-
	工 事 負 担 金	-	70,000	△ 70,000				
	計	3,952,166	3,530,433	421,733	計	5,054,065	5,040,003	14,062

自動車事業	事業収入	22,687,059	22,138,568	548,491	事業費用	21,035,268	20,460,309	574,959
	一般会計補助金	342,143	392,172	△ 50,029	建設改良費	1,759,201	2,990,606	△ 1,231,405
	企業債	760,000	1,296,000	△ 536,000	企業債元利償還金等	402,307	434,828	△ 32,521
	国庫補助金	27,740	107,140	△ 79,400	減価償却費等	2,112,211	1,920,421	191,790
	県補助金	11,190	11,365	△ 175	その他	20,000	20,000	-
	長期前受金戻入	205,197	94,299	110,898				
	計	24,033,329	24,039,544	△ 6,215	計	25,328,987	25,826,164	△ 497,177
高速鉄道事業	事業収入	47,816,256	47,788,782	27,474	事業費用	23,097,161	22,764,399	332,762
	一般会計補助金	2,746,470	3,204,073	△ 457,603	建設改良費	20,458,516	19,726,718	731,798
	企業債	20,615,000	25,592,000	△ 4,977,000	企業債元利償還金等	33,550,101	37,786,884	△ 4,236,783
	一般会計出資金	3,112,000	2,810,000	302,000	減価償却費等	18,030,363	17,711,918	318,445
	国庫補助金	230,000	158,000	72,000	その他	30,000	30,000	-
	長期前受金戻入	4,397,267	4,446,598	△ 49,331				
	その他	1,449,142	934,849	514,293				
	計	80,366,135	84,934,302	△ 4,568,167	計	95,166,141	98,019,919	△ 2,853,778

会 計 別	収 入				支 出			
	科 目	本 年 度	前 年 度	比 較	科 目	本 年 度	前 年 度	比 較
病 院 事 業	事 業 収 益	30,471,212	29,310,381	1,160,831	事 業 費 用	40,308,178	31,180,534	9,127,644
	一 般 会 計 補 助 金	1,033,416	1,020,502	12,914	建 設 改 良 費	1,924,696	32,185,912	△ 30,261,216
	一 般 会 計 負 担 金	6,456,327	5,548,840	907,487	企 業 債 元 利 償 還 金 等	7,093,982	5,122,680	1,971,302
	企 業 債	2,148,000	30,840,000	△ 28,692,000	投 資	12,360	18,000	△ 5,640
	国 庫 補 助 金	42,014	295,339	△ 253,325	減 価 償 却 費 等	4,853,006	3,407,935	1,445,071
	県 補 助 金	74,128	910,407	△ 836,279	そ の 他	127,000	114,728	12,272
	長 期 前 受 金 戻 入 等	2,881,302	2,080,379	800,923				
	そ の 他	4,810	109,461	△ 104,651				
	計	43,111,209	70,115,309	△ 27,004,100	計	54,319,222	72,029,789	△ 17,710,567

(3) 予算額に対する人件費、物件費等の割合

会計別	令和2年度					令和元年度					比較				
	予算額	人件費		物件費、建設費等		予算額	人件費		物件費、建設費等		増△減	人件費		物件費、建設費等	
		①予定額	割合	②予定額	割合		③予定額	割合	④予定額	割合		①-③	比率	②-④	比率
千円	千円	%	千円	%	千円	千円	%	千円	%	千円	千円		千円		
下水道事業	252,403,709	8,025,507	3.18	244,378,202	96.82	259,376,597	7,885,305	3.04	251,491,292	96.96	△ 6,972,888	140,202	1.02	△ 7,113,090	0.97
埋立事業	37,450,149	256,022	0.68	37,194,127	99.32	35,885,434	259,159	0.72	35,626,275	99.28	1,564,715	△ 3,137	0.99	1,567,852	1.04
水道事業	126,603,014	13,885,747	10.97	112,717,267	89.03	118,982,297	13,613,503	11.44	105,368,794	88.56	7,620,717	272,244	1.02	7,348,473	1.07
工業用水道事業	5,054,065	295,382	5.84	4,758,683	94.16	5,040,003	273,378	5.42	4,766,625	94.58	14,062	22,004	1.08	△ 7,942	1.00
自動車事業	25,328,987	14,057,988	55.50	11,270,999	44.50	25,826,164	13,739,584	53.20	12,086,580	46.80	△ 497,177	318,404	1.02	△ 815,581	0.93
高速鉄道事業	95,166,141	9,887,139	10.39	85,279,002	89.61	98,019,919	9,661,400	9.86	88,358,519	90.14	△ 2,853,778	225,739	1.02	△ 3,079,517	0.97
病院事業	54,319,222	17,431,344	32.09	36,887,878	67.91	72,029,789	17,058,617	23.68	54,971,172	76.32	△ 17,710,567	372,727	1.02	△ 18,083,294	0.67
合計	596,325,287	63,839,129	10.71	532,486,158	89.29	615,160,203	62,490,946	10.16	552,669,257	89.84	△ 18,834,916	1,348,183	1.02	△ 20,183,099	0.96

令和2年度 横浜市下水道事業会計予算

令和2年度横浜市下水道事業会計予算附属書類

1 令和2年度横浜市下水道事業会計予算実施計画
 収益的収入及び支出
 収入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 下水道事業収益			132,347,635	
	1 営業収益		99,316,622	
		1 下水道使用料	62,069,537	下水道使用料収入
		2 一般会計負担金	35,790,637	雨水処理負担金
		3 その他営業収益	1,456,448	その他営業収入
	2 営業外収益		32,612,942	
		1 受取利息	1,500	預金利息
		2 一般会計補助金	1,951,417	一般会計からの補助金

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		3 国 庫 補 助 金	1,200	雨水貯留タンク設置に対する国庫補助金
		4 長期前受金戻入	29,551,090	償却資産に対する補助金等の減価償却費等相当分を収益化した額
		5 雑 収 益	1,107,735	占用料及び不用品売却等の雑収入
	3 特 別 利 益		418,071	
		1 その他特別利益	418,071	東京電力ホールディングス株式会社賠償金
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 下水道管理費			121,299,293	
	1 営 業 費 用		112,802,181	
		1 管 き よ 費	6,158,274	下水道管きよの維持管理等に要する経費
		2 ポ ン プ 場 費	2,839,145	ポンプ場72か所の維持管理に要する経費

		3 処 理 場 費	15,665,504	水再生センター11か所及び汚泥資源化センター2か所の維持管理に要する経費
		4 排 水 設 備 費	92,940	処理区域内における水洗化の普及及び雨水浸透施設の設置助成等に要する経費
		5 業 務 費	233,699	下水道使用料徴収業務等に要する経費
		6 水 道 事 業 会 計 繰 出 金	4,300,000	下水道使用料徴収事務委託費
		7 総 係 費	303,108	事業運営に必要な総括的経費
		8 下 水 道 研 究 費	15,433	下水及び汚泥の処理技術等の研究に要する経費
		9 工 場 排 水 対 策 費	34,925	工場排水の検査及び除害施設設置等の指導、監視に要する経費
		10 減 価 償 却 費	76,052,360	償却資産に対する減価償却費
		11 資 産 減 耗 費	1,255,102	固定資産の撤去による除却損
		12 給 与 費	5,851,691	人件費
		2 営 業 外 費 用	8,210,736	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	6,865,895	企業債利息及び企業債の元利支払手数料その他取扱諸費等

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	1,260,000	納付額
		3 雑 支 出	84,841	
	3 特 別 損 失		276,376	
		1 災 害 に よ る 損 失	276,376	原子力損害に伴う放射線対策経費
	4 予 備 費		10,000	
		1 予 備 費	10,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 下 水 道 事 業 入 資 本 的 収 入			69,562,901	
	1 企 業 債		53,456,000	
		1 企 業 債	53,456,000	下水道整備事業費充当企業債 借換債 31,145,000千円 22,311,000千円
	2 補 助 金		15,100,000	
		1 国 庫 補 助 金	15,100,000	下水道整備事業に対する国庫補助金
	3 負 担 金		9,630	
		1 工 事 負 担 金	9,630	下水道整備事業に伴う工事負担金
	4 出 資 金		986,852	
		1 一 般 会 計 出 資 金	986,852	一般会計からの出資金

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
	5	その他資本的収入	10,419	
		1 固定資産売却代金	6,007	固定資産の売却に伴う収入
		2 水洗便所改造資金貸付金返還金	4,412	水洗便所改造及び浄化槽廃止促進等のための貸付金返還金
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	下水道事業資本的支出		131,104,416	
	1	建設改良費	57,198,427	
		1 下水道整備費	53,557,031	管きよ、ポンプ場及び水再生センター等の建設・更新に要する経費
		2 下水道改良費	1,229,278	下水道施設の改良に要する経費
		3 企業備品購入費	300,987	車両及び器具備品の購入費
		4 リース債務支払額	52,636	リース取引における支払額

		5 給 与 費	2,058,495	人件費
	2 企業債償還金		73,890,904	
		1 企業債償還金	73,890,904	既往債に対する本年度元金償還金
	3 投 資		5,085	
		1 水洗便所 改造資金貸付金	5,085	水洗便所改造及び浄化槽廃止促進等のための貸付金
	4 予 備 費		10,000	
		1 予 備 費	10,000	

2 令和2年度横浜市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	8,302,426
減価償却費	76,052,360
固定資産除却費	1,255,102
長期前受金戻入額	△ 29,551,090
受取利息	△ 1,500
支払利息	6,623,969
未収金の増加額	△ 284,866
未払金の増加額	751,697
引当金の減少額	△ 1,022
その他の流動資産の減少額	161
その他の流動負債の増加額	27,447
小計	63,174,684
利息の受取額	1,500
利息の支払額	△ 6,623,969
業務活動によるキャッシュ・フロー	56,552,215

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 67,828,587
有形固定資産の売却による収入	5,461
無形固定資産の取得による支出	△ 14,037
国庫補助金等による収入	13,911,507
長期貸付による支出	△ 5,085
長期貸付回収による収入	4,412
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 53,926,329

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	53,456,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 73,890,904
一般会計からの出資による収入	986,852
リース債務の償還による支出	△ 52,636
PFI債務の償還による支出	△ 381,702
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 19,882,390
資金減少額	△ 17,256,504
資金期首残高	44,462,615
資金期末残高	27,206,111

3 給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
本 年 度	人 —	人 [75] (75) 828	千円 75,631	千円 3,422,147	千円 3,327,757	千円 6,825,535	千円 1,199,972	千円 8,025,507	
前 年 度	23	[64] (47) 827	73,287	3,451,297	3,161,614	6,686,198	1,199,107	7,885,305	
比 較	△ 23	[11] (28) 1	2,344	△ 29,150	166,143	139,337	865	140,202	

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、() 内は再任用短時間勤務職員数及びパートタイム会計年度任用職員数で、いずれも外数である。

○ 職員手当（通勤手当）には、会計年度任用職員に係る通勤手当相当分を含む。

職 員 手 当 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	休 日 給	夜 勤 手 当	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	本 年 度	95,134	567,540	28,498	151,756	173,928	164	29,816	31,044	
	前 年 度	93,682	572,064	30,458	140,141	122,610	168	26,705	31,149	
比 較	1,452	△ 4,524	△ 1,960	11,615	51,318	△ 4	3,111	△ 105		
職 員 手 当 内 訳	区 分	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 賞 与 引 当 金 額	退 職 給 付 費						
		千円	千円	千円	千円					
	本 年 度	29,844	1,322,966	281,868	615,199					
	前 年 度	30,416	1,330,078	271,970	512,173					
比 較	△ 572	△ 7,112	9,898	103,026						

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
本 年 度	—	[75] (34) 828	—	3,422,147	3,303,404	6,725,551	1,184,635	7,910,186	
前 年 度	23	[64] (47) 827	73,287	3,451,297	3,161,614	6,686,198	1,199,107	7,885,305	
比 較	△ 23	[11] (△13) 1	△ 73,287	△ 29,150	141,790	39,353	△ 14,472	24,881	

○〔 〕内は再任用常時勤務職員数、()内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

職 員 手 当 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	休 日 給	夜 勤 手 当
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	本 年 度	95,134	567,540	28,498	141,181	173,928	164	29,816	31,044
	前 年 度	93,682	572,064	30,458	140,141	122,610	168	26,705	31,149
比 較	1,452	△ 4,524	△ 1,960	1,040	51,318	△ 4	3,111	△ 105	
職 員 手 当 内 訳	区 分	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 額	退 職 給 付 費				
		千円	千円	千円	千円				
	本 年 度	29,844	1,309,188	281,868	615,199				
	前 年 度	30,416	1,330,078	271,970	512,173				
比 較	△ 572	△ 20,890	9,898	103,026					

イ 会計年度任用職員

区分	職員数		給与費				法定福利費	合計	備考
	特別職	一般職	報酬	給料	職員手当	計			
本年度	—	(41)	75,631	—	24,353	99,984	15,337	115,321	
前年度	—	(—)	—	—	—	—	—	—	
比較	—	(41)	75,631	—	24,353	99,984	15,337	115,321	

○ () 内はパートタイム会計年度任用職員数で外数である。
 ○ 職員手当（通勤手当）には、会計年度任用職員に係る通勤手当相当分を含む。

職 員 手 当 内 訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	通勤手当	超過勤務手当	管理職員 特別勤務手当	休日給	夜勤手当
	本年度	—	—	—	10,575	—	—	—	—
	前年度	—	—	—	—	—	—	—	—
	比較	—	—	—	10,575	—	—	—	—
	区分	管理職手当	期末・勤勉 手当	賞与引当 繰入金額	退職給付費				
	本年度	—	13,778	—	—				
	前年度	—	—	—	—				
	比較	—	13,778	—	—				

(2) 一般職職員給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	△ 29,150	昇給等に伴う増加分	48,406	昇給率 1.7%	
		給与改定に伴う増加分	1,932	令和元年度給与改定率 0.07%	
		その他の増減分	△ 79,488		
職 員 手 当	166,143	給与改定に伴う増加分	840	令和元年度給与改定率 0.07%	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	24,353	令和2年度より導入	
		各種手当の増減分	140,950		

(3) 一般職職員給料及び職員手当の状況

ア 一般職職員1人当たり給与の状況

区	分	行政職	技能職
令和2年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	312,414 ^円	316,397 ^円
	平均給与月額	373,650 ^円	381,116 ^円
	平均年齢	41.07 ^歳	46.05 ^歳
平成31年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	311,646 ^円	326,560 ^円
	平均給与月額	372,486 ^円	393,257 ^円
	平均年齢	41.05 ^歳	48.03 ^歳

○ 平均給与月額は給料・扶養手当・地域手当の合計額である。

イ 初任給の状況

区	分	本 市				国			
		大 学 卒		高 校 卒		大 学 卒		高 校 卒	
		初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日
一 般 職 員		178,100 ^円	191,400 ^円	147,800 ^円	158,700 ^円	186,700 ^円	207,800 ^円	150,600 ^円	158,900 ^円

ウ 級別職員数の状況

区 分		行 政 職		技 能 職	
令 2 年 和 度	8 級		—		—
	7 級		8		
	6 級	[2]	31		
	5 級		23		
	4 級		55		
	3 級	[60] (22)	238	[13] (12)	78
	2 級		236		5
	1 級		125		29
	計	[62] (22)	716	[13] (12)	112
令 元 年 和 度	8 級		—		—
	7 級		8		
	6 級	[2]	32		
	5 級		22		
	4 級		56		
	3 級	[51] (33)	237	[11] (14)	78
	2 級		223		5
	1 級		137		29
	計	[53] (33)	715	[11] (14)	112

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、() 内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

エ 職員手当の状況

区 分	説 明	備 考																																												
扶 養 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">扶養親族</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">(職位別)</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">経過措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,500円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">子</td> <td style="text-align: right;">9,500円</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">配偶者が不在の場合の一人目</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">11,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">父母等</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">2,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">4,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者が不在 場合の一人目</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">5,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,000円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子 1人につき 5,000円 加算</p>	扶養親族	(職位別)	経過措置		令和2年度	令和3年度	配偶者	(局長級)	3,500円	0円	(部長級)	6,500円	3,500円	(課長級以下)	8,500円	6,500円	子		9,500円	10,000円	配偶者が不在の場合の一人目		11,500円		父母等	(局長級)	2,000円	0円	(部長級)	4,500円	3,500円	(課長級以下)	6,500円		配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円	(部長級)	5,500円	3,500円	(課長級以下)	8,000円	6,500円	
扶養親族	(職位別)			経過措置																																										
		令和2年度	令和3年度																																											
配偶者	(局長級)	3,500円	0円																																											
	(部長級)	6,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	8,500円	6,500円																																											
子		9,500円	10,000円																																											
配偶者が不在の場合の一人目		11,500円																																												
父母等	(局長級)	2,000円	0円																																											
	(部長級)	4,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	6,500円																																												
配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円																																											
	(部長級)	5,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	8,000円	6,500円																																											
地 域 手 当	給与月額16%																																													
住 居 手 当	借家・借間等(40歳未満の職員) 19,600円																																													
通 勤 手 当	交通機関 55,000円以内 交通用具 32,100円以内																																													
期 末 ・ 勤 勉 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">支給月 区 分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">6 月</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">12 月</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">支給率計</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">職務段階等に 応じた加算措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">月分</th> <th style="text-align: center;">月分</th> <th style="text-align: center;">月分</th> <th style="text-align: center;">月分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">本 市</td> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(2.40) 4.50</td> <td style="text-align: center;">有</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: center;">(1.175) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(1.175) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(2.35) 4.50</td> <td style="text-align: center;">有</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ () 内は再任用職員の支給率である。</p>	支給月 区 分	6 月		12 月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置	月分	月分	月分	月分	本 市	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有	国	(1.175) 2.25	(1.175) 2.25	(2.35) 4.50	有																								
支給月 区 分	6 月		12 月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置																																								
	月分	月分	月分	月分																																										
本 市	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有																																										
国	(1.175) 2.25	(1.175) 2.25	(2.35) 4.50	有																																										

退 職 手 当	区 分	本 市	国
	定年退職等最高支給率	47.709月分 (勤続35年)	47.709月分 (勤続35年)
	自己都合退職最高支給率	39.7575月分 (勤続35年)	47.709月分 (勤続43年)
	定年前早期退職特例措置	2~20%加算 (50歳以上)	2~45%加算 (45歳以上)

4 債務負担行為に関する調書

事項	限度額	令和元年度末までの支払義務発生見込額		令和2年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳		
		期間	金額	期間	金額	国庫支出金	企業債	損益勘定留保資金等
北部汚泥資源化センターの消化ガス発電設備の整備及び維持管理（既設定分）	9,651,000	平成21年度から令和元年度まで	4,867,130	令和2年度	297,000	-	-	297,000
				令和3年度から令和11年度まで	2,643,000	-	-	2,643,000
南部汚泥資源化センターの下水汚泥燃料化設備の整備及び維持管理（既設定分）	16,881,000	平成25年度から令和元年度まで	5,918,096	令和2年度	555,667	-	-	555,667
				令和3年度から令和17年度まで	9,761,360	-	-	9,761,360
南部汚泥資源化センターの包括的管理委託（既設定分）	9,000,000	平成28年度から令和元年度まで	4,663,410	令和2年度	1,184,700	-	-	1,184,700
				令和3年度	1,184,700	-	-	1,184,700
金沢水再生センターの前処理施設包括的管理委託（既設定分）	1,200,000	平成28年度から令和元年度まで	637,450	令和2年度	159,192	-	-	159,192
				令和3年度	159,192	-	-	159,192
北部汚泥資源化センターの包括的管理委託（既設定分）	7,800,000	平成29年度から令和元年度まで	3,230,208	令和2年度	1,108,800	-	-	1,108,800
				令和3年度から令和4年度まで	2,217,600	-	-	2,217,600
北部汚泥資源化センターの下水汚泥処理設備の整備及び維持管理（既設定分）	47,400,000	平成29年度から令和元年度まで	9,667,137	令和2年度	3,090,976	1,611,343	110,820	1,368,813
				令和3年度から令和20年度まで	32,634,730	1,468,572	82,997	31,083,161

下水道整備工事 (既設定分)	31,000,000		-	令和2年度	26,000,000	7,655,955	18,344,045	-
				令和3年度	5,000,000	2,500,000	2,500,000	-
下水道管きよ修繕工事 及び維持管理委託 (新規設定分)	620,000		-	令和3年度	620,000	-	-	620,000
ポンプ場修繕工事 (新規設定分)	73,000		-	令和3年度	73,000	-	-	73,000
水再生センター修繕工事 (新規設定分)	606,000		-	令和3年度	606,000	-	-	606,000
水再生センター・ポンプ場 改良工事 (新規設定分)	280,000		-	令和3年度	280,000	-	-	280,000
下水道整備工事 及び設計・測量等委託 (新規設定分)	47,000,000		-	令和3年度から 令和5年度まで	47,000,000	23,500,000	23,500,000	-
計	171,511,000		28,983,431	令和2年度	32,396,335	9,267,298	18,454,865	4,674,172
				令和3年度以降	102,179,582	27,468,572	26,082,997	48,628,013

5 令和2年度横浜市下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア	土 地		120,582,425
イ	建 物	161,162,973	
	減価償却累計額	△ 104,732,099	
	減損損失累計額	△ 64,099	56,366,775
ウ	建物附属設備	24,118,109	
	減価償却累計額	△ 18,535,278	
	減損損失累計額	△ 6,129	5,576,702
エ	構 築 物	3,203,848,532	
	減価償却累計額	△ 1,644,284,322	
	減損損失累計額	△ 46,881	1,559,517,329
オ	機 械 及 び 装 置	610,657,872	
	減価償却累計額	△ 384,750,841	
	減損損失累計額	△ 362,764	225,544,267
カ	車 両 運 搬 具	208,173	
	減価償却累計額	△ 23,572	184,601
キ	工 具 、 器 具 及 び 備 品	697,196	
	減価償却累計額	△ 426,751	270,445
ク	リ ー ス 資 産	594,669	
	減価償却累計額	△ 76,774	517,895
ケ	建 設 仮 勘 定		26,181,300

有形固定資産合計			1,994,741,739	
(2) 無形固定資産				
ア 地上権		24,817		
イ 施設利用権		10,310,722		
無形固定資産合計			10,335,539	
(3) 投資その他の資産				
ア 長期貸付金		5,211		
イ 破産更生債権等	15,654			
貸倒引当金	<u>△ 15,654</u>	0		
ウ その他投資		77,740		
投資その他の資産合計			<u>82,951</u>	
固定資産合計				2,005,160,229
2 流動資産				
(1) 現金・預金			27,206,111	
(2) 未収金		14,747,032		
貸倒引当金		<u>△ 194,916</u>	14,552,116	
(3) 貯蔵品			118,810	
(4) 短期貸付金		2,685		
貸倒引当金		<u>△ 417</u>	2,268	
(5) 前払金			<u>208,000</u>	
流動資産合計				<u>42,087,305</u>
資産合計				<u><u>2,047,247,534</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

498,391,948

イ 資本費平準化債

84,060,000

企業債合計

582,451,948

(2) リース債務

497,467

(3) 引当金

ア 退職給付引当金

3,884,926

イ その他引当金

24,110

引当金合計

3,909,036

(4) 長期未払金

7,023,553

固定負債合計

593,882,004

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

61,904,582

イ 資本費平準化債

10,000,000

企業債合計

71,904,582

(2) リース債務

23,485

(3) 未払金

17,854,020

(4) 預り金

68,656

(5) 前受金

3,227

(6) 引当金

ア 賞与引当金

440,612

引当金合計

440,612

流動負債合計

90,294,582

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 国庫県補助金	789,762,535	
収益化累計額	<u>△ 345,244,508</u>	444,518,027
イ 工事負担金	77,681,026	
収益化累計額	<u>△ 51,945,592</u>	25,735,434
ウ 受贈財産評価額	474,540,059	
収益化累計額	<u>△ 254,283,667</u>	220,256,392
エ その他長期前受金	1,380,219	
収益化累計額	<u>△ 696,664</u>	683,555

長期前受金合計

691,193,408

繰延収益合計

691,193,408

負債合計

1,375,369,994

資本の部

6 資本金

559,876,485

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 国庫県補助金	35,759,209	
イ 受贈財産評価額	<u>20,967,670</u>	

資本剰余金合計

56,726,879

(2) 利益剰余金

ア 建設改良積立金	30,130,135	
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>25,144,041</u>	

利益剰余金合計

55,274,176

剰余金合計

112,001,055

資本合計

671,877,540

負債資本合計

2,047,247,534

予算に関する説明書における注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

- (1) たな卸資産（貯蔵品）の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産及び無形固定資産
定額法によっている。

主な耐用年数

建物 : 38年

構築物 : 10年～50年

機械及び装置 : 6年～20年

- (2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

3 引当金の計上方法

- (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している（なお、一般会計が負担すると見込まれる額1,985,088千円を除く。）。

- (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している（なお、一般会計が負担すると見込まれる額226,678千円を除く。）。

- (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権及び貸倒懸念債権については貸倒実績率により、破産更生債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

- (4) その他引当金

環境対策引当金として、今後発生することが見込まれるPCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物の処理費用の支出見込額を計上している（なお、一般会計が負担すると見込まれる額18,255千円を除く。）。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

1 重要な非資金取引

- (1) 当年度、新たに計上した受贈財産に係る資産及び負債又は資本の額は、それぞれ2,427,602千円である。
(2) 当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ318,015千円である。
(3) 当年度、新たに計上したPFI契約等に係る資産及び負債の額は、それぞれ1,207,552千円である。

III 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、325,429,328千円である。

IV セグメント情報の開示

横浜市下水道事業会計は、公共下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

V 減損損失

1 グルーピングの方法

下水道事業に使用している固定資産については、生活排水等や雨水の受け入れから、浄化处理、排水・下水汚泥の資源化を行うまで、すべての資産が一体となつてキャッシュ・フローを生成していることから、全体を1つの資産グループとしている。

ただし、所定の役割を終え、使用を停止した資産については、個別資産ごとにグルーピングを行っている。

2 減損の兆候が認められた固定資産

所定の役割を終え、使用を停止した以下の資産について、減損の兆候を把握している。ただし、固定資産税路線価等を基に算出した当該資産の評価額が帳簿価額を上回るため、減損損失を認識していない。

用途	資産の種類	帳簿価額（千円） 令和3年3月31日現在	場所
工場排水処理 前処理施設用地	土地	33,941	金沢区富岡東2-4-51 旧鳥浜第二工場排水処理場

VI リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは以下の金額である。

短期リース債務 23,485千円

長期リース債務 497,467千円

VII その他

1 退職給付引当金の取崩し

令和2年度において、退職手当として615,199千円を支給するため、退職給付引当金409,107千円を取り崩している。

2 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として、2,001,872千円を支給（支払）するため、賞与引当金440,612千円を取り崩している。

3 貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、債権の不納欠損による損失を39,954千円計上する見込みのため、貸倒引当金39,954千円を取り崩している。

4 その他引当金の取崩し

令和2年度において、PCB廃棄物の処理費用として25,024千円を支出する見込みのため、環境対策引当金18,029千円を取り崩している。

6 令和元年度横浜市下水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 営業収益

(1) 下水道使用料	55,585,344	
(2) 一般会計負担金	39,944,095	
(3) その他営業収益	<u>1,428,549</u>	96,957,988

2 営業費用

(1) 管きよ費	5,916,922	
(2) ポンプ場費	1,977,596	
(3) 処理場費	14,823,218	
(4) 排水設備費	259,285	
(5) 業務費	343,622	
(6) 水道事業会計繰出金	3,684,387	
(7) 総係費	559,574	
(8) 下水道研究費	58,363	
(9) 工場排水対策費	203,681	
(10) 減価償却費	74,718,043	
(11) 資産減耗費	<u>1,210,776</u>	<u>103,755,467</u>

営業損失**6,797,479**

3 営業外収益

(1) 受取利息	1,250		
(2) 一般会計補助金	2,161,735		
(3) 国庫補助金	1,200		
(4) 長期前受金戻入	29,343,703		
(5) 雑収益	<u>976,610</u>	32,484,498	

4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	7,943,153		
(2) 雑支出	<u>933,397</u>	<u>8,876,550</u>	<u>23,607,948</u>

経常利益**16,810,469****5 特別利益**

(1) その他特別利益	<u>31,146</u>	<u>31,146</u>	<u>31,146</u>
-------------	---------------	---------------	---------------

当年度純利益**16,841,615****前年度繰越利益剰余金**0**当年度未処分利益剰余金**16,841,615

7 令和元年度横浜市下水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア	土 地		119,281,815
イ	建 物	160,627,421	
	減価償却累計額	△ 101,453,962	
	減損損失累計額	△ 64,099	59,109,360
ウ	建物附属設備	23,816,075	
	減価償却累計額	△ 18,197,447	
	減損損失累計額	△ 6,129	5,612,499
エ	構 築 物	3,172,234,468	
	減価償却累計額	△ 1,586,883,673	
	減損損失累計額	△ 46,881	1,585,303,914
オ	機 械 及 び 装 置	574,077,322	
	減価償却累計額	△ 377,384,140	
	減損損失累計額	△ 362,764	196,330,418
カ	車 両 運 搬 具	30,444	
	減価償却累計額	△ 27,076	3,368
キ	工 具、器 具 及 び 備 品	634,102	
	減価償却累計額	△ 433,523	200,579
ク	リ ー ス 資 産	276,654	
	減価償却累計額	△ 62,736	213,918
ケ	建 設 仮 勘 定		31,787,811

有形固定資産合計			1,997,843,682	
(2) 無形固定資産				
ア 地上権		30,107		
イ 施設利用権		<u>10,685,987</u>		
無形固定資産合計			10,716,094	
(3) 投資その他の資産				
ア 長期貸付金		4,538		
イ 破産更生債権等		3,221		
貸倒引当金	△	<u>3,221</u>	0	
ウ その他投資		<u>77,740</u>		
投資その他の資産合計			<u>82,278</u>	
固定資産合計				2,008,642,054
2 流動資産				
(1) 現金・預金			44,462,615	
(2) 未収金		14,474,598		
貸倒引当金	△	<u>190,597</u>	14,284,001	
(3) 貯蔵品			118,810	
(4) 短期貸付金		2,846		
貸倒引当金	△	<u>161</u>	2,685	
(5) 前払金			<u>3,422,735</u>	
流動資産合計				<u>62,290,846</u>
資産合計				<u><u>2,070,932,900</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

511,840,530

イ 資本費平準化債

89,060,000

企業債合計

600,900,530

(2) リース債務

200,280

(3) 引当金

ア 退職給付引当金

3,884,926

イ その他引当金

42,139

引当金合計

3,927,065

(4) 長期未払金

6,128,606

固定負債合計

611,156,481

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

63,890,904

イ 資本費平準化債

10,000,000

企業債合計

73,890,904

(2) リース債務

27,848

(3) 未払金

18,351,523

(4) 預り金

68,656

(5) 前受金

3,227

(6) 引当金

ア 賞与引当金

440,612

引当金合計

440,612

流動負債合計

92,782,770

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 国庫県補助金	776,669,099	
収益化累計額	<u>△ 326,252,048</u>	450,417,051
イ 工事負担金	77,695,071	
収益化累計額	<u>△ 50,537,070</u>	27,158,001
ウ 受贈財産評価額	472,252,773	
収益化累計額	<u>△ 245,671,632</u>	226,581,141
エ その他長期前受金	1,381,258	
収益化累計額	<u>△ 632,064</u>	749,194

長期前受金合計 704,905,387

繰延収益合計 704,905,387

負債合計 1,408,844,638

資本の部

6 資本金

558,889,633

7 剰余金

(1) 資本剰余金

ア 国庫県補助金	35,259,209	
イ 受贈財産評価額	<u>20,967,670</u>	

資本剰余金合計 56,226,879

(2) 利益剰余金

ア 建設改良積立金	30,130,135	
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>16,841,615</u>	

利益剰余金合計 46,971,750

剰余金合計 103,198,629

資本合計 662,088,262

負債資本合計 2,070,932,900

令和2年度 横浜市埋立事業会計予算

令和2年度横浜市埋立事業会計予算附属書類

1 令和2年度横浜市埋立事業会計予算実施計画
収益的収入及び支出
収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 完成土地収益			722,559	
	1 営業収益		277,160	
		1 土地貸付収益	277,160	土地の貸付収入
	2 営業外収益		445,399	
		1 受取利息	400	預金利息等
		2 負担金	444,999	一般会計からの負担金

支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 完成土地費用			2,251,801	
	1 営業費用		863,673	
		1 管理費	863,673	維持管理等に要する諸経費
	2 営業外費用		1,368,128	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	1,168,028	一時借入金利息、企業債利息及び企業債の元利支払手数料その他取扱諸費
		2 消費税及び 地方消費税	200,000	納付額
		3 雑支出	100	
	3 予備費		20,000	
		1 予備費	20,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 資 本 的 収 入			14,744,647	
	1 みなとみらい21 埋立事業収入		5,674,982	
		1 企 業 債	5,600,000	借換債
		2 負 担 金	74,982	一般会計からの負担金
	2 南本牧埋立事業収入		9,069,665	
		1 企 業 債	2,800,000	借換債
		2 負 担 金	2,883,095	一般会計からの負担金
		3 土 砂 投 入 料	3,386,570	土砂投入料収入

支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	資 本 的 支 出		35,198,348	
	1	埋 立 事 業 費	14,938,366	
		1 南本牧埋立事業費	138,308	工事費及び諸経費
		2 建設発生土費 受 入 事 業 費	14,800,058	同上
	2	企 業 債 償 還 金	20,239,982	
		1 企 業 債 償 還 金	20,239,982	みなとみらい21埋立事業債及び南本牧埋立事業債の本年度元金償還金
	3	予 備 費	20,000	
		1 予 備 費	20,000	

2 令和2年度横浜市埋立事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純損失	△	1,529,242
原価見返勘定の減少額	△	158,198
長期前受金の増加額		6,269,555
長期前払費用の増加額	△	14,800,058
受取利息	△	400
支払利息		1,168,028
未収金の減少額		1,534,981
引当金の増加額		33,628
小計	△	7,481,706
利息の受取額		400
利息の支払額	△	1,168,028
業務活動によるキャッシュ・フロー	△	8,649,334

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フロー		-
------------------	--	---

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入		8,400,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	△	20,239,982
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	11,839,982

資金減少額	△	20,489,316
資金期首残高		36,376,118
資金期末残高		15,886,802

3 給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	職 員 手 当	計			
本 年 度	—	29	—	84,354	141,877	226,231	29,791	256,022	
前 年 度	—	31	—	79,241	152,367	231,608	27,551	259,159	
比 較	—	△ 2	—	5,113	△ 10,490	△ 5,377	2,240	△ 3,137	

○ 当該会計の一般職は、全て会計年度任用職員以外の職員である。

職 員 手 当 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	休 日 給	夜 勤 手 当
	本 年 度	1,890	13,895	1,043	3,979	4,946	4	15	—
	前 年 度	1,494	13,014	1,176	3,631	8,353	4	117	5
	比 較	396	881	△ 133	348	△ 3,407	—	△ 102	△ 5
	区 分	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 額	退 職 給 付 費				
本 年 度	600	41,476	1,517	72,512					
前 年 度	600	39,840	656	83,477					
比 較	—	1,636	861	△ 10,965					

(2) 一般職職員給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	千円 5,113	昇給等に伴う増加分	千円 1,256	昇給率 1.7%	
		給与改定に伴う増加分	88	令和元年度給与改定率 0.07%	
		その他の増減分	3,769		
職 員 手 当	△ 10,490	給与改定に伴う増加分	38	令和元年度給与改定率 0.07%	
		各種手当の増減分	△ 10,528		

(3) 一般職職員給料及び職員手当の状況

ア 一般職職員1人当たり給与の状況

区 分		行 政 職
令和2年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	304,110 ^円
	平均給与月額	360,025 ^円
	平均年齢	38.07 ^歳
平成31年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	309,376 ^円
	平均給与月額	365,748 ^円
	平均年齢	38.11 ^歳

○ 平均給与月額は給料・扶養手当・地域手当の合計額である。

イ 初任給の状況

区 分	本 市				国			
	大 学 卒		高 校 卒		大 学 卒		高 校 卒	
	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日
一 般 職 員	178,100 ^円	191,400 ^円	147,800 ^円	158,700 ^円	186,700 ^円	207,800 ^円	150,600 ^円	158,900 ^円

○ 国は行政職俸給表(一)適用の総合職(大卒)と一般職(高卒)による。

ウ 級別職員数の状況

区 分		行 政 職	区 分		行 政 職
令 2 年 和 度	8 級	— ^人	令 元 年 和 度	8 級	— ^人
	7 級	—		7 級	—
	6 級	1		6 級	1
	5 級	2		5 級	2
	4 級	2		4 級	2
	3 級	7		3 級	7
	2 級	10		2 級	12
	1 級	7		1 級	7
	計	29		計	31

エ 職員手当の状況

区 分	説 明	備 考																																												
扶 養 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">扶養親族</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">(職位別)</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">経過措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,500円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">子</td> <td style="text-align: right;">9,500円</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">配偶者が不在の場合の一人目</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">11,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">父母等</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">2,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">4,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者が不在 場合の一人目</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">5,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,000円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子 1人につき 5,000円 加算</p>	扶養親族	(職位別)	経過措置		令和2年度	令和3年度	配偶者	(局長級)	3,500円	0円	(部長級)	6,500円	3,500円	(課長級以下)	8,500円	6,500円	子		9,500円	10,000円	配偶者が不在の場合の一人目		11,500円		父母等	(局長級)	2,000円	0円	(部長級)	4,500円	3,500円	(課長級以下)	6,500円		配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円	(部長級)	5,500円	3,500円	(課長級以下)	8,000円	6,500円	
扶養親族	(職位別)			経過措置																																										
		令和2年度	令和3年度																																											
配偶者	(局長級)	3,500円	0円																																											
	(部長級)	6,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	8,500円	6,500円																																											
子		9,500円	10,000円																																											
配偶者が不在の場合の一人目		11,500円																																												
父母等	(局長級)	2,000円	0円																																											
	(部長級)	4,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	6,500円																																												
配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円																																											
	(部長級)	5,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	8,000円	6,500円																																											
地 域 手 当	給与月額16%																																													
住 居 手 当	借家・借間等 (40歳未満の職員) 19,600円																																													
通 勤 手 当	交通機関 55,000円以内 交通用具 32,100円以内																																													
期 末 ・ 勤 勉 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">区 分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">支給月</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">支給率計</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">職務段階等に 応じた加算措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">6 月</th> <th style="text-align: center;">12 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">本 市</td> <td style="text-align: center;">2.25^{月分}</td> <td style="text-align: center;">2.25^{月分}</td> <td style="text-align: center;">4.50^{月分}</td> <td style="text-align: center;">有</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">国</td> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">4.50</td> <td style="text-align: center;">有</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	支給月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置	6 月	12 月	本 市	2.25 ^{月分}	2.25 ^{月分}	4.50 ^{月分}	有	国	2.25	2.25	4.50	有																												
区 分	支給月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置																																										
	6 月	12 月																																												
本 市	2.25 ^{月分}	2.25 ^{月分}	4.50 ^{月分}	有																																										
国	2.25	2.25	4.50	有																																										

退 職 手 当	区 分	本 市	国
	定年退職等最高支給率	47.709月分 (勤続35年)	47.709月分 (勤続35年)
	自己都合退職最高支給率	39.7575月分 (勤続35年)	47.709月分 (勤続43年)
	定年前早期退職特例措置	2～20%加算 (50歳以上)	2～45%加算 (45歳以上)

4 令和2年度横浜市埋立事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
ア 土 地		13,153		
イ 工 具、器 具 及 び 備 品	1,713			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,627</u>	<u>86</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			13,239	
(2) 投 資 そ の 他 の 資 産				
ア 投 資 有 価 証 券		750		
イ 長 期 前 払 費 用		249,489,102		
ウ そ の 他 投 資	10,137			
そ の 他 引 当 金	<u>△ 8,735</u>	<u>1,402</u>		
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計			<u>249,491,254</u>	
固 定 資 産 合 計				249,504,493
2 土 地 造 成 勘 定				
(1) 完 成 土 地				
ア 未 処 分 土 地		<u>44,573,629</u>		
完 成 土 地 合 計			<u>44,573,629</u>	
土 地 造 成 勘 定 合 計				44,573,629
3 流 動 資 産				
(1) 現 金 ・ 預 金			15,886,802	
(2) 未 収 金			45,056,741	
(3) 前 払 金			<u>399,201</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>61,342,744</u>

資 産 合 計

355,420,866

負債の部

4	固定負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費の財源に 充てるための企業債	<u>122,999,777</u>		
	企業債合計		122,999,777	
(2)	引当金			
ア	退職給付引当金	<u>174,398</u>		
	引当金合計		174,398	
(3)	長期前受金		210,937,763	
(4)	原価見返勘定		<u>4,092,734</u>	
	固定負債合計			338,204,672
5	流動負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費の財源に 充てるための企業債	<u>30,045,695</u>		
	企業債合計		30,045,695	
(2)	未払金		290,820	
(3)	預り金		225,476	
(4)	引当金			
ア	賞与引当金	<u>16,280</u>		
	引当金合計		<u>16,280</u>	
	流動負債合計			30,578,271
	負債合計			<u>368,782,943</u>

資 本 の 部

6	資 本 金				62,110,815
7	剰 余 金				
(1)	欠 損 金				
	ア 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	<u>75,472,892</u>			
	欠 損 金 合 計		<u>75,472,892</u>		
	剰 余 金 合 計			<u>△ 75,472,892</u>	
	資 本 合 計			<u>△ 13,362,077</u>	
	負 債 資 本 合 計			<u><u>355,420,866</u></u>	

予算に関する説明書における注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 時価のないもの 移動平均法による原価法によっている。

(2) たな卸資産（処分予定地）の評価基準及び評価方法

完成土地及び未完成土地 個別法による低価法によっている（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定。）。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び無形固定資産

定額法によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) その他引当金

貸倒引当金として、債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、43,012,332千円である。

III セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

横浜市埋立事業会計は、金沢地先地区等、みなとみらい21地区、南本牧地区、金沢木材港地区、新山下町貯木場地区、港湾整備事業及び建設発生土受入事業を報告セグメントとしている。このうち、金沢地先地区等、みなとみらい21地区、南本牧地区、金沢木材港地区及び新山下町貯木場地区は「臨海部土地造成事業」として経理している。

なお、各報告セグメントに属する事業の内容は以下のとおり。

セグメント区分	事業の内容	
臨海部土地造成事業	金沢地先地区等	金沢地先地区等における臨海部土地造成事業
	みなとみらい21地区	みなとみらい21地区における臨海部土地造成事業
	南本牧地区	南本牧地区における臨海部土地造成事業
	金沢木材港地区	金沢木材港地区における臨海部土地造成事業
	新山下町貯木場地区	新山下町貯木場地区における臨海部土地造成事業
	港湾整備事業	みなとみらい21埋立事業のうち国庫補助事業としての港湾整備事業
建設発生土受入事業	公共事業から発生する建設発生土等の受入事業	

2 報告セグメントごとの営業収益等

2年度（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

（単位：千円）

	臨海部土地造成事業						港湾整備事業	建設発生土受入事業	合計
	金沢地先地区等	みなとみらい21地区	南本牧地区	金沢木材港地区	新山下町貯木場地区	小計			
営業収益	—	182,756	94,404	—	—	277,160	—	—	277,160
営業費用	—	363,441	438,412	26,057	35,763	863,673	—	—	863,673
営業損益	—	△ 180,685	△ 344,008	△ 26,057	△ 35,763	△ 586,513	—	—	△ 586,513
経常損益	—	△ 475,753	△ 991,671	△ 26,057	△ 35,763	△ 1,529,244	2	—	△ 1,529,242
セグメント資産	19,940,475	43,201,449	136,659,090	6,067,354	11,393,133	217,261,501	68,483	138,090,882	355,420,866
セグメント負債	2,612	27,390,744	203,203,636	13,151	13,445	230,623,588	68,473	138,090,882	368,782,943
その他の項目									
減価償却費	—	—	—	—	—	—	—	—	—
有形固定資産及び無形固定資産の増減額	—	—	—	—	—	—	—	—	—

IV リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

V その他

1 退職給付引当金の取崩し

令和2年度において、退職手当として40,401千円を支給するため、退職給付引当金40,401千円を取り崩している。

2 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費を支給（支払）するため、賞与引当金14,763千円を取り崩している。

5 令和元年度横浜市埋立事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 完 成 土 地

(1) 営 業 収 益

ア 土 地 売 却 収 益

10,872,669

イ 土 地 貸 付 収 益

298,433

11,171,102

(2) 営 業 費 用

ア 土 地 売 却 原 価

4,666,762

イ 管 理 費

704,852

5,371,614

営 業 利 益

5,799,488

(3) 営 業 外 収 益

ア 受 取 利 息

400

イ 負 担 金

472,489

ウ 雑 収 益

12

472,901

(4) 営 業 外 費 用

ア 支 払 利 息

1,439,420

イ 雑 支 出

200,100

1,639,520

△ 1,166,619

経 常 利 益

4,632,869

当 年 度 純 利 益

4,632,869

前 年 度 繰 越 欠 損 金

78,576,519

当 年 度 未 処 理 欠 損 金

73,943,650

6 令和元年度横浜市埋立事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
ア 土 地			13,153	
イ 工 具、器 具 及 び 備 品	1,713			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,627</u>		<u>86</u>	
有 形 固 定 資 産 合 計				13,239
(2) 投 資 そ の 他 の 資 産				
ア 投 資 有 価 証 券			750	
イ 長 期 前 払 費 用			234,689,044	
ウ そ の 他 投 資	10,137			
そ の 他 引 当 金	<u>△ 8,735</u>		<u>1,402</u>	
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計				<u>234,691,196</u>
固 定 資 産 合 計				234,704,435
2 土 地 造 成 勘 定				
(1) 完 成 土 地				
ア 未 処 分 土 地			<u>44,573,629</u>	
完 成 土 地 合 計				<u>44,573,629</u>
土 地 造 成 勘 定 合 計				44,573,629
3 流 動 資 産				
(1) 現 金 ・ 預 金			36,376,118	
(2) 未 収 金			46,591,722	
(3) 前 払 金			<u>399,201</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>83,367,041</u>

資 産 合 計

362,645,105

負債の部

4	固定負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費の財源に 充てるための企業債	<u>144,645,472</u>		
	企業債合計		144,645,472	
(2)	引当金			
ア	退職給付引当金	<u>142,287</u>		
	引当金合計		142,287	
(3)	長期前受金		204,668,208	
(4)	原価見返勘定		<u>4,250,932</u>	
	固定負債合計			353,706,899
5	流動負債			
(1)	企業債			
ア	建設改良費の財源に 充てるための企業債	<u>20,239,982</u>		
	企業債合計		20,239,982	
(2)	未払金		290,820	
(3)	預り金		225,476	
(4)	引当金			
ア	賞与引当金	<u>14,763</u>		
	引当金合計		<u>14,763</u>	
	流動負債合計			20,771,041
	負債合計			<u>374,477,940</u>

資 本 の 部

6	資 本 金		62,110,815
7	剰 余 金		
(1)	欠 損 金		
	ア 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	73,943,650	
	欠 損 金 合 計		73,943,650
	剰 余 金 合 計		△ 73,943,650
	資 本 合 計		△ 11,832,835
	負 債 資 本 合 計		362,645,105

令和2年度 横浜市水道事業会計予算

令和2年度横浜市水道事業会計予算附属書類

1 令和2年度横浜市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 水道事業収益			89,250,980	
	1 営業収益		79,711,807	
		1 給水収益	70,413,803	水道料金収入
		2 受託工事収益	220,378	給水装置の新設等に伴う収入
		3 その他営業収益	9,077,626	一般会計及び下水道事業会計からの繰入金、浄水受託収益及び共用施設維持管理費負担金その他
	2 営業外収益		7,215,940	
		1 受取利息及び配当金	2,835	預金利息
		2 一般会計補助金	62,220	児童手当に係る補助金

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		3 水道利用加入金	1,665,592	給水装置新設工事等の申込者から徴収する水道利用加入金
		4 長期前受金戻入	5,070,418	償却資産に対する補助金等の減価償却費等相当分を収益化した額
		5 雑 収 益	414,875	賃貸料及び不用品売却収益その他
	3 特 別 利 益		2,323,233	
		1 固定資産売却益	2,323,233	固定資産売却益を見込み計上
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 水道事業費用			81,147,324	
	1 営 業 費 用		77,465,832	
		1 原 水 費	3,350,495	取水・導水施設の維持管理及び水源かん養に要する経費
		2 浄 水 費	21,582,464	浄水施設、電算設備の維持管理及び水質試験に要する経費並びに企業団受水費（寒川事業企業団受水費を含む）

		3 配 水 費	15,045,454	配水施設の維持管理及び漏水防止に要する経費
		4 給 水 費	2,566,894	量水器の据替え等に要する経費
		5 受 託 工 事 費	318,606	給水装置の新設等に要する経費
		6 業 務 費	5,887,348	量水器の検針及び料金徴収事務に要する経費
		7 総 係 費	5,936,303	事業運営に必要な総括的経費
		8 減 価 償 却 費	19,772,385	償却資産に対する減価償却費
		9 資 産 減 耗 費	3,005,883	固定資産の撤去による除却損等
	2 営 業 外 費 用		3,596,492	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	2,511,508	企業債等の利息及び企業債の元利支払手数料その他取扱諸費
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	846,306	納付額
		3 減 価 償 却 費	21,076	償却資産に対する減価償却費
		4 資 産 減 耗 費	86,348	固定資産の撤去による除却損

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		5 雑 支 出	131,254	雑損失を見込み計上
	3 特 別 損 失		35,000	
		1 過年度損益修正損	35,000	過年度損益修正損を見込み計上
	4 予 備 費		50,000	
		1 予 備 費	50,000	

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	水 道 事 業 入 資 本 的 収 入		17,016,198	
	1	企 業 債	14,752,000	
		1 企 業 債	14,752,000	配水管整備事業費充当企業債 11,840,000千円 基幹施設整備事業費充当企業債 500,000千円 借換債 2,412,000千円
	2	出 資 金	233,000	
		1 一 般 会 計 出 資 金	233,000	上水道安全対策事業に係る出資金
	3	補 助 金	258,583	
		1 国 庫 補 助 金	98,583	基幹水道構造物の耐震化事業に係る補助金
		2 そ の 他 補 助 金	160,000	二酸化炭素排出抑制対策事業に係る補助金
	4	分 担 金 及 び 負 担 金	1,602,134	

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		1 工 事 負 担 金	1,052,533	配水施設新設工事等に伴う負担金
		2 共 用 施 設 分 担 金	11,924	共用施設の改良に伴う横須賀市等からの分担金
		3 基幹施設整備分担金	537,677	基幹施設整備に伴う横須賀市等からの分担金
	5 その他資本的収入		170,481	
		1 固定資産売却代金	160,910	固定資産売却代金を見込み計上
		2 その他資本的収入	9,571	「水のふるさと道志の森基金」の取崩額
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	水 道 事 業 資 本 的 支 出		45,455,690	
	1 建 設 改 良 費		32,848,192	
		1 建 物 改 良 費	507,800	事業所の建物改良費

		2 諸設備改良費	48,213	諸設備の改良、整備費
		3 配水管整備事業費	21,073,000	市内配水管の整備事業費
		4 建物新築費	1,754,434	事業所の建物新築費
		5 量水器新設費	277,135	新築家屋等に対する量水器新設費
		6 諸設備新設費	2,565,002	諸設備の新設工事費等
		7 基幹施設整備事業費	5,653,000	導水・浄水・送配水施設の新設及び改良費等
		8 固定資産購入費	733,574	車両及び機械器具備品等の購入費
		9 リース債務支払額	179,695	リース取引における債務支払額
		10 城山ダム等共同施設分担金	56,339	城山ダム等共同施設改良工事に伴う分担金
	2 企業債償還金		12,568,736	
		1 企業債償還金	12,568,736	既往債に対する本年度元金償還金
	3 投資		7,762	

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		1 出 資 金	7,762	「水のふるさと道志の森基金」への出資金
	4 国庫補助金返還金		1,000	
		1 国庫補助金返還金	1,000	国庫補助金の返還金
	5 予 備 費		30,000	
		1 予 備 費	30,000	

2 令和2年度横浜市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	5,494,335
減価償却費	19,793,461
固定資産除却費	3,092,221
長期前受金戻入額	△ 5,070,418
受取利息	△ 2,835
支払利息	2,505,762
有形固定資産売却益	△ 2,323,233
未収金の増加額	△ 147,072
未払金の増加額	841,701
引当金の増加額	68,532
たな卸資産の減少額	232,697
小計	24,485,151
利息の受取額	2,835
利息の支払額	△ 2,505,762
業務活動によるキャッシュ・フロー	21,982,224

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 27,734,740
有形固定資産の売却による収入	2,484,143
無形固定資産の取得による支出	△ 660,559
基金積立による支出	△ 7,762
基金取崩による収入	9,571
国庫補助金等による収入	1,309,149
国庫補助金の返還による支出	△ 1,000

投資活動によるキャッシュ・フロー

△ 24,601,198

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入

14,752,000

建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出

△ 12,568,736

一般会計からの出資による収入

233,000

P F I 債務の償還による支出

△ 730,000

リース債務の償還による支出

△ 179,695

財務活動によるキャッシュ・フロー

1,506,569

資 金 減 少 額

△ 1,112,405

資 金 期 首 残 高

32,447,128

資 金 期 末 残 高

31,334,723

3 給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	10	[78] (175) 1,332	4,918	5,957,933	5,749,930	11,712,781	2,172,966	13,885,747	
前 年 度	27	[44] (126) 1,323	74,879	5,763,741	5,591,563	11,430,183	2,183,320	13,613,503	
比 較	△ 17	[34] (49) 9	△ 69,961	194,192	158,367	282,598	△ 10,354	272,244	

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、() 内は再任用短時間勤務職員数及びパートタイム会計年度任用職員数で、いずれも外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	休 日 給
	本 年 度	164,475	958,971	45,366	260,210	210	631,048	738	3,653
	前 年 度	166,867	955,253	39,147	248,827	210	633,258	672	3,717
	比 較	△ 2,392	3,718	6,219	11,383	—	△ 2,210	66	△ 64
	区 分	夜 勤 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 繰 入 額	退 職 給 付 費	単 身 赴 任 手 当		
	本 年 度	9,389	43,104	1,882,861	883,109	863,580	3,216		
	前 年 度	9,383	39,264	1,848,378	872,454	770,917	3,216		
	比 較	6	3,840	34,483	10,655	92,663	—		

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	10	[78] (75) 1,332	4,918	5,785,721	5,711,934	11,502,573	2,160,099	13,662,672	
前 年 度	27	[44] (126) 1,323	74,879	5,763,741	5,591,563	11,430,183	2,183,320	13,613,503	
比 較	△ 17	[34] (△51) 9	△ 69,961	21,980	120,371	72,390	△ 23,221	49,169	

○〔 〕内は再任用常時勤務職員数、（ ）内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	休 日 給
	本 年 度	164,475	958,971	45,366	246,157	210	630,625	738	3,653
	前 年 度	166,867	955,253	39,147	248,827	210	633,258	672	3,717
	比 較	△ 2,392	3,718	6,219	△ 2,670	—	△ 2,633	66	△ 64
	区 分	夜 勤 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 額 入	退 職 給 付 費	単 身 赴 任 手 当		
本 年 度	9,389	43,104	1,859,341	883,109	863,580	3,216			
前 年 度	9,383	39,264	1,848,378	872,454	770,917	3,216			
比 較	6	3,840	10,963	10,655	92,663	—			

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	—	(100)	—	172,212	37,996	210,208	12,867	223,075	
前 年 度	—	(—)	—	—	—	—	—	—	
比 較	—	(100)	—	172,212	37,996	210,208	12,867	223,075	

○ () 内はパートタイム会計年度任用職員数で外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	休 日 給
	本 年 度	—	—	—	14,053	—	423	—	—
	前 年 度	—	—	—	—	—	—	—	—
	比 較	—	—	—	14,053	—	423	—	—
	区 分	夜 勤 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 額	退 職 給 付 費	単 身 赴 任 手 当		
	本 年 度	—	—	23,520	—	—	—		
	前 年 度	—	—	—	—	—	—		
	比 較	—	—	23,520	—	—	—		

(2) 一般職職員給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	千円 194,188	昇給に伴う増加分	千円 58,329	昇給率 1.1%	
		給与改定に伴う増加分	2,324	令和元年度給与改定率 0.07%	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	172,212	令和2年度より導入	
		その他の増減分	△ 38,677		
手 当	158,447	退職給付費の増	91,857		
		給与改定に伴う増加分	7,124	令和元年度給与改定率 0.07%	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	37,996	令和2年度より導入	
		各種手当の増減分	21,470		

(3) 一般職職員給料及び手当の状況

ア 一般職職員1人当たり給与の状況

区 分		事務職	技術職	その他
令和2年2月1日 現 在	平均給料月額 (本俸)	337,701 ^円	321,073 ^円	365,659 ^円
	平均給与月額	408,452 ^円	384,725 ^円	438,241 ^円
	平均年齢	44.11 ^歳	42.09 ^歳	49.04 ^歳
平成31年2月1日 現 在	平均給料月額 (本俸)	338,013 ^円	321,415 ^円	363,540 ^円
	平均給与月額	409,049 ^円	385,596 ^円	436,163 ^円
	平均年齢	44.10 ^歳	42.08 ^歳	49.00 ^歳

○ 平均給与月額は給料・扶養手当・地域手当の合計額である。

イ 初任給の状況

区 分	水 道 局				本 市			
	大 学 卒		高 校 卒		大 学 卒		高 校 卒	
	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日
一 般 職 員	178,100 ^円	191,400 ^円	147,800 ^円	158,700 ^円	178,100 ^円	191,400 ^円	147,800 ^円	158,700 ^円

ウ 級別職員数の状況

区	分	事務職	技術職	その他
令和2年	8級	1	1	1
	7級	4	5	
	6級	23	26	
	5級	15	13	
	4級	48	63	[2] (-)
	3級	254	326	[76] (75) 131
	2級	77	131	5
	1級	71	139	-
	計	492	704	[78] (75) 136
令和元年度	8級	-	-	
	7級	4	5	
	6級	23	23	
	5級	15	10	
	4級	43	63	[2] (-)
	3級	255	332	[42] (126) 135
	2級	77	120	11
	1級	73	134	-
	計	490	687	[44] (126) 146

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、() 内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

エ 手当の状況

区 分	説 明	備 考																																											
扶 養 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">扶養親族</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">(職位別)</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">経過措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,500円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">子</td> <td></td> <td style="text-align: right;">9,500円</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">配偶者が不在の場合の一人目</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">11,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">父母等</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">2,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">4,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者が不在 場合の一人目</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">5,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,000円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子 1人につき 5,000円 加算</p>	扶養親族	(職位別)	経過措置		令和2年度	令和3年度	配偶者	(局長級)	3,500円	0円	(部長級)	6,500円	3,500円	(課長級以下)	8,500円	6,500円	子		9,500円	10,000円	配偶者が不在の場合の一人目	11,500円		父母等	(局長級)	2,000円	0円	(部長級)	4,500円	3,500円	(課長級以下)	6,500円		配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円	(部長級)	5,500円	3,500円	(課長級以下)	8,000円	6,500円	
扶養親族	(職位別)			経過措置																																									
		令和2年度	令和3年度																																										
配偶者	(局長級)	3,500円	0円																																										
	(部長級)	6,500円	3,500円																																										
	(課長級以下)	8,500円	6,500円																																										
子		9,500円	10,000円																																										
	配偶者が不在の場合の一人目	11,500円																																											
父母等	(局長級)	2,000円	0円																																										
	(部長級)	4,500円	3,500円																																										
	(課長級以下)	6,500円																																											
配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円																																										
	(部長級)	5,500円	3,500円																																										
	(課長級以下)	8,000円	6,500円																																										
地 域 手 当	給与月額16%																																												
住 居 手 当	借家・借間等(40歳未満の職員) 19,600円																																												
通 勤 手 当	交通機関 55,000円以内 交通用具 32,100円以内																																												
特 殊 勤 務 手 当	身体、生命の危険、健康に有害のおそれがある業務等に従事する場合に支給 (災害応急対策等派遣) 給料総額に対する比率 0.004% 支給対象者の割合 0.1%																																												
期 末 ・ 勤 勉 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">支給月 区 分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">支給月</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">支給率計</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">職務段階等に 応じた加算措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">6 月</th> <th style="text-align: center;">12 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">水 道 局</td> <td style="text-align: center;">(1.20)</td> <td style="text-align: center;">(1.20)</td> <td style="text-align: center;">(2.40)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">有</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">4.50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">本 市</td> <td style="text-align: center;">(1.20)</td> <td style="text-align: center;">(1.20)</td> <td style="text-align: center;">(2.40)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">有</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">4.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ () 内は再任用職員の支給率である。</p>	支給月 区 分	支給月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置	6 月	12 月	水 道 局	(1.20)	(1.20)	(2.40)	有	2.25	2.25	4.50	本 市	(1.20)	(1.20)	(2.40)	有	2.25	2.25	4.50																					
支給月 区 分	支給月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置																																									
	6 月	12 月																																											
水 道 局	(1.20)	(1.20)	(2.40)	有																																									
	2.25	2.25	4.50																																										
本 市	(1.20)	(1.20)	(2.40)	有																																									
	2.25	2.25	4.50																																										

退職手当	区 分	水 道 局	本 市
	定年退職等最高支給率	47.709月分 (勤続35年)	47.709月分 (勤続35年)
	自己都合退職最高支給率	39.7575月分 (勤続35年)	39.7575月分 (勤続35年)
	定年前早期退職特例措置	2~20%加算 (50歳以上)	2~20%加算 (50歳以上)
単身赴任手当	<p>人事異動等に伴って住居を移転したことにより、やむを得ず配偶者と別居し単身で生活することを常況とする職員に対し支給 支給月額 基礎額 30,000円、加算額 70,000円以内</p>		

4 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	令 和 元 年 度 末 ま だ の 支 払 義 務 発 生 見 込 額		令 和 2 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等
川 井 浄 水 場 整 備 及 び 施 設 維 持 管 理 業 務 (既 設 定 分)	30,000,000	平成25年度から 令和元年度まで	8,459,536	令和2年度	1,334,247	—	1,334,247
				令和3年度から 令和15年度まで	17,301,510	—	17,301,510
水 道 メ ー タ ー 検 針 業 務 及 び 料 金 整 理 業 務 委 託 (既 設 定 分)	5,095,000	平成29年度から 令和元年度まで	961,825	令和2年度	373,058	—	373,058
				令和3年度から 令和4年度まで	588,518	—	588,518
口 座 入 力 関 連 及 び 家 事 用 基 本 戸 数 更 新 業 務 委 託 (既 設 定 分)	140,000	平成29年度から 令和元年度まで	58,061	令和2年度	18,439	—	18,439
				令和3年度	7,652	—	7,652
水 道 施 設 整 備 工 事 (既 設 定 分)	13,588,000	平成30年度から 令和元年度まで	6,890,608	令和2年度	331,091	248,000	83,091
				令和3年度	100,000	—	100,000
お 客 さ ま サ ー ビ ス セ ン タ ー 業 務 委 託 (既 設 定 分)	3,091,000	平成30年度から 令和元年度まで	1,031,585	令和2年度	540,000	—	540,000
				令和3年度から 令和4年度まで	730,000	—	730,000
水 道 メ ー タ ー 検 針 業 務 及 び 料 金 整 理 業 務 委 託 (既 設 定 分)	2,712,000	平成30年度から 令和元年度まで	886,637	令和2年度	457,933	—	457,933
				令和3年度から 令和4年度まで	776,685	—	776,685

料金事務オンラインシステムセンター業務委託 (既設定分)	737,000	平成30年度から令和元年度まで	300,249	令和2年度	153,363	—	153,363
				令和3年度から令和4年度まで	204,485	—	204,485
水道料金等クレジット決済代行処理業務委託 (既設定分)	303,000	平成30年度から令和元年度まで	86,582	令和2年度	60,600	—	60,600
				令和3年度から令和4年度まで	121,200	—	121,200
水道施設整備工事 (既設定分)	13,488,000	令和元年度	6,343,294	令和2年度	1,927,978	107,000	1,820,978
				令和3年度から令和4年度まで	567,092	—	567,092
水道施設管理マッピングシステム(仮称)開発及び保守・運用業務委託 (既設定分)	4,468,000	令和元年度	400,000	令和2年度	232,000	—	232,000
				令和3年度から令和11年度まで	3,216,900	—	3,216,900
水道メーター検針業務及び料金整理業務委託 (既設定分)	4,234,000	令和元年度	755,133	令和2年度	788,865	—	788,865
				令和3年度から令和5年度まで	2,171,958	—	2,171,958
水道施設整備工事 (既設定分)	17,707,000		—	令和2年度	10,241,315	5,166,000	5,075,315
				令和3年度から令和4年度まで	399,500	97,000	302,500
水道メーター検針業務及び料金整理業務委託 (既設定分)	3,444,000		—	令和2年度	631,204	—	631,204
				令和3年度から令和6年度まで	2,384,874	—	2,384,874

事 項	限 度 額	令 和 元 年 度 末 ま だ の 支 払 義 務 発 生 見 込 額		令 和 2 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等
I a a S サービス 提 供 等 業 務 委 託 (既 設 定 分)	千円 700,000		千円 —	令和2年度	千円 186,006	千円 —	千円 186,006
				令和3年度	207,166	—	207,166
自動検針システム導入及び 運 用 保 守 業 務 委 託 (既 設 定 分)	36,000		—	令和2年度	3,915	—	3,915
				令和3年度から 令和5年度まで	13,544	—	13,544
西谷浄水場浄水処理施設 更 新 工 事 (新 規 設 定 分)	64,000,000		—	令和3年度から 令和22年度まで	64,000,000	12,288,000	51,712,000
相模湖系導水路改良工事 (新 規 設 定 分)	36,000,000		—	令和3年度から 令和14年度まで	36,000,000	14,120,000	21,880,000
水道施設整備工事 (新 規 設 定 分)	26,038,000		—	令和3年度から 令和6年度まで	26,038,000	6,366,000	19,672,000
西谷浄水場排水処理施設 更 新 工 事 及 び 運 営 委 託 (新 規 設 定 分)	22,000,000		—	令和3年度から 令和28年度まで	22,000,000	382,000	21,618,000

水道施設維持管理 (新規設定分)	7,000,000		—	令和3年度	7,000,000	—	7,000,000
西谷浄水場再整備事業 コンストラクション マネジメント委託 (新規設定分)	600,000		—	令和3年度から 令和8年度まで	600,000	—	600,000
料金事務オンラインシステム プリントセンター 新帳票対応業務委託 (新規設定分)	12,000		—	令和3年度から 令和4年度まで	12,000	—	12,000
口座入力関連業務等における 電話対応業務委託 (新規設定分)	5,000		—	令和3年度	5,000	—	5,000
計	255,398,000		26,173,510	令和2年度	17,280,014	5,521,000	11,759,014
				令和3年度以降	184,446,084	33,253,000	151,193,084

5 令和2年度横浜市水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア	土 地		19,504,964
イ	立 木		225,466
ウ	建 物	32,074,552	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 17,743,562</u>	14,330,990
エ	構 築 物	870,953,356	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 436,372,507</u>	434,580,849
オ	機 械 及 び 装 置	75,798,375	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 52,008,078</u>	23,790,297
カ	車 両 運 搬 具	654,602	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 549,595</u>	105,007
キ	工 具 、 器 具 及 び 備 品	1,464,348	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 938,517</u>	525,831
ク	リ ー ス 資 産	965,268	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 479,034</u>	486,234
ケ	建 設 仮 勘 定		<u>30,190,174</u>

有 形 固 定 資 産 合 計

523,739,812

(2) 無 形 固 定 資 産

ア	地 上 権		26,419
イ	施 設 利 用 権		7,837,917
ウ	建 設 仮 勘 定		988,978
エ	そ の 他 無 形 固 定 資 産		<u>624,695</u>

無形固定資産合計			9,478,009	
(3) 投資その他の資産				
ア 出資金		75,895,197		
イ 破産更生債権等	6,312			
貸倒引当金	<u>△ 6,312</u>	0		
ウ その他投資	1,449,111			
減価償却累計額	<u>△ 453,587</u>	<u>995,524</u>		
投資その他の資産合計			<u>76,890,721</u>	
固定資産合計				610,108,542
2 流動資産				
(1) 現金・預金			31,334,723	
(2) 未収金		8,356,296		
貸倒引当金		<u>△ 218,892</u>	8,137,404	
(3) 貯蔵品			<u>16,281</u>	
流動資産合計				<u>39,488,408</u>
資産合計				<u><u>649,596,950</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債に
 ア 建設改良費の財源に
 充てるための企業債

142,179,992

企業債合計

142,179,992

(2) PFI債務

8,623,018

(3) リース債務

340,475

(4) 引当金

ア 退職給付引当金

14,790,955

イ 環境対策引当金

63,643

引当金合計

14,854,598

固定負債合計

165,998,083

4 流動負債

(1) 企業債に
 ア 建設改良費の財源に
 充てるための企業債

13,708,467

企業債合計

13,708,467

(2) PFI債務

741,517

(3) リース債務

194,876

(4) 未払金

17,515,001

(5) 前受金

44,666

(6) 預り金

4,805,672

(7) 引当金

ア 賞与引当金

1,044,204

引当金合計

1,044,204

流動負債合計

38,054,403

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア	国庫県補助金	10,928,031			
	収益化累計額	<u>△ 3,014,555</u>		7,913,476	
イ	他会計補助金	1,183,258			
	収益化累計額	<u>△ 1,079,707</u>		103,551	
ウ	その他補助金	1,077,698			
	収益化累計額	<u>△ 459,829</u>		617,869	
エ	工事負担金	136,639,243			
	収益化累計額	<u>△ 94,942,950</u>		41,696,293	
オ	受贈財産評価額	77,628,313			
	収益化累計額	<u>△ 50,294,760</u>		27,333,553	
	長期前受金合計				<u>77,664,742</u>
	繰延収益合計				<u>77,664,742</u>
	負債合計				281,717,228
資 本 の 部					
6	資 本 金				334,878,670
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
ア	国庫県補助金		19,340		
イ	その他補助金		120		
ウ	受贈財産評価額		2,343,289		
エ	保険差益		<u>1,190</u>		
	資本剰余金合計				2,363,939
(2)	利 益 剰 余 金				
ア	建設改良積立金		132,833		
イ	西谷浄水場再整備特別積立金		5,000,000		
ウ	当年度未処分利益剰余金		<u>25,504,280</u>		
	利益剰余金合計				<u>30,637,113</u>
	剰 余 金 合 計				<u>33,001,052</u>

資 本 合 計
負 債 資 本 合 計

367,879,722
649,596,950

予算に関する説明書における注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) たな卸資産（貯蔵品）の評価基準及び評価方法

ア 量水器

移動平均法に基づく原価法によっている（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定。）。

イ 上記以外

先入先出法に基づく原価法によっている（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定。）。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び無形固定資産

- ・機械及び装置 定率法によっている。
- ・車両運搬具 定率法によっている。
- ・その他 定額法によっている。

ただし、取替資産については、取替法によっている。

主な耐用年数

建物 : 10年～50年

構築物 : 10年～40年

機械及び装置 : 9年～20年

(2) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(4) 環境対策引当金

今後発生することが見込まれるPCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物の処理費用等の支出見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

1 重要な非資金取引

- (1) 当年度、新たに計上した受贈財産に係る資産及び負債の額は、それぞれ763,861千円である。
- (2) 当年度、新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産及び負債の額は、それぞれ361,675千円である。

III セグメント情報の開示

横浜市水道事業会計は、水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

IV リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 リース取引に係る経過措置

リース取引開始日が平成26年3月31日以前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、引き続き通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

3 所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,759千円
1年超	3,988千円
計	5,747千円

4 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは以下の金額である。

短期リース債務	194,876千円
長期リース債務	340,475千円

5 オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年内	1,864千円
1年超	0千円
計	1,864千円

V その他

1 退職給付引当金の取崩し

令和2年度において、退職手当として816,275千円を支給するため、退職給付引当金816,275千円を取り崩している。

2 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として3,259,436千円を支給（支払）するため、賞与引当金1,031,410千円を取り崩している。

3 貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、債権の不納欠損による損失を57,558千円計上する見込みのため、貸倒引当金57,558千円を取り崩している。

6 令和元年度横浜市水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 営業収益

(1) 給水収益	64,679,973	
(2) 受託工事収益	216,133	
(3) その他営業収益	<u>8,026,388</u>	72,922,494

2 営業費用

(1) 原水費	3,075,941	
(2) 浄水費	19,777,735	
(3) 配水費	13,793,537	
(4) 給水費	2,102,501	
(5) 受託工事費	313,725	
(6) 業務費	5,348,008	
(7) 総係費	5,267,565	
(8) 減価償却費	19,174,350	
(9) 資産減耗費	<u>3,057,859</u>	<u>71,911,221</u>

営業利益**1,011,273****3 営業外収益**

(1) 受取利息及び配当金	2,674	
(2) 一般会計補助金	65,692	

(3)	水道利用加入金	1,623,225		
(4)	長期前受金戻入	5,153,639		
(5)	雑収益	<u>440,834</u>	7,286,064	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	2,717,498		
(2)	企業団補助金	1,000		
(3)	減価償却費	36,887		
(4)	資産減耗費	2,170		
(5)	雑支出	<u>94,104</u>	2,851,659	
5	予備費			
(1)	予備費	<u>50,000</u>	<u>50,000</u>	<u>4,384,405</u>
	経常利益			5,395,678
6	特別損失			
(1)	過年度損益修正損	<u>35,000</u>	<u>35,000</u>	<u>△ 35,000</u>
	当年度純利益			5,360,678
	前年度繰越利益剰余金			0
	その他未処分利益剰余金変動額			<u>6,681,665</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>12,042,343</u></u>

7 令和元年度横浜市水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア	土	地		19,122,597
イ	立	木		225,466
ウ	建	物	31,511,127	
	減 価 償 却 累 計 額		<u>△ 17,077,225</u>	14,433,902
エ	構 築	物	860,781,085	
	減 価 償 却 累 計 額		<u>△ 423,417,208</u>	437,363,877
オ	機 械 及 び 装 置		75,390,873	
	減 価 償 却 累 計 額		<u>△ 50,681,875</u>	24,708,998
カ	車 両 運 搬 具		647,613	
	減 価 償 却 累 計 額		<u>△ 502,220</u>	145,393
キ	工 具 、 器 具 及 び 備 品		1,384,892	
	減 価 償 却 累 計 額		<u>△ 944,864</u>	440,028
ク	リ ー ス 資 産		636,473	
	減 価 償 却 累 計 額		<u>△ 311,765</u>	324,708
ケ	建 設 仮 勘 定			<u>20,134,428</u>

有 形 固 定 資 産 合 計

516,899,397

(2) 無 形 固 定 資 産

ア	地 上	権		35,680
イ	施 設 利 用	権		8,199,623
ウ	建 設 仮 勘 定			494,489
エ	そ の 他 無 形 固 定 資 産			<u>594,656</u>

無形固定資産合計			9,324,448	
(3) 投資その他の資産				
ア 出資金		75,897,006		
イ 破産更生債権等	6,028			
貸倒引当金	<u>△ 6,028</u>	0		
ウ その他投資	1,619,375			
減価償却累計額	<u>△ 516,427</u>	<u>1,102,948</u>		
投資その他の資産合計			<u>76,999,954</u>	
固定資産合計				603,223,799
2 流動資産				
(1) 現金・預金			32,447,128	
(2) 未収金		8,209,224		
貸倒引当金		<u>△ 210,459</u>	7,998,765	
(3) 貯蔵品			<u>248,978</u>	
流動資産合計				<u>40,694,871</u>
資産合計				<u><u>643,918,670</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債
 ア 建設改良費の財源に
 充てるための企業債

141,136,459

141,136,459

企業債合計

(2) PFI債務

9,364,535

(3) リース債務

222,706

(4) 引当金

ア 退職給付引当金

14,743,650

イ 環境対策引当金

63,643

14,807,293

引当金合計

固定負債合計

165,530,993

4 流動負債

(1) 企業債
 ア 建設改良費の財源に
 充てるための企業債

12,568,736

12,568,736

企業債合計

(2) PFI債務

730,000

(3) リース債務

130,665

(4) 未払金

16,260,991

(5) 前受金

44,666

(6) 預り金

4,805,672

(7) 引当金

ア 賞与引当金

1,031,410

1,031,410

引当金合計

流動負債合計

35,572,140

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア	国庫県補助金	10,996,376			
	収益化累計額	<u>△ 2,960,028</u>	8,036,348		
イ	他会計補助金	1,183,258			
	収益化累計額	<u>△ 1,072,576</u>	110,682		
ウ	その他補助金	917,898			
	収益化累計額	<u>△ 419,016</u>	498,882		
エ	工事負担金	138,681,068			
	収益化累計額	<u>△ 95,027,678</u>	43,653,390		
オ	受贈財産評価額	79,436,785			
	収益化累計額	<u>△ 51,072,937</u>	28,363,848		
	長期前受金合計			<u>80,663,150</u>	
	繰延収益合計				<u>80,663,150</u>
	負債合計				281,766,283
資 本 の 部					
6	資 本 金				334,645,670
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
ア	国庫県補助金		19,340		
イ	その他補助金		120		
ウ	受贈財産評価額		2,343,289		
エ	保 険 差 益		<u>1,190</u>		
	資本剰余金合計			<u>2,363,939</u>	
(2)	利 益 剰 余 金				
ア	建設改良積立金		8,100,435		
イ	西谷浄水場再整備特別積立金		5,000,000		
ウ	当年度未処分利益剰余金		12,042,343		
	利益剰余金合計			<u>25,142,778</u>	
	剰 余 金 合 計				<u>27,506,717</u>

資 本 合 計
負 債 資 本 合 計

362,152,387

643,918,670

令和2年度 横浜市工業用水道事業会計予算

令和2年度横浜市工業用水道事業会計予算附属書類

1 令和2年度横浜市工業用水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 工業用水道事業収益			3,152,966	
	1 営業収益		2,895,685	
		1 給水収益	2,895,040	工業用水道料金収入
		2 その他営業収益	645	施設管理費負担金その他
	2 営業外収益		257,281	
		1 受取利息	629	預金利息
		2 補助金	1,752	児童手当に係る一般会計からの補助金
		3 長期前受金戻入	193,374	償却資産に対する補助金等の減価償却費等相当分を収益化した額

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		4 雑 収 益	61,526	賃貸料その他
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	工業用水道事業費用		2,530,264	
	1 営 業 費 用		2,408,191	
		1 原 水 費	746,875	取水・導水施設の維持管理に伴う水道事業会計への負担金等
		2 浄 水 費	280,485	浄水施設の維持管理に伴う水道事業会計への負担金等
		3 送 配 水 費	318,871	送配水施設及び電算設備の維持管理に伴う水道事業会計への負担金等
		4 総 係 費	219,710	事業運営に必要な総括的経費
		5 減 価 償 却 費	825,993	償却資産に対する減価償却費
		6 資 産 減 耗 費	16,257	固定資産の撤去による除却損

	2 営業外費用		105,073	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	45,073	企業債利息及び企業債の元利支払手数料その他取扱諸費
		2 雑支出	60,000	雑損失を見込み計上
	3 特別損失		10,000	
		1 過年度損益修正損	10,000	過年度損益修正損を見込み計上
	4 予備費		7,000	
		1 予備費	7,000	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	工業用水道事業 資本的収入		799,200	
	1	企業債	622,000	
		1 企業債	622,000	工業用水道施設整備事業費充当企業債
	2	国庫補助金	177,200	
		1 国庫補助金	177,200	工業用水道施設整備事業に係る補助金

支 出

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	工業用水道事業 資本的支出		2,523,801	
	1	建設改良費	2,256,940	

		1 諸設備改良費	52,560	諸設備の改良、整備費
		2 諸設備新設費	30,000	諸設備の新設工事費等
		3 工業用水道施設整備 事業費	2,100,785	送配水諸施設の整備費等
		4 固定資産購入費	10,811	機械器具備品等の購入費
		5 共用施設分担金	5,634	共用施設の改良工事に伴う分担金
		6 城山ダム等 共同施設分担金	57,150	城山ダム等共同施設改良工事に伴う分担金
	2 企業債償還金		261,861	
		1 企業債償還金	261,861	既往債に対する本年度元金償還金
	3 国庫補助金返還金		1,000	
		1 国庫補助金返還金	1,000	国庫補助金の返還金
	4 予備費		4,000	
		1 予備費	4,000	

2 令和2年度横浜市工業用水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益		424,623
減価償却費		825,993
固定資産除却費		16,257
長期前受金戻入額	△	193,374
受取利息	△	629
支払利息		44,832
未収金の減少額		101,728
未払金の減少額	△	97,348
引当金の増加額		19,487
小計		1,141,569
利息の受取額		629
利息の支払額	△	44,832
業務活動によるキャッシュ・フロー		1,097,366

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△	2,179,816
無形固定資産の取得による支出	△	10,000
国庫補助金等による収入		170,870
国庫補助金の返還による支出	△	1,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	2,019,946

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入		622,000
-------------------------	--	---------

建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出
財務活動によるキャッシュ・フロー

△ 261,861

360,139

資 金 減 少 額
資 金 期 首 残 高
資 金 期 末 残 高

△ 562,441

4,275,079

3,712,638

3 給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	—	[1] (3) 26	—	121,438	130,999	252,437	42,945	295,382	
前 年 度	—	[1] (2) 25	—	116,953	113,862	230,815	42,563	273,378	
比 較	—	[-] (1) 1	—	4,485	17,137	21,622	382	22,004	

○〔 〕内は再任用常時勤務職員数、（ ）内は再任用短時間勤務職員数及びパートタイム会計年度任用職員数で、いずれも外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	休 日 給
	本 年 度	4,280	19,982	772	5,917	10	6,607	12	12
	前 年 度	4,532	19,560	739	5,452	10	5,891	12	12
	比 較	△ 252	422	33	465	—	716	—	—
	区 分	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 額	退 職 給 付 費				
本 年 度	636	40,124	17,543	35,104					
前 年 度	636	39,189	16,878	20,951					
比 較	—	935	665	14,153					

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	—	[1] (2) 26	—	119,854	130,672	250,526	42,927	293,453	
前 年 度	—	[1] (2) 25	—	116,953	113,862	230,815	42,563	273,378	
比 較	—	[-] (-) 1	—	2,901	16,810	19,711	364	20,075	

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、() 内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	休 日 給
	本 年 度	4,280	19,982	772	5,765	10	6,607	12	12
	前 年 度	4,532	19,560	739	5,452	10	5,891	12	12
	比 較	△ 252	422	33	313	—	716	—	—
	区 分	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 繰 入 額	退 職 給 付 費				
本 年 度	636	39,949	17,543	35,104					
前 年 度	636	39,189	16,878	20,951					
比 較	—	760	665	14,153					

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	—	(1)	—	1,584	327	1,911	18	1,929	
前 年 度	—	(—)	—	—	—	—	—	—	
比 較	—	(1)	—	1,584	327	1,911	18	1,929	

○ () 内はパートタイム会計年度任用職員数で外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 員 特 別 勤 務 手 当	休 日 給
	本 年 度	—	—	—	152	—	—	—	—
	前 年 度	—	—	—	—	—	—	—	—
	比 較	—	—	—	152	—	—	—	—
	区 分	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 額	退 職 給 付 費				
	本 年 度	—	175	—	—				
	前 年 度	—	—	—	—				
	比 較	—	175	—	—				

(2) 一般職職員給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	千円 4,485	昇給に伴う増加分	千円 1,064	昇給率 1.1%	
		給与改定に伴う増加分	55	令和元年度給与改定率 0.07%	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	1,584	令和2年度より導入	
		その他の増減分	1,782		
手 当	17,137	退職給付費の増	14,153		
		給与改定に伴う増加分	697	令和元年度給与改定率 0.07%	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	327	令和2年度より導入	
		各種手当の増減分	1,960		

(3) 一般職職員給料及び手当の状況

ア 一般職職員1人当たり給与の状況

区 分		事務職	技術職	その他
令和2年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	364,900	325,926	357,750
	平均給与月額	438,909	391,623	436,740
	平均年齢	46.10	43.05	43.10
平成31年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	383,975	321,806	353,600
	平均給与月額	465,538	386,920	429,026
	平均年齢	49.06	42.00	42.10

○ 平均給与月額は給料・扶養手当・地域手当の合計額である。

イ 初任給の状況

区 分	水 道 局				本 市			
	大 学 卒		高 校 卒		大 学 卒		高 校 卒	
	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日
一 般 職 員	178,100	191,400	147,800	158,700	178,100	191,400	147,800	158,700

ウ 級別職員数の状況

区 分		事 務 職	技 術 職	そ の 他
令 2 年 和 度	8 級	— ^人	— ^人	— ^人
	7 級	—	—	—
	6 級	1	—	—
	5 級	—	—	—
	4 級	1	1	—
	3 級	5	10	[1] (2) 2
	2 級	—	—	—
	1 級	1	5	—
	計	8	16	[1] (2) 2
令 元 年 和 度	8 級	—	—	—
	7 級	—	—	—
	6 級	1	—	—
	5 級	—	—	—
	4 級	1	1	—
	3 級	6	10	[1] (2) 2
	2 級	—	—	—
	1 級	—	4	—
	計	8	15	[1] (2) 2

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、() 内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

エ 手当の状況

区 分	説 明	備 考																																												
扶 養 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">扶養親族</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">(職位別)</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">経過措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: center;">3,500円</td> <td style="text-align: center;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: center;">6,500円</td> <td style="text-align: center;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: center;">8,500円</td> <td style="text-align: center;">6,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">子</td> <td style="text-align: center;">9,500円</td> <td style="text-align: center;">10,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">配偶者が不在の場合の一人目</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">11,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">父母等</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: center;">2,000円</td> <td style="text-align: center;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: center;">4,500円</td> <td style="text-align: center;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td colspan="2" style="text-align: center;">6,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者が不在 場合の一人目</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: center;">3,000円</td> <td style="text-align: center;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: center;">5,500円</td> <td style="text-align: center;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: center;">8,000円</td> <td style="text-align: center;">6,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子 1人につき 5,000円 加算</p>	扶養親族	(職位別)	経過措置		令和2年度	令和3年度	配偶者	(局長級)	3,500円	0円	(部長級)	6,500円	3,500円	(課長級以下)	8,500円	6,500円	子		9,500円	10,000円	配偶者が不在の場合の一人目		11,500円		父母等	(局長級)	2,000円	0円	(部長級)	4,500円	3,500円	(課長級以下)	6,500円		配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円	(部長級)	5,500円	3,500円	(課長級以下)	8,000円	6,500円	
扶養親族	(職位別)			経過措置																																										
		令和2年度	令和3年度																																											
配偶者	(局長級)	3,500円	0円																																											
	(部長級)	6,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	8,500円	6,500円																																											
子		9,500円	10,000円																																											
配偶者が不在の場合の一人目		11,500円																																												
父母等	(局長級)	2,000円	0円																																											
	(部長級)	4,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	6,500円																																												
配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円																																											
	(部長級)	5,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	8,000円	6,500円																																											
地 域 手 当	給与月額16%																																													
住 居 手 当	借家・借間等(40歳未満の職員) 19,600円																																													
通 勤 手 当	交通機関 55,000円以内 交通用具 32,100円以内																																													
特 殊 勤 務 手 当	身体、生命の危険、健康に有害のおそれがある業務等に従事する場合に支給 (災害応急対策等派遣) 給料総額に対する比率 0.009% 支給対象者の割合 0.1%																																													
期 末 ・ 勤 勉 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">区分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">支給月</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">支給率計</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">職務段階等に応じた加算措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">6月</th> <th style="text-align: center;">12月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">水道局</td> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(2.40) 4.50</td> <td style="text-align: center;">有</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">本市</td> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(2.40) 4.50</td> <td style="text-align: center;">有</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ ()内は再任用職員の支給率である。</p>	区分	支給月		支給率計	職務段階等に応じた加算措置	6月	12月	水道局	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有	本市	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有																												
区分	支給月		支給率計	職務段階等に応じた加算措置																																										
	6月	12月																																												
水道局	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有																																										
本市	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有																																										

退職手当

区分	水道局	本市
定年退職等最高支給率	47.709月分 (勤続35年)	47.709月分 (勤続35年)
自己都合退職最高支給率	39.7575月分 (勤続35年)	39.7575月分 (勤続35年)
定年前早期退職特例措置	2～20%加算 (50歳以上)	2～20%加算 (50歳以上)

4 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	令和元年度末までの 支払義務発生見込額		令和2年度以降の 支払義務発生予定額		左 の 財 源 内 訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	損 益 勘 定 留 保 資 金 等
工業用水道施設整備工事 (既設設定分)	千円 7,457,000		千円 —	令和2年度	千円 1,080,900	千円 388,000	千円 692,900
				令和3年度から 令和6年度まで	3,642,900	1,457,000	2,185,900
工業用水道施設整備工事 (新規設定分)	1,757,000		—	令和3年度から 令和4年度まで	1,757,000	700,000	1,057,000
計	9,214,000		—	令和2年度	1,080,900	388,000	692,900
				令和3年度以降	5,399,900	2,157,000	3,242,900

5 令和2年度横浜市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア	土	地		900,605
イ	建	物	1,249,929	
	減価償却累計額		<u>△ 958,894</u>	291,035
ウ	構	築	36,442,036	
	減価償却累計額		<u>△ 18,157,575</u>	18,284,461
エ	機	械	4,597,227	
	及び	装		
	置			
	減価償却累計額		<u>△ 3,565,448</u>	1,031,779
オ	車	両	15,625	
	運	搬		
	具			
	減価償却累計額		<u>△ 7,400</u>	8,225
カ	工	具	24,598	
	、	器		
	具	及		
	び	備		
	品			
	減価償却累計額		<u>△ 21,352</u>	3,246
キ	建	設		1,628,791
	仮	勘		
	定			

有形固定資産合計

22,148,142

(2) 無 形 固 定 資 産

ア	地	上		20,035
イ	施	設		15,753
	利	用		
	権			

無形固定資産合計

35,788

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

ア	出	資		1,045
	金			

投資その他の資産合計

1,045

固 定 資 産 合 計

22,184,975

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金

3,712,638

(2) 未 収 金

531,927

流 動 資 産 合 計

4,244,565

資 産 合 計

26,429,540

負債の部

3	固定負債				
(1)	企業債				
ア	建設改良費の財源に 充てるための企業債		<u>2,863,440</u>		
	企業債合計			2,863,440	
(2)	引当金				
ア	退職給付引当金		<u>296,504</u>		
	引当金合計			<u>296,504</u>	
	固定負債合計				3,159,944
4	流動負債				
(1)	企業債				
ア	建設改良費の財源に 充てるための企業債		<u>237,241</u>		
	企業債合計			237,241	
(2)	未払金			1,086,987	
(3)	預り金			30,307	
(4)	引当金				
ア	賞与引当金		<u>20,742</u>		
	引当金合計			<u>20,742</u>	
	流動負債合計				1,375,277
5	繰延収益				
(1)	長期前受金				
ア	国庫県補助金	3,851,718			
	収益化累計額	<u>△ 2,207,216</u>	1,644,502		
イ	工事負担金	5,723,451			
	収益化累計額	<u>△ 3,161,772</u>	2,561,679		
ウ	受贈財産評価額	209,849			
	収益化累計額	<u>△ 105,985</u>	<u>103,864</u>		
	長期前受金合計			<u>4,310,045</u>	

繰延収益合計				<u>4,310,045</u>
負債合計				8,845,266
	資 本 の 部			
6 資本金				12,199,770
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 国庫県補助金	113,271			
イ 受贈財産評価額	<u>26,856</u>			
資本剰余金合計			140,127	
(2) 利益剰余金				
ア 建設改良積立金	2,256,479			
イ 当年度未処分利益剰余金	<u>2,987,898</u>			
利益剰余金合計			<u>5,244,377</u>	
剰余金合計				<u>5,384,504</u>
資本合計				<u>17,584,274</u>
負債資本合計				<u><u>26,429,540</u></u>

予算に関する説明書における注記

I 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び無形固定資産

- ・機械及び装置 定率法によっている。
- ・車両運搬具 定率法によっている。
- ・その他 定額法によっている。

主な耐用年数

建物	: 10年～50年
構築物	: 10年～40年
機械及び装置	: 9年～20年

2 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

3 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II セグメント情報の開示

横浜市工業用水道事業会計は、工業用水道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

III リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている取引に係る未経過リース料相当額
該当なし。

IV その他

1 退職給付引当金の取崩し

令和2年度において、退職手当として16,363千円を支給するため、退職給付引当金16,363千円を取り崩している。

2 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として67,431千円を支給（支払）するため、賞与引当金19,996千円を取り崩している。

6 令和元年度横浜市工業用水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 営業収益

(1) 給水収益	2,648,433	
(2) その他営業収益	590	2,649,023

2 営業費用

(1) 原水費	676,766	
(2) 浄水費	252,224	
(3) 送配水費	326,909	
(4) 総係費	187,390	
(5) 減価償却費	802,089	
(6) 資産減耗費	37,682	2,283,060

営業利益**365,963****3 営業外収益**

(1) 受取利息	609	
(2) 一般会計補助金	792	
(3) 長期前受金戻入	191,542	
(4) 雑収益	11,563	204,506

4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	47,916	
(2) 雑支出	81,027	128,943

5	予	備	費			
(1)	予	備	費	<u>7,000</u>	<u>7,000</u>	<u>68,563</u>
	経	常	利			434,526
	益					
6	特	別	損			
(1)	過	年	度	損	益	修
	正	損		<u>10,000</u>	<u>10,000</u>	<u>△ 10,000</u>
	当	年	度			424,526
	純	利	益			
	前	年	度			0
	繰	越	利			
	益	剰	余			
	金					
	そ	の	他			1,279,844
	未	処	分			
	利	益	剰			
	余	金	変			
	動	額				
	当	年	度			1,704,370
	未	処	分			
	利	益	剰			
	余	金				

7 令和元年度横浜市工業用水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		900,605
イ 建 物	1,251,880	
減価償却累計額	<u>△ 939,423</u>	312,457
ウ 構 築 物	34,851,969	
減価償却累計額	<u>△ 17,605,478</u>	17,246,491
エ 機 械 及 び 装 置	4,589,412	
減価償却累計額	<u>△ 3,538,519</u>	1,050,893
オ 車 両 運 搬 具	15,625	
減価償却累計額	<u>△ 7,250</u>	8,375
カ 工 具、器 具 及 び 備 品	23,861	
減価償却累計額	<u>△ 21,039</u>	2,822
キ 建 設 仮 勘 定		<u>1,413,387</u>

有形固定資産合計 20,935,030

(2) 無 形 固 定 資 産

ア 地 上 権		10,044
イ 施 設 利 用 権		<u>18,245</u>

無形固定資産合計 28,289

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

ア 出 資 金		<u>1,045</u>
---------	--	--------------

投資その他の資産合計 1,045

固 定 資 産 合 計 20,964,364

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金

4,275,079

(2) 未 収 金

627,325

流 動 資 産 合 計

4,902,404

資 産 合 計

25,866,768

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債
 ア 建設改良費の財源に
 充てるための企業債

2,478,681

企業債合計

2,478,681

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

277,763

引当金合計

277,763

固定負債合計

2,756,444

4 流動負債

(1) 企業債
 ア 建設改良費の財源に
 充てるための企業債

261,861

企業債合計

261,861

(2) 未払金

1,311,290

(3) 預り金

30,307

(4) 引当金

ア 賞与引当金

19,996

引当金合計

19,996

流動負債合計

1,623,454

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 国庫県補助金

3,717,523

収益化累計額

△ 2,187,455

1,530,068

イ 工事負担金

5,768,481

収益化累計額

△ 3,079,804

2,688,677

ウ 受贈財産評価額

214,459

収益化累計額

△ 105,985

108,474

長期前受金合計		4,327,219	
繰延収益合計			4,327,219
負債合計			8,707,117
資本の部			
6 資本金			12,199,770
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 国庫県補助金	113,271		
イ 受贈財産評価額	26,856		
資本剰余金合計		140,127	
(2) 利益剰余金			
ア 減債積立金	254,000		
イ 建設改良積立金	2,861,384		
ウ 当年度未処分利益剰余金	1,704,370		
利益剰余金合計		4,819,754	
剰余金合計			4,959,881
資本合計			17,159,651
負債資本合計			25,866,768

令和2年度 横浜市自動車事業会計予算

令和2年度横浜市自動車事業会計予算附属書類

1 令和2年度横浜市自動車事業会計予算実施計画
収益的収入及び支出
収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 自動車事業収益			23,213,773	
	1 営業収益		22,344,136	
		1 運送収益	21,804,162	乗車料収入
		2 運送雑収益	539,974	広告料収入等
	2 営業外収益		869,637	
		1 受取利息及び配当金	5,730	預金利息及び配当金
		2 一般会計補助金	321,517	地共済追加費用負担補助金、児童手当補助金、低公害バス導入補助金及び連節バス導入事業費補助金
		3 長期前受金戻入	205,197	償却資産に対する補助金等の減価償却費等相当分を収益化した額

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		4 雑 収 益	337,193	賃貸料等
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 自動車事業費			23,175,029	
	1 営業費用		22,242,479	
		1 諸構築物保存費	288,043	停留所施設の改善及び建物、諸構築物等の維持補修に要する経費
		2 車両保存費	1,929,986	車両の維持補修に要する経費
		3 運 転 費	16,098,355	車両の運転に直接要する経費
		4 運輸管理費	1,283,281	運輸管理に要する経費
		5 自動車重量税	39,044	事業用自動車に係る自動車重量税
		6 研 修 所 費	54,047	職員の研修に要する経費

		7 一般管理費	552,134	一般業務管理に要する経費
		8 減価償却費	1,997,589	償却資産に対する減価償却費
	2 営業外費用		912,550	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	7,550	一時借入金利息、企業債利息及び企業債の元利支払手数料その他 取扱諸費
		2 消費税及び 地方消費税	895,000	納付額
		3 雑支出	10,000	
	3 予備費		20,000	
		1 予備費	20,000	

資本的収入及び支出

収入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	自 動 車 事 業 的 収 入		819,556	
	1	企 業 債	760,000	
		1 企 業 債	760,000	建設改良費充当企業債
	2	国 庫 補 助 金	27,740	
		1 国 庫 補 助 金	27,740	低公害バス導入補助金
	3	県 補 助 金	11,190	
		1 県 補 助 金	11,190	運輸事業振興助成交付金
	4	一 般 会 計 補 助 金	20,626	
		1 一 般 会 計 補 助 金	20,626	連節バス導入事業費補助金 低公害バス導入補助金
				10,000千円 10,626千円

支 出

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	自 動 車 事 業 的 支 出		2,153,958	
	1	建 設 改 良 費	1,759,201	
		1	857,555	バス車両26両購入費
		2	378,591	各事業所構築物改良費等
		3	523,055	各事業所用機械備品購入費等
	2	企 業 債 償 還 金	394,757	
		1	394,757	既往債に対する本年度元金償還金

2 令和2年度横浜市自動車事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純損失	△	179,199
減価償却費		1,997,589
固定資産除却損		104,622
長期前受金戻入額	△	205,197
受取利息及び配当金	△	5,730
支払利息		7,352
未収金の増加額	△	75,199
未払金の増加額		65,631
たな卸資産の増加額	△	18,675
引当金の減少額	△	31,184
その他流動負債の増加額		20,612
小計		1,680,622
利息及び配当金の受取額		5,730
利息の支払額	△	7,352
業務活動によるキャッシュ・フロー		1,679,000

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△	1,935,056
無形固定資産の取得による支出	△	7,500
国庫補助金による収入		27,740
県補助金による収入		11,190
一般会計からの繰入金による収入		20,626
投資活動によるキャッシュ・フロー	△	1,883,000

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	760,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 394,757
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>365,243</u>
資金増加額	161,243
資金期首残高	9,567,592
資金期末残高	<u>9,728,835</u>

3 給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	{-} {-} -	{87} (107) 1,430	千円 -	千円 5,240,988	千円 6,577,322	千円 11,818,310	千円 2,239,678	千円 14,057,988	
前 年 度	{-} {-} 58	{54} (28) 1,460	256,291	5,013,311	6,314,956	11,584,558	2,155,026	13,739,584	
比 較	{-} {-} △ 58	{33} (79) △ 30	△ 256,291	227,677	262,366	233,752	84,652	318,404	

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、() 内は再任用短時間勤務職員数及びパートタイム会計年度任用職員数で、いずれも外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 賞 与	引 当 金 額
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	本 年 度	213,618	845,763	35,394	186,044	1,933,520	10,416	1,573,506	851,172
	前 年 度	239,528	842,123	36,668	154,351	1,840,156	10,421	1,530,822	869,459
	比 較	△ 25,910	3,640	△ 1,274	31,693	93,364	△ 5	42,684	△ 18,287
	区 分	退 職 給 付 費							
	本 年 度	千円 927,889							
	前 年 度	791,428							
	比 較	136,461							

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	—	[87] (22) 1,430	—	5,061,983	6,438,330	11,500,313	2,186,908	13,687,221	
前 年 度	58	[54] (28) 1,460	256,291	5,013,311	6,314,956	11,584,558	2,155,026	13,739,584	
比 較	△ 58	[33] (△6) △ 30	△ 256,291	48,672	123,374	△ 84,245	31,882	△ 52,363	

○〔 〕内は再任用常時勤務職員数、（ ）内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 当 手	賞 与 引 当 金 額
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	本 年 度	213,618	845,763	35,394	177,343	1,844,601	10,416	1,556,069	827,237
	前 年 度	239,528	842,123	36,668	154,351	1,840,156	10,421	1,530,822	869,459
	比 較	△ 25,910	3,640	△ 1,274	22,992	4,445	△ 5	25,247	△ 42,222
	区 分	退 職 給 付 費							
	本 年 度	千円 927,889							
	前 年 度	791,428							
	比 較	136,461							

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	—	(85)	—	179,005	138,992	317,997	52,770	370,767	
前 年 度	—	(—)	—	—	—	—	—	—	
比 較	—	(85)	—	179,005	138,992	317,997	52,770	370,767	

○（ ）内はパートタイム会計年度任用職員数で外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 賞 与	引 当 金 額
	本 年 度	—	—	—	8,701	88,919	—	17,437	23,935
	前 年 度	—	—	—	—	—	—	—	—
	比 較	—	—	—	8,701	88,919	—	17,437	23,935
	区 分	退 職 給 付 費							
	本 年 度	—							
	前 年 度	—							
	比 較	—							

(2) 一般職職員給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	千円 227,677	昇給に伴う増加分	千円 64,961	昇給率 1.30%	
		給与改定に伴う増加分	3,104	給料表の見直し	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	179,005	令和2年度より導入	
		人員配置に伴う増減分	△ 9,370		
		その他の増減分	△ 10,023		
手 当	262,366	退職給付費の増	136,461		
		給与改定に伴う増加分	3,032	給料表の見直しによる地域手当等の増	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	138,992	令和2年度より導入	
		各種手当の増減分	△ 16,119		

(3) 一般職職員給料及び手当の状況

ア 一般職職員1人当たり給与の状況

区 分		事務職	技術職	現 業 職		
				事務	乗務	保守・保安
令和2年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	311,144	353,944	330,233	279,079	267,134
	平均給与月額	372,876	427,693	402,061	339,638	322,701
	平均年齢	40.10	50.01	50.11	48.10	43.07
平成31年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	334,436	337,963	333,081	282,388	274,376
	平均給与月額	402,750	410,524	406,702	344,481	332,299
	平均年齢	44.05	48.07	50.08	48.10	44.02

○ 平均給与月額は給料・扶養手当・地域手当の合計額である。

イ 初任給の状況

区 分	交 通 局				本 市			
	大 学 卒		高 校 卒		大 学 卒		高 校 卒	
	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日
一 般 職 員	178,100	191,400	147,800	158,700	178,100	191,400	147,800	158,700

ウ 級別職員数の状況

区	分	事務職	技術職	現業職		
				事務	乗務	保守・保安
令和2年度	8級	—	—	—	—	—
	7級	2	—	—	—	—
	6級	4	1	7	—	—
	5級	3	1	4	—	2
	4級	16	1	14	—	8
	3級	[4] 22	1	[8] 44	[67] (19) 609	[8] (3) 46
	2級	19	1	2	40	2
	1級	18	—	13	467	83
	計	[4] 84	5	[8] 84	[67] (19) 1,116	[8] (3) 141
令和元年度	8級	—	—	—	—	—
	7級	2	—	—	—	—
	6級	6	—	7	—	—
	5級	5	1	7	—	2
	4級	16	1	11	—	8
	3級	[1] 25	1	[7] 42	[38] (23) 624	[7] (5) 46
	2級	21	2	6	82	2
	1級	9	—	11	[1] 440	83
	計	[1] 84	5	[7] 84	[39] (23) 1,146	[7] (5) 141

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、() 内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

エ 手当の状況

区 分	説 明	備 考																																																																																																		
扶 養 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">扶養親族</td> <td style="width: 20%;">(職位別)</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">経過措置</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">令和2年度</td> <td style="text-align: center;">令和3年度</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,500円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">子</td> <td></td> <td style="text-align: right;">9,500円</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">配偶者が不在の場合の一人目</td> <td></td> <td style="text-align: right;">11,500円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">父母等</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">2,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">4,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者が不在 場合の一人目</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">5,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,000円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>※ 満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子 1人につき 5,000円 加算</p>	扶養親族	(職位別)	経過措置								令和2年度	令和3年度					配偶者	(局長級)	3,500円	0円					(部長級)	6,500円	3,500円					(課長級以下)	8,500円	6,500円					子		9,500円	10,000円						配偶者が不在の場合の一人目		11,500円					父母等	(局長級)	2,000円	0円					(部長級)	4,500円	3,500円					(課長級以下)	6,500円						配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円					(部長級)	5,500円	3,500円					(課長級以下)	8,000円	6,500円					
扶養親族	(職位別)	経過措置																																																																																																		
		令和2年度	令和3年度																																																																																																	
配偶者	(局長級)	3,500円	0円																																																																																																	
	(部長級)	6,500円	3,500円																																																																																																	
	(課長級以下)	8,500円	6,500円																																																																																																	
子		9,500円	10,000円																																																																																																	
	配偶者が不在の場合の一人目		11,500円																																																																																																	
父母等	(局長級)	2,000円	0円																																																																																																	
	(部長級)	4,500円	3,500円																																																																																																	
	(課長級以下)	6,500円																																																																																																		
配偶者が不在 場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円																																																																																																	
	(部長級)	5,500円	3,500円																																																																																																	
	(課長級以下)	8,000円	6,500円																																																																																																	
地 域 手 当	給与月額16%																																																																																																			
住 居 手 当	借家・借間等(40歳未満の職員) 19,600円																																																																																																			
通 勤 手 当	交通機関 55,000円以内 交通用具 32,100円以内																																																																																																			
期 末 ・ 勤 勉 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">区 分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">支給月</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">支給率計</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">職務段階等に 応じた加算措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">6 月</th> <th style="text-align: center;">12 月</th> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">交 通 局</td> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(2.40) 4.50</td> <td style="text-align: center;">有</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(1.20) 2.25</td> <td style="text-align: center;">(2.40) 4.50</td> <td style="text-align: center;">有</td> </tr> </table> <p>○ ()内は再任用職員の支給率である。</p>	区 分	支給月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置	6 月	12 月	交 通 局	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有																																																																																			
区 分	支給月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置																																																																																																
	6 月	12 月																																																																																																		
交 通 局	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有																																																																																																
	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有																																																																																																

退 職 手 当	区 分	交 通 局	本 市
	定年退職等最高支給率	47.709月分 (勤続35年)	47.709月分 (勤続35年)
	自己都合退職最高支給率	39.7575月分 (勤続35年)	39.7575月分 (勤続35年)
	定年前早期退職特例措置	2～20%加算 (50歳以上)	2～20%加算 (50歳以上)

4 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	令 和 元 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 見 込 額		令 和 2 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	乗 車 料 収 入 等
設 備 改 良 工 事 (新 規 設 定 分)	300,000		—	令 和 3 年 度	300,000	—	300,000
設 備 管 理 委 託 (新 規 設 定 分)	200,000		—	令 和 3 年 度 から 令 和 4 年 度 ま で	200,000	—	200,000
計	500,000		—	令 和 3 年 度 以 降	500,000	—	500,000

5 令和2年度横浜市自動車事業予定貸借対照表
(令和3年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地	2,907,061		
減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 4,720</u>	2,902,341	
イ 建 物	4,344,621		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,726,893</u>	1,617,728	
ウ 建 物 付 属 設 備	2,499,806		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,886,482</u>	613,324	
エ 構 築 物	5,611,015		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,205,449</u>	1,405,566	
オ 車 両	19,747,156		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 16,435,804</u>	3,311,352	
カ 機 械 装 置	2,159,038		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,851,894</u>	307,144	
キ 工 具、器 具 及 び 備 品	4,774,436		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,352,224</u>	1,422,212	
ク 建 設 仮 勘 定		34,111	
有形固定資産合計			11,613,778
(2) 無 形 固 定 資 産			
ア その他無形固定資産		31,758	
無形固定資産合計			31,758

(3) 投資その他の資産				
ア 出 資 金			56,123	
イ 破産更生債権等		20,850		
貸倒引当金	△	20,850	0	
投資その他の資産合計			<u>56,123</u>	
固定資産合計				11,701,659
2 流動資産				
(1) 現金・預金			9,728,835	
(2) 未 収 金			1,500,479	
(3) 未 収 運 賃			124,957	
(4) 未 収 収 益			657,518	
(5) 貯 蔵 品			163,550	
(6) 前 払 費 用			45,080	
貸倒引当金			<u>△ 371</u>	
流動資産合計				<u>12,220,048</u>
資 産 合 計				<u><u>23,921,707</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

1,574,400

企業債合計

1,574,400

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

9,370,936

引当金合計

9,370,936

固定負債合計

10,945,336

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

540,000

企業債合計

540,000

(2) 未払金

1,137,176

(3) 未払費用

1,990,769

(4) 預り金

60,214

(5) 前受収益

428,480

(6) 引当金

ア 賞与引当金

1,004,384

引当金合計

1,004,384

(7) その他流動負債

177,083

流動負債合計

5,338,106

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 国庫補助金

767,791

イ	収益化累計額	<u>△</u>	541,228	226,563	
	県補助金		164,905		
ウ	収益化累計額	<u>△</u>	97,806	67,099	
	他会計補助金		841,700		
エ	収益化累計額	<u>△</u>	689,126	152,574	
	建設受入負担金		336,408		
オ	収益化累計額	<u>△</u>	262,077	74,331	
	受贈財産評価額		2,228,568		
カ	収益化累計額	<u>△</u>	1,759,892	468,676	
	その他長期前受金		134,795		
	収益化累計額	<u>△</u>	128,032	6,763	
	長期前受金合計				<u>996,006</u>
	繰延収益合計				<u>996,006</u>
	負債合計				17,279,448
資 本 の 部					
6	資 本 金				5,574,625
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
	ア 受贈財産評価額			<u>258,574</u>	
	資本剰余金合計				258,574
(2)	利 益 剰 余 金				
	ア 建設改良積立金			409,581	
	イ 当年度未処分利益剰余金			<u>399,479</u>	
	利益剰余金合計				<u>809,060</u>
	剰余金合計				<u>1,067,634</u>
	資 本 合 計				<u>6,642,259</u>
	負債資本合計				<u>23,921,707</u>

予算に関する説明書における注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 時価のないもの 原価法によっている。

(2) たな卸資産（貯蔵品）の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法によっている（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定。）。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び無形固定資産

・有形固定資産 定率法によっている。

・無形固定資産 定額法によっている。

ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物については、定額法を採用している。

主な耐用年数

建物 : 20年～38年

構築物 : 10年～60年

車両 : 5年

工具、器具及び備品 : 2年～20年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等特定の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II セグメント情報の開示

横浜市自動車事業会計は自動車運送事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

III リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

IV その他

1 退職給付引当金の取崩し

令和2年度において、退職手当として920,149千円を支給するため、退職給付引当金920,149千円を取り崩している。

2 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費を支給（支払）するため、賞与引当金1,043,308千円を取り崩している。

6 令和元年度横浜市自動車事業予定損益計算書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 営業収益

(1) 運送収益	19,983,632	
(2) 運送雑収益	498,040	20,481,672

2 営業費用

(1) 諸構築物保存費	297,961	
(2) 車両保存費	1,787,208	
(3) 運転費	15,510,652	
(4) 運輸管理費	1,174,319	
(5) 自動車重量税	36,216	
(6) 研修所費	50,243	
(7) 一般管理費	510,203	
(8) 減価償却費	1,665,234	21,032,036

営業損失**550,364****3 営業外収益**

(1) 受取利息及び配当金	6,000	
(2) 一般会計補助金	333,947	
(3) 長期前受金戻入	84,595	
(4) 雑収益	348,569	773,111

4 営業外費用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	9,948		
(2) 雑支出	<u>131,325</u>	<u>141,273</u>	<u>631,838</u>
経常利益			81,474
当年度純利益			81,474
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			<u>253,152</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>334,626</u></u>

7 令和元年度横浜市自動車事業予定貸借対照表
(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地	2,907,061		
減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 4,720</u>	2,902,341	
イ 建 物	4,344,621		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,664,197</u>	1,680,424	
ウ 建 物 付 属 設 備	2,500,189		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,792,964</u>	707,225	
エ 構 築 物	5,279,888		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 4,175,846</u>	1,104,042	
オ 車 両	19,440,454		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 16,226,768</u>	3,213,686	
カ 機 械 装 置	2,125,595		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 1,798,530</u>	327,065	
キ 工 具、器 具 及 び 備 品	5,290,477		
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,795,424</u>	1,495,053	
ク 建 設 仮 勘 定		52,432	
有形固定資産合計			11,482,268
(2) 無 形 固 定 資 産			
ア その他無形固定資産		42,065	
無形固定資産合計			42,065

(3) 投資その他の資産				
ア 出 資 金			56,123	
イ 破産更生債権等		20,850		
貸倒引当金	△	20,850	0	
投資その他の資産合計			<u>56,123</u>	
固定資産合計				11,580,456
2 流動資産				
(1) 現金・預金			9,567,592	
(2) 未 収 金			1,487,227	
(3) 未 収 運 賃			118,537	
(4) 未 収 収 益			601,991	
(5) 貯 蔵 品			144,875	
(6) 前 払 費 用			45,080	
貸倒引当金			<u>△ 371</u>	
流動資産合計				<u>11,964,931</u>
資産合計				<u><u>23,545,387</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

1,354,400

企業債合計

1,354,400

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

9,363,196

引当金合計

9,363,196

固定負債合計

10,717,596

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

394,757

企業債合計

394,757

(2) 未払金

856,318

(3) 未払費用

1,925,138

(4) 預り金

60,214

(5) 前受収益

407,868

(6) 引当金

ア 賞与引当金

1,043,308

引当金合計

1,043,308

(7) その他流動負債

177,083

流動負債合計

4,864,686

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 国庫補助金

828,260

イ	収益化累計額	△	527,409	300,851	
	県補助金		163,732		
ウ	収益化累計額	△	97,048	66,684	
	他会計補助金		961,258		
エ	収益化累計額	△	772,867	188,391	
	建設受入負担金		336,408		
オ	収益化累計額	△	256,684	79,724	
	受贈財産評価額		2,228,568		
カ	収益化累計額	△	1,729,416	499,152	
	その他長期前受金		134,795		
	収益化累計額	△	127,950	6,845	
	長期前受金合計				<u>1,141,647</u>
	繰延収益合計				<u>1,141,647</u>
	負債合計				16,723,929
資 本 の 部					
6	資本金				5,574,625
7	剰余金				
(1)	資本剰余金				
	ア 受贈財産評価額			<u>258,574</u>	
	資本剰余金合計				258,574
(2)	利益剰余金				
	ア 建設改良積立金			653,633	
	イ 当年度未処分利益剰余金			<u>334,626</u>	
	利益剰余金合計				<u>988,259</u>
	剰余金合計				<u>1,246,833</u>
	資本合計				<u>6,821,458</u>
	負債資本合計				<u><u>23,545,387</u></u>

令和2年度 横浜市高速鉄道事業会計予算

令和2年度横浜市高速鉄道事業会計予算附属書類

1 令和2年度横浜市高速鉄道事業会計予算実施計画
収益的収入及び支出
収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 高速鉄道事業収益			53,544,058	
	1 営業収益		46,188,254	
		1 運輸収益	44,803,221	乗車料収入
		2 運輸雑収益	1,385,033	広告料収入等
	2 営業外収益		7,355,804	
		1 受取利息及び配当金	3,860	預金利息及び配当金
		2 受託工事収益	651,800	受託工事に伴う代金
		3 一般会計補助金	1,330,535	特例債償還元金補助金、特例債利子補助金、地下鉄緊急整備事業特別分企業債利子補助金、基礎年金公的負担補助金及び児童手当補助金

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		4 長期前受金戻入	4,397,267	償却資産に対する補助金等の減価償却費等相当分を収益化した額
		5 雑 収 益	972,342	賃貸料等
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 高速鉄道事業費			46,236,349	
	1 営業費用		38,805,724	
		1 線路保存費	3,398,107	線路施設等の維持補修に要する経費
		2 電路保存費	1,812,479	電路施設の維持補修に要する経費
		3 車両保存費	2,876,584	車両の維持補修に要する経費
		4 運 転 費	4,605,992	車両の運転に直接要する経費
		5 運 輸 費	5,804,717	駅務に要する経費

	6 運 輸 管 理 費	1,548,987	運輸管理に要する経費
	7 研 修 所 費	70,684	職員の研修に要する経費
	8 一 般 管 理 費	789,578	一般業務管理に要する経費
	9 減 価 償 却 費	17,898,596	償却資産に対する減価償却費
2 営 業 外 費 用		7,400,625	
	1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	5,078,825	一時借入金利息、企業債利息及び企業債の元利支払手数料その他 取扱諸費
	2 受 託 工 事 費	651,800	受託工事に要する経費
	3 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	1,650,000	納付額
	4 雑 支 出	20,000	
3 予 備 費		30,000	
	1 予 備 費	30,000	

資本的収入及び支出

収入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	高速鉄道事業		26,822,077	
	資本的収入			
	1	企業債	20,615,000	
		1 企業債	20,615,000	建設改良費充当企業債 15,321,000千円 資本費平準化債 1,461,000千円 特例債 724,000千円 借換債 3,109,000千円
	2	一般会計出資金	3,112,000	
		1 一般会計出資金	3,112,000	建設改良費に係る出資金
	3	国庫補助金	230,000	
		1 国庫補助金	230,000	地下高速鉄道整備事業費補助金
	4	一般会計補助金	1,415,935	
		1 一般会計補助金	1,415,935	地下鉄緊急整備事業特別分企業債元金償還補助金 1,160,379千円 地下高速鉄道整備事業費補助金 255,556千円

	5 その他収入		1,449,142	
		1 その他収入	1,449,142	工事負担金
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 高速鉄道事業 資本的支出			48,929,792	
	1 建設改良費		20,458,516	
		1 改良費	20,369,872	諸施設改良費
		2 附帯事業費	88,644	施設有効利用に係る事業費
	2 企業債償還金		28,471,276	
		1 企業債償還金	28,471,276	既往債に対する本年度元金償還金

2 令和2年度横浜市高速鉄道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	5,938,850
減価償却費	17,898,596
固定資産除却損	111,767
長期前受金戻入額	△ 4,397,267
受取利息及び配当金	△ 3,860
支払利息	5,049,382
未収金の減少額	499,979
未払金の増加額	83,362
たな卸資産の増加額	△ 5,619
引当金の減少額	△ 67,292
その他流動負債の増加額	60,214
小計	25,168,112
利息及び配当金の受取額	3,860
利息の支払額	△ 5,049,382
業務活動によるキャッシュ・フロー	20,122,590

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 17,959,856
無形固定資産の取得による支出	△ 8,949
国庫補助金による収入	209,091
一般会計からの繰入金による収入	994,251
負担金による収入	1,317,402
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,448,061

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	20,615,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 28,471,276
一般会計からの出資による収入	3,112,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 4,744,276</u>
資金減少額	△ 69,747
資金期首残高	26,905,105
資金期末残高	<u>26,835,358</u>

3 給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	1	[55] (36) 984	—	3,786,335	4,527,155	8,313,490	1,573,649	9,887,139	
前 年 度	7	[38] (37) 974	25,736	3,671,651	4,435,922	8,133,309	1,528,091	9,661,400	
比 較	△ 6	[17] (△1) 10	△ 25,736	114,684	91,233	180,181	45,558	225,739	

○〔 〕内は再任用常時勤務職員数、()内は再任用短時間勤務職員数及びパートタイム会計年度任用職員数で、いずれも外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 当
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	本 年 度	109,881	623,232	35,698	221,084	35,295	1,073,109	25,254	1,294,804
	前 年 度	116,638	609,968	45,477	171,798	40,473	1,048,896	23,999	1,199,041
	比 較	△ 6,757	13,264	△ 9,779	49,286	△ 5,178	24,213	1,255	95,763
	区 分	賞 与 引 当 金 繰 入 額	退 職 給 付 費						
	本 年 度	527,000	581,798						
	前 年 度	536,526	643,106						
	比 較	△ 9,526	△ 61,308						

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	1	[55] (26) 984	—	3,760,051	4,517,769	8,277,820	1,569,386	9,847,206	
前 年 度	7	[38] (37) 974	25,736	3,671,651	4,435,922	8,133,309	1,528,091	9,661,400	
比 較	△ 6	[17] (△11) 10	△ 25,736	88,400	81,847	144,511	41,295	185,806	

○〔 〕内は再任用常時勤務職員数、（ ）内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当
	本 年 度	109,881	623,232	35,698	219,145	35,295	1,072,264	25,254	1,290,177
	前 年 度	116,638	609,968	45,477	171,798	40,473	1,048,896	23,999	1,199,041
	比 較	△ 6,757	13,264	△ 9,779	47,347	△ 5,178	23,368	1,255	91,136
	区 分	賞 与 引 当 金 繰 入 額	退 職 給 付 費						
本 年 度	525,025	581,798							
前 年 度	536,526	643,106							
比 較	△ 11,501	△ 61,308							

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	—	(10)	—	26,284	9,386	35,670	4,263	39,933	
前 年 度	—	(—)	—	—	—	—	—	—	
比 較	—	(10)	—	26,284	9,386	35,670	4,263	39,933	

○ () 内はパートタイム会計年度任用職員数で外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当
	本 年 度	—	—	—	1,939	—	845	—	4,627
	前 年 度	—	—	—	—	—	—	—	—
	比 較	—	—	—	1,939	—	845	—	4,627
	区 分	賞 与 引 当 金 繰 入 額	退 職 給 付 費						
	本 年 度	1,975	—						
	前 年 度	—	—						
	比 較	1,975	—						

(2) 一般職職員給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳		説 明	備 考
給 料	千円 107,615	昇給に伴う増加分	千円 58,871	昇給率 1.51%	
		給与改定に伴う増加分	3,395	給料表の見直し	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	26,284	令和2年度より導入	
		人員配置に伴う増減分	89,527		
		その他の増減分	△ 70,462		
手 当	82,465	給与改定に伴う増加分	2,971	給料表の見直し	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	9,386	令和2年度より導入	
		人員配置に伴う増減分	104,432		
		各種手当の増減分	△ 34,324		

(3) 一般職職員給料及び手当の状況

ア 一般職職員1人当たり給与の状況

区 分		事 務 職	技 術 職	現 業 職		
				駅 務	乗 務	保 守
令和2年2月1日 現 在	平均給料月額 (本 俸)	329,668	317,654	284,943	272,266	292,520
	平均給与月額	396,163	379,389	339,785	327,858	351,302
	平均年齢	42.06	42.11	44.07	41.03	45.05
平成31年2月1日 現 在	平均給料月額 (本 俸)	311,163	312,987	284,272	276,713	295,338
	平均給与月額	372,564	373,513	339,768	333,602	355,265
	平均年齢	40.04	42.04	44.02	41.08	45.06

○ 平均給与月額は給料・扶養手当・地域手当の合計額である。

イ 初任給の状況

区 分	交 通 局				本 市			
	大 学 卒		高 校 卒		大 学 卒		高 校 卒	
	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日
一 般 職 員	178,100	191,400	147,800	158,700	178,100	191,400	147,800	158,700

ウ 級別職員数の状況

区	分	事務職	技術職	現業職		
				駅務	乗務	保守
令和2年度	8級	— ^人	— ^人	— ^人	— ^人	— ^人
	7級	3	2			
	6級	10	7	1	4	4
	5級	12	6	3	3	7
	4級	15	16	10	12	13
	3級	[2] (—) 3	[3] (5) 20	[26] (14) 168	[4] (1) 62	[20] (6) 111
	2級	7	15	19	47	16
	1級	6	18	104	162	98
	計	[2] (—) 56	[3] (5) 84	[26] (14) 305	[4] (1) 290	[20] (6) 249
令和元年度	8級	—	—			
	7級	3	2			
	6級	9	7	1	4	3
	5級	10	4	3	3	6
	4級	20	11	9	11	14
	3級	(1) 4	[1] (3) 26	[24] (22) 144	[3] (1) 111	[8] (9) 112
	2級	4	20	20	57	12
	1級	6	25	118	104	[2] (1) 91
	計	(1) 56	[1] (3) 95	[24] (22) 295	[3] (1) 290	[10] (10) 238

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、 () 内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

エ 手当の状況

区 分	説 明	備 考																																												
扶 養 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">扶養親族</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">(職位別)</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">経過措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">令和2年度</th> <th style="text-align: center;">令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,500円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">子</td> <td style="text-align: right;">9,500円</td> <td style="text-align: right;">10,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">配偶者が不在場合の一人目</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">11,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">父母等</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">2,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">4,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td colspan="2" style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">配偶者が不在場合の一人目</td> <td style="text-align: center;">(局長級)</td> <td style="text-align: right;">3,000円</td> <td style="text-align: right;">0円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(部長級)</td> <td style="text-align: right;">5,500円</td> <td style="text-align: right;">3,500円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(課長級以下)</td> <td style="text-align: right;">8,000円</td> <td style="text-align: right;">6,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子 1人につき 5,000円 加算</p>	扶養親族	(職位別)	経過措置		令和2年度	令和3年度	配偶者	(局長級)	3,500円	0円	(部長級)	6,500円	3,500円	(課長級以下)	8,500円	6,500円	子		9,500円	10,000円	配偶者が不在場合の一人目		11,500円		父母等	(局長級)	2,000円	0円	(部長級)	4,500円	3,500円	(課長級以下)	6,500円		配偶者が不在場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円	(部長級)	5,500円	3,500円	(課長級以下)	8,000円	6,500円	
扶養親族	(職位別)			経過措置																																										
		令和2年度	令和3年度																																											
配偶者	(局長級)	3,500円	0円																																											
	(部長級)	6,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	8,500円	6,500円																																											
子		9,500円	10,000円																																											
配偶者が不在場合の一人目		11,500円																																												
父母等	(局長級)	2,000円	0円																																											
	(部長級)	4,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	6,500円																																												
配偶者が不在場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円																																											
	(部長級)	5,500円	3,500円																																											
	(課長級以下)	8,000円	6,500円																																											
地 域 手 当	給与月額16%																																													
住 居 手 当	借家・借間等(40歳未満の職員) 19,600円																																													
通 勤 手 当	交通機関 55,000円以内 交通用具 32,100円以内																																													
特 殊 勤 務 手 当	暦日をまたいで宿泊がある仕業に従事する場合に支給(宿泊手当) 実勤務1回につき 1,200円																																													
期 末 ・ 勤 勉 手 当	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">区 分</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">支給月</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">支給率計</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">職務段階等に 応じた加算措置</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">6 月</th> <th style="text-align: center;">12 月</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">交 通 局</td> <td style="text-align: center;">(1.20)</td> <td style="text-align: center;">(1.20)</td> <td style="text-align: center;">(2.40)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">有</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">4.50</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">本 市</td> <td style="text-align: center;">(1.20)</td> <td style="text-align: center;">(1.20)</td> <td style="text-align: center;">(2.40)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">有</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">2.25</td> <td style="text-align: center;">4.50</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ () 内は再任用職員の支給率である。</p>	区 分	支給月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置	6 月	12 月	交 通 局	(1.20)	(1.20)	(2.40)	有	2.25	2.25	4.50	本 市	(1.20)	(1.20)	(2.40)	有	2.25	2.25	4.50																						
区 分	支給月		支給率計	職務段階等に 応じた加算措置																																										
	6 月	12 月																																												
交 通 局	(1.20)	(1.20)	(2.40)	有																																										
	2.25	2.25	4.50																																											
本 市	(1.20)	(1.20)	(2.40)	有																																										
	2.25	2.25	4.50																																											

退職手当

区分	交通局	本市
定年退職等最高支給率	47.709月分 (勤続35年)	47.709月分 (勤続35年)
自己都合退職最高支給率	39.7575月分 (勤続35年)	39.7575月分 (勤続35年)
定年前早期退職特例措置	2～20%加算 (50歳以上)	2～20%加算 (50歳以上)

4 債務負担行為に関する調書

事項	限度額	令和元年度末までの支払義務発生見込額		令和2年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳			
		期間	金額	期間	金額	企業債	出資金	補助金	受託工事収入等
営業区間施設改良工事 (既設定分)	20,000,000	平成29年度から 令和元年度まで	6,731,000	令和2年度	1,041,000	832,800	208,200	—	—
				令和3年度から 令和5年度まで	12,228,000	9,782,400	2,445,600	—	—
営業区間施設改良工事 (既設定分)	15,800,000	平成30年度から 令和元年度まで	8,629,000	令和2年度	925,000	610,963	185,000	129,037	—
				令和3年度から 令和4年度まで	6,246,000	4,996,800	1,249,200	—	—
営業区間施設改良工事 (既設定分)	18,700,000	令和元年度	6,287,000	令和2年度	2,063,000	1,278,347	365,600	184,053	235,000
				令和3年度から 令和5年度まで	10,350,000	8,280,000	2,070,000	—	—
営業区間施設改良工事 (既設定分)	28,000,000		—	令和2年度	8,579,000	6,436,057	1,635,600	106,343	401,000
				令和3年度から 令和6年度まで	19,421,000	15,374,597	3,884,200	162,203	—
営業区間施設管理委託 (既設定分)	2,100,000		—	令和2年度	786,000	—	—	—	786,000
				令和3年度から 令和4年度まで	1,314,000	—	—	—	1,314,000
営業区間施設改良工事 (新規設定分)	23,700,000		—	令和3年度から 令和7年度まで	23,700,000	17,354,961	4,586,800	992,239	766,000

営業区間受託工事 及び施設管理委託 (新規設定分)	1,500,000		—	令和3年度から 令和4年度まで	1,500,000	—	—	—	1,500,000
計	109,800,000		21,647,000	令和2年度	13,394,000	9,158,167	2,394,400	419,433	1,422,000
				令和3年度以降	74,759,000	55,788,758	14,235,800	1,154,442	3,580,000

5 令和2年度横浜市高速鉄道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア	土 地	71,856,121	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 397,432</u>	71,458,689
イ	建 物	54,431,683	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 27,937,141</u>	26,494,542
ウ	建 物 付 属 設 備	62,865,281	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 45,995,728</u>	16,869,553
エ	線 路 設 備	669,557,026	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 266,379,667</u>	403,177,359
オ	停 車 場 設 備	18,632,220	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 13,590,145</u>	5,042,075
カ	電 路 設 備	53,635,253	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 28,228,095</u>	25,407,158
キ	そ の 他 構 築 物	287,804	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 89,055</u>	198,749
ク	車 両	58,373,630	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 45,880,637</u>	12,492,993
ケ	機 械 装 置	43,490,042	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 27,800,752</u>	15,689,290
コ	工 具 、 器 具 及 び 備 品	4,506,503	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,927,920</u>	<u>1,578,583</u>

有形固定資産合計

578,408,991

(2) 無形固定資産				
ア 地上権		32,554		
イ その他無形固定資産		<u>222,678</u>		
無形固定資産合計			255,232	
(3) 建設仮勘定				
ア 建設仮勘定		<u>12,960,051</u>		
建設仮勘定合計			12,960,051	
(4) 投資その他の資産				
ア 出資金		121,342		
イ 破産更生債権等				372
貸倒引当金	<u>△</u>	<u>372</u>		<u>0</u>
投資その他の資産合計			<u>121,342</u>	
固定資産合計				591,745,616
2 流動資産				
(1) 現金・預金			26,835,358	
(2) 未収金			4,042,032	
(3) 未収運賃			573,751	
(4) 未収収益			1,350,771	
(5) 貯蔵品			141,812	
(6) 前払費用			<u>2,126</u>	
流動資産合計				<u>32,945,850</u>
資産合計				<u><u>624,691,466</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

197,925,497

イ 特例債

9,719,000

ウ 資本費負担緩和債

46,659,750

エ 資本費平準化債

51,676,000

企業債合計

305,980,247

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

8,442,656

イ その他引当金

72,743

引当金合計

8,515,399

固定負債合計

314,495,646

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

14,736,323

イ 特例債

533,000

ウ 資本費負担緩和債

7,042,501

エ 資本費平準化債

3,550,000

企業債合計

25,861,824

(2) 未払金

10,975,253

(3) 未払費用

4,528,271

(4) 預り金

67,400

(5) 前受収益

2,191,135

(6) 引当金

ア 賞 与 引 当 金		<u>734,656</u>		
引 当 金 合 計			734,656	
(7) その 他 流 動 負 債			<u>223,308</u>	
流 動 負 債 合 計				44,581,847
5 繰 延 収 益				
(1) 長 期 前 受 金				
ア 国 庫 補 助 金	78,954,455			
収 益 化 累 計 額	<u>△ 34,208,560</u>	44,745,895		
イ 県 補 助 金	2,728,488			
収 益 化 累 計 額	<u>△ 1,248,381</u>	1,480,107		
ウ 他 会 計 補 助 金	119,977,368			
収 益 化 累 計 額	<u>△ 57,394,068</u>	62,583,300		
エ 建 設 受 入 負 担 金	55,390,239			
収 益 化 累 計 額	<u>△ 19,526,697</u>	35,863,542		
オ 受 贈 財 産 評 価 額	8,273,043			
収 益 化 累 計 額	<u>△ 4,770,523</u>	3,502,520		
カ その 他 長 期 前 受 金	4,057,153			
収 益 化 累 計 額	<u>△ 1,304,040</u>	<u>2,753,113</u>		
長 期 前 受 金 合 計			<u>150,928,477</u>	
繰 延 収 益 合 計				<u>150,928,477</u>
負 債 合 計				510,005,970
資 本 の 部				
6 資 本 金				221,642,573
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
ア 国 庫 補 助 金		7,509,760		

イ 県 補 助 金	92,436		
ウ 他 会 計 補 助 金	11,291,478		
エ 建 設 受 入 負 担 金	11,600,812		
オ 受 贈 財 産 評 価 額	415		
カ その他資本剰余金	<u>1,464,268</u>		
資本剰余金合計		31,959,169	
(2) 欠 損 金			
ア 当年度未処理欠損金	<u>138,916,246</u>		
欠 損 金 合 計		<u>138,916,246</u>	
剰 余 金 合 計			<u>△ 106,957,077</u>
資 本 合 計			<u>114,685,496</u>
負 債 資 本 合 計			<u><u>624,691,466</u></u>

予算に関する説明書における注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券 時価のないもの 原価法によっている。

(2) たな卸資産（貯蔵品）の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法によっている（貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切り下げの方法により算定。）。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産及び無形固定資産

- ・車 両 定率法によっている。
- ・その他 定額法によっている。

ただし、取替資産については、取替法によっている。

主な耐用年数

建物 : 10年～50年

線路設備 : 8年～60年

電路設備 : 5年～40年

車両 : 13年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

(4) その他引当金

環境対策引当金として、今後発生することが見込まれるPCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物の処理費用の支出見込額を計上している。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II 予定貸借対照表関連

1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、

27,153,909千円である。

Ⅲ セグメント情報の開示

横浜市高速鉄道事業会計は、高速鉄道事業の単一セグメントのため、記載を省略している。

Ⅳ リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

Ⅴ その他

1 退職給付引当金の取崩し

令和2年度において、退職手当として660,380千円を支給するため、退職給付引当金660,380千円を取り崩している。

2 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費を支給（支払）するため、賞与引当金741,079千円を取り崩している。

3 その他引当金の取崩し

令和2年度において、PCB（ポリ塩化ビフェニル）廃棄物の処理費用が29,440千円発生するため、環境対策引当金として計上しているその他引当金29,440千円を取り崩している。

6 令和元年度横浜市高速鉄道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 営業収益

(1) 運輸収益	40,223,156	
(2) 運輸雑収益	<u>1,235,176</u>	41,458,332

2 営業費用

(1) 線路保存費	3,175,972	
(2) 電路保存費	1,508,434	
(3) 車両保存費	2,288,643	
(4) 運転転費	4,475,563	
(5) 運輸費	5,468,816	
(6) 運輸管理費	1,176,794	
(7) 研究所費	55,622	
(8) 一般管理費	674,194	
(9) 減価償却費	<u>17,468,635</u>	<u>36,292,673</u>

営業利益**5,165,659****3 営業外収益**

(1) 受取利息及び配当金	4,500	
(2) 受託工事収入	1,546,296	
(3) 一般会計補助金	1,889,937	

(4)	長期前受金戻入	4,439,643		
(5)	雑収益	<u>1,020,447</u>	8,900,823	
4	営業外費用			
(1)	支払利息及び企業債取扱諸費	5,584,472		
(2)	受託工事費	1,546,296		
(3)	雑支出	<u>74,741</u>	<u>7,205,509</u>	<u>1,695,314</u>
	経常利益			6,860,973
	当年度純利益			6,860,973
	前年度繰越欠損金			<u>151,716,069</u>
	当年度未処理欠損金			<u><u>144,855,096</u></u>

7 令和元年度横浜市高速鉄道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア	土 地	71,856,121	
	減 損 損 失 累 計 額	<u>△ 397,432</u>	71,458,689
イ	建 物	50,223,975	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 26,827,848</u>	23,396,127
ウ	建 物 付 属 設 備	60,315,662	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 45,364,684</u>	14,950,978
エ	線 路 設 備	666,366,519	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 256,181,979</u>	410,184,540
オ	停 車 場 設 備	18,632,387	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 13,209,201</u>	5,423,186
カ	電 路 設 備	52,645,093	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 27,095,289</u>	25,549,804
キ	そ の 他 構 築 物	172,885	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 81,981</u>	90,904
ク	車 両	55,303,067	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 44,244,788</u>	11,058,279
ケ	機 械 装 置	41,993,273	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 26,602,755</u>	15,390,518
コ	工 具 、 器 具 及 び 備 品	4,078,913	
	減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,704,296</u>	1,374,617
	有 形 固 定 資 産 合 計		578,877,642

(2) 無形固定資産				
ア 地上権		37,380		
イ その他無形固定資産		<u>301,167</u>		
無形固定資産合計			338,547	
(3) 建設仮勘定				
ア 建設仮勘定		<u>11,654,046</u>		
建設仮勘定合計			11,654,046	
(4) 投資その他の資産				
ア 出資金		121,342		
イ 破産更生債権等	372			
貸倒引当金	<u>△ 372</u>	<u>0</u>		
投資その他の資産合計			<u>121,342</u>	
固定資産合計				590,991,577
2 流動資産				
(1) 現金・預金			26,905,105	
(2) 未収金			3,688,255	
(3) 未収運賃			561,134	
(4) 未収収益			1,863,367	
(5) 貯蔵品			136,193	
(6) 前払費用			<u>2,126</u>	
流動資産合計				<u>33,156,180</u>
資産合計				<u><u>624,147,757</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債 197,340,820

イ 特例債 9,528,000

ウ 資本費負担緩和債 53,702,251

エ 資本費平準化債 50,656,000

企業債合計

311,227,071

(2) 引当金

ア 退職給付引当金 8,474,085

イ その他引当金 102,183

引当金合計

8,576,268

固定負債合計

319,803,339

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債 15,445,705

イ 特例債 636,000

ウ 資本費負担緩和債 7,027,571

エ 資本費平準化債 5,362,000

企業債合計

28,471,276

(2) 未払金

10,179,656

(3) 未払費用

4,444,909

(4) 預り金

67,400

(5) 前受収益

2,130,921

(6) 引当金

ア 賞与引当金

741,079

引当金合計			741,079	
(7) その他流動負債			<u>223,308</u>	
流動負債合計				46,258,549
5 繰延収益				
(1) 長期前受金				
ア 国庫補助金	78,774,616			
収益化累計額	<u>△ 33,046,702</u>	45,727,914		
イ 県補助金	2,728,488			
収益化累計額	<u>△ 1,211,010</u>	1,517,478		
ウ 他会計補助金	118,875,750			
収益化累計額	<u>△ 55,240,525</u>	63,635,225		
エ 建設受入負担金	54,072,837			
収益化累計額	<u>△ 18,787,877</u>	35,284,960		
オ 受贈財産評価額	8,279,146			
収益化累計額	<u>△ 4,586,161</u>	3,692,985		
カ その他長期前受金	4,057,153			
収益化累計額	<u>△ 1,242,287</u>	<u>2,814,866</u>		
長期前受金合計			<u>152,673,428</u>	
繰延収益合計				<u>152,673,428</u>
負債合計				518,735,316
資 本 の 部				
6 資本金				218,530,573
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 国庫補助金		7,509,760		
イ 県補助金		92,436		
ウ 他会計補助金		11,069,273		

エ	建設受入負担金	11,600,812		
オ	受贈財産評価額	415		
カ	その他資本剰余金	<u>1,464,268</u>		
	資本剰余金合計		31,736,964	
(2)	欠損金			
ア	当年度未処理欠損金	<u>144,855,096</u>		
	欠損金合計		<u>144,855,096</u>	
	剰余金合計			<u>△ 113,118,132</u>
	資本合計			<u>105,412,441</u>
	負債資本合計			<u><u>624,147,757</u></u>

令和2年度 横浜市病院事業会計予算

令和2年度横浜市病院事業会計予算附属書類

1 令和2年度横浜市病院事業会計予算実施計画
収益的収入及び支出
収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 市民病院事業収益			26,113,123	
	1 医 業 収 益		23,500,223	
		1 入 院 収 益	15,500,225	入院諸料収入
		2 外 来 収 益	7,028,719	外来諸料収入
		3 その他医業収益	971,279	室料差額収入及び一般会計からの負担金
	2 医 業 外 収 益		2,612,900	
		1 受 取 利 息	30	預金利息
		2 一 般 会 計 負 担 金	473,747	企業債利息負担金等

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		3 一般会計補助金	561,579	基礎年金公的負担補助金、地共済追加費用負担補助金等
		4 国庫補助金	24,807	臨床研修費に対する補助金
		5 県補助金	43,036	感染症指定医療機関運営費補助金等
		6 長期前受金戻入	1,208,674	償却資産に対する補助金等の減価償却費等相当分を収益化した額
		7 患者外給食収益	1,428	職員等からの給食収入
		8 その他の収益 医療外収益	299,599	駐車場使用料その他収入
2	脳卒中・神経脊椎 センター事業収益		8,457,380	
	1 医療収益		6,026,739	
		1 入院収益	5,149,265	入院諸料収入
		2 外来収益	717,336	外来諸料収入
		3 その他医療収益	160,138	室料差額収入及び一般会計からの負担金

	2 医 業 外 収 益		2,381,678	
		1 受 取 利 息	1	預金利息
		2 一 般 会 計 負 担 金	1,600,846	脳卒中・神経疾患医療経費負担金、企業債利息負担金
		3 一 般 会 計 補 助 金	232,837	基礎年金公的負担補助金、地共済追加費用負担補助金等
		4 県 補 助 金	637	新人看護職員研修補助金
		5 長 期 前 受 金 戻 入	411,321	償却資産に対する補助金等の減価償却費等相当分を収益化した額
		6 患 者 外 給 食 収 益	996	職員等からの給食収入
		7 そ の 他 医 業 外 収 益	135,040	駐車場使用料その他収入
	3 研 究 助 成 収 益		20,000	
		1 研 究 助 成 収 益	20,000	臨床研究に対する助成金収入
	4 介 護 老 人 保 健 施 設 収 益		28,963	
		1 施 設 運 営 事 業 外 収 益	28,963	指定管理者負担金及び一般会計からの負担金

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
3	みなと赤十字病院 事業収益		2,716,406	
	1 医 業 収 益		62,282	
		1 その他医業収益	62,282	一般会計からの負担金
	2 医 業 外 収 益		2,654,124	
		1 受 取 利 息	20	預金利息
		2 一 般 会 計 負 担 金	587,902	企業債利息負担金等
		3 一 般 会 計 補 助 金	6,274	利子補助金
		4 国 庫 補 助 金	17,207	臨床研修費に対する補助金
		5 県 補 助 金	30,455	精神科救急医療体制補助金
		6 長 期 前 受 金 戻 入	1,036,185	償却資産に対する補助金等の減価償却費等相当分を収益化した額
		7 資 本 費 繰 入 収 益	225,122	償却資産に対する補助金等で、減価償却費との差額が重要でないもの

		8 その他収益	750,959	指定管理者負担金その他収入
合 計			37,286,909	
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1 市民病院事業費用			35,206,550	
	1 医 業 費 用		26,586,663	
		1 給 与 費	12,873,621	職員の給与及び会計年度任用職員の給与に要する経費
		2 材 料 費	7,380,893	薬品費、診療材料費及び給食材料費等患者診療に要する経費
		3 経 費	3,826,625	光熱水費等病院の維持管理に要する経費
		4 減 価 償 却 費	2,417,351	償却資産に対する減価償却費
		5 資 産 減 耗 費	20,000	固定資産の除却費
		6 研 究 研 修 費	68,173	図書費、学会旅費等医学研究に要する経費

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
	2 医 業 外 費 用		517,367	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	320,127	企業債利息及び企業債の元利支払手数料その他取扱諸費
		2 長 期 前 払 消 費 税 償 却	144,247	控除対象外消費税等の本年度償却額
		3 患 者 外 給 食 材 料 費	2,175	職員等の給食に要する経費
		4 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	35,000	納付額
		5 雑 損 失	15,818	
	3 特 別 損 失		7,802,520	
		1 そ の 他 特 別 損 失	7,802,520	現病院建物除却損等
	4 予 備 費		300,000	
		1 予 備 費	300,000	
2	脳 卒 中 ・ 神 經 脊 椎 セ ン タ ー 事 業 費 用		8,578,533	

	1 医 業 費 用		8,140,948	
		1 給 与 費	4,603,294	職員の給与及び会計年度任用職員の給与に要する経費
		2 材 料 費	1,257,121	薬品費、診療材料費及び給食材料費等患者診療に要する経費
		3 経 費	1,585,793	光熱水費等病院の維持管理に要する経費
		4 減 価 償 却 費	675,753	償却資産に対する減価償却費
		5 資 産 減 耗 費	6,000	固定資産の除却費
		6 研 究 研 修 費	12,987	図書費、学会旅費等医学研究に要する経費
	2 医 業 外 費 用		220,261	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	195,954	企業債利息、一時借入金利息及び企業債の元利支払手数料その他取扱諸費
		2 長 期 前 払 消 費 税 償 却	9,322	控除対象外消費税等の本年度償却額
		3 患 者 外 給 食 材 料 費	944	職員等の給食に要する経費
		4 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	9,000	納付額

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
		5 雑 損 失	5,041	
	3 医 学 研 究 費 用		20,000	
		1 医 学 研 究 費 用	20,000	臨床研究に要する経費
	4 介 護 老 人 保 健 施 設 費 用		47,324	
		1 施 設 運 営 事 業 費 用	29,445	償却資産に対する減価償却費
		2 施 設 運 営 事 業 外 費 用	17,879	企業債利息及び企業債の元利支払手数料その他取扱諸費
	5 予 備 費		150,000	
		1 予 備 費	150,000	
3	みなと赤十字病院 事 業 費 用		2,545,038	
	1 医 業 費 用		1,988,537	
		1 給 与 費	11,710	職員の給与に要する経費

		2 経 費	426,463	指定管理者に対する交付金等
		3 減 価 償 却 費	1,549,364	償却資産に対する減価償却費
		4 資 産 減 耗 費	1,000	固定資産の除却費
	2 医 業 外 費 用		556,501	
		1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	507,977	企業債利息及び企業債の元利支払手数料その他取扱諸費
		2 長 期 前 払 消 費 税 償 却	524	控除対象外消費税等の本年度償却額
		3 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	47,000	納付額
		4 雑 損 失	1,000	
合 計			46,330,121	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	市民病院事業 資本的収入		2,467,548	
	1	企業債	1,328,000	
		1 企業債	1,328,000	医療備品購入費等充当企業債 除却及び繰上償還充当企業債 500,000千円 828,000千円
	2	一般会計負担金	1,134,748	
		1 一般会計負担金	1,134,748	企業債償還金に係る負担金、市民病院再整備事業費負担金等
	3	その他	4,800	
		1 雑収入	4,800	寄附金、看護学生奨学金貸付返還収入
2	脳卒中・神経脊椎 センター事業 資本的収入		1,419,229	
	1	企業債	420,000	

		1 企 業 債	420,000	施設整備工事費充当企業債 医療備品購入費充当企業債	220,000千円 200,000千円
	2 一般会計負担金		991,615		
		1 脳卒中・神経脊椎 センター 一般会計負担金	930,358	企業債償還金に係る負担金	
			2 介護老人保健施設 一般会計負担金	61,257	企業債償還金に係る負担金
	3 一般会計補助金		7,604		
		1 一般会計補助金	7,604	過年度の一般会計繰入金精算分補助金	
	4 そ の 他		10		
		1 雑 収 入	10	寄附金	
3	みなと赤十字病院 事業資本的収入		1,937,523		
	1 企 業 債		400,000		
		1 企 業 債	400,000	用地取得費充当企業債	400,000千円
	2 一般会計負担金		1,312,401		

款	項	目	予 定 額	説 明
		1 一般会計負担金	1,312,401	企業債償還金に係る負担金等
	3 一般会計補助金		225,122	
		1 一般会計補助金	225,122	企業債償還金に係る補助金
合 計			5,824,300	
支 出				
款	項	目	予 定 額 (千円)	説 明
1	市民病院事業 資本的支出		3,588,845	
	1 建設改良費		1,094,696	
		1 施設整備工事費	248,000	現病院解体工事等に要する経費
		2 固定資産購入費	845,767	医療備品購入等に要する経費
		3 建設利息及び 取 扱 諸 費	929	現病院解体工事期間中の企業債利息

	2 企業債償還金		2,481,789	
		1 企業債償還金	2,481,789	既往債に対する本年度元金償還金
	3 投資		12,360	
		1 長期貸付金	12,360	看護学生に対する奨学金貸付
2	脳卒中・神経脊椎 センター事業 資本的支出		2,029,022	
	1 建設改良費		420,000	
		1 施設整備工事費	220,000	施設整備工事等に要する経費
		2 固定資産購入費	200,000	医療備品購入等に要する経費
	2 企業債償還金		1,609,022	
		脳卒中・神経脊椎 センター 1 企業債償還金	1,517,137	既往債に対する本年度元金償還金
		2 介護老人保健施設 企業債償還金	91,885	既往債に対する本年度元金償還金
3	みなと赤十字病院 事業資本的支出		2,371,234	

款	項	目	予 定 額	説 明
	1 建設改良費		410,000	
		1 施設整備工事費	10,000	施設整備工事等に要する経費
		2 固定資産購入費	400,000	用地取得に要する経費
	2 企業債償還金		1,961,234	
		1 企業債償還金	1,961,234	既往債に対する本年度元金償還金
	合 計		7,989,101	

2 令和2年度横浜市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純損失	△	8,628,523
減価償却費		4,671,913
固定資産除却費		27,000
長期前払消費税償却		154,093
過年度損益修正等		7,671,894
長期前受金戻入額	△	2,656,180
資本費繰入収益額	△	225,122
受取利息	△	51
支払利息		1,031,418
未収金の減少額		557,064
未払金の減少額	△	1,777,648
たな卸資産の減少額		1,175
預託金の増加額	△	200,000
預り金の増加額		200,000
引当金の増加額		264,850
小 計		1,091,883
利息の受取額		51
利息の支払額	△	1,031,418
業務活動によるキャッシュ・フロー		60,516

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△	3,336,843
無形固定資産の取得による支出	△	297,638

一般会計からの繰入金による収入		3,625,601
国庫補助金等による収入		906,473
長期貸付による支出	△	12,360
長期貸付の返還による収入		1,800
長期前払消費税勘定への計上額		22,403
投資活動によるキャッシュ・フロー		<u>909,436</u>

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入		2,148,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	△	6,052,045
寄附金収入		3,010
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	<u>3,901,035</u>

資 金 減 少 額	△	2,931,083
資 金 期 首 残 高		3,840,485
資 金 期 末 残 高		<u>909,402</u>

3 令和2年度横浜市病院事業（市民病院）予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純損失	△	8,815,427
減価償却費		2,417,351
固定資産除却費		20,000
長期前払消費税償却		144,247
過年度損益修正等		7,671,894
長期前受金戻入額	△	1,208,674
受取利息	△	30
支払利息		314,759
未収金の減少額		651,109
未払金の減少額	△	1,890,347
たな卸資産の増加額	△	4,894
預託金の増加額	△	200,000
引当金の増加額		196,334
小 計	△	703,678
利息の受取額		30
利息の支払額	△	314,759
業務活動によるキャッシュ・フロー	△	1,018,407

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△	2,516,515
無形固定資産の取得による支出	△	297,638
一般会計からの繰入金による収入		1,088,859
国庫補助金等による収入		906,473
長期貸付による支出	△	12,360

長期貸付の返還による収入	1,800
長期前払消費税勘定への計上額	50,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 779,285</u>

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入	1,328,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,481,789
寄附金収入	3,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	<u>△ 1,150,789</u>

資 金 減 少 額	△ 2,948,481
資 金 期 首 残 高	3,086,931
資 金 期 末 残 高	<u>138,450</u>

4 令和2年度横浜市病院事業（脳卒中・神経脊椎センター）予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益		28,991
減価償却費		705,198
固定資産除却費		6,000
長期前払消費税償却		9,322
長期前受金戻入額	△	411,321
受取利息	△	1
支払利息		210,519
未収金の増加額	△	92,776
未払金の増加額		113,913
たな卸資産の減少額		6,069
預り金の増加額		200,000
引当金の増加額		68,516
小計		844,430
利息の受取額		1
利息の支払額	△	210,519
業務活動によるキャッシュ・フロー		633,912

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△	411,237
一般会計からの繰入金による収入		999,219
長期前払消費税勘定への計上額	△	26,831
投資活動によるキャッシュ・フロー		561,151

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入		420,000
建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出	△	1,609,022
寄附金収入		10
財務活動によるキャッシュ・フロー	△	<u>1,189,012</u>

資 金 増 加 額		6,051
資 金 期 首 残 高		<u>17,634</u>
資 金 期 末 残 高		23,685

5 令和2年度横浜市病院事業（みなと赤十字病院）予定キャッシュ・フロー計算書

（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

（単位 千円）

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益		157,913
減価償却費		1,549,364
固定資産除却費		1,000
長期前払消費税償却		524
長期前受金戻入額	△	1,036,185
資本費繰入収益額	△	225,122
受取利息	△	20
支払利息		506,140
未収金の増加額	△	1,269
未払金の減少額	△	1,214
小計		951,131
利息の受取額		20
利息の支払額	△	506,140
業務活動によるキャッシュ・フロー		445,011

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△	409,091
一般会計からの繰入金による収入		1,537,523
長期前払消費税勘定への計上額	△	862
投資活動によるキャッシュ・フロー		1,127,570

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費の財源に充てるための企業債による収入		400,000
-------------------------	--	---------

建設改良費の財源に充てるための企業債の償還による支出
財務活動によるキャッシュ・フロー

△ 1,961,234
△ 1,561,234

資 金 増 加 額
資 金 期 首 残 高
資 金 期 末 残 高

11,347
735,920
747,267

6 給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考	
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計				
	人	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
本 年 度	市民病院	—	[9] (142)	—	5,417,371	5,720,091	11,137,462	1,695,044	12,832,506	
	脳卒中・神経 脊椎センター	—	[—] (74)	—	2,039,467	1,934,316	3,973,783	613,345	4,587,128	
	みなと赤十字病院	—	[—] (—)	—	5,560	4,434	9,994	1,716	11,710	
	計	—	[9] (216)	—	7,462,398	7,658,841	15,121,239	2,310,105	17,431,344	
前 年 度	市民病院	130	[5] (4)	—	4,116,716	5,111,845	9,228,561	1,472,767	10,701,328	
	脳卒中・神経 脊椎センター	27	[—] (—)	—	1,705,398	1,864,627	3,570,025	593,900	4,163,925	
	みなと赤十字病院	—	[—] (—)	—	5,560	4,434	9,994	1,716	11,710	
	計	157	[5] (4)	—	5,827,674	6,980,906	12,808,580	2,068,383	14,876,963	
比 較	市民病院	△ 130	[4] (138)	—	1,300,655	608,246	1,908,901	222,277	2,131,178	
	脳卒中・神経 脊椎センター	△ 27	[—] (74)	—	334,069	69,689	403,758	19,445	423,203	
	みなと赤十字病院	—	[—] (—)	—	—	—	—	—	—	
	計	△ 157	[4] (212)	—	1,634,724	677,935	2,312,659	241,722	2,554,381	

○ [] 内は再任用常時勤務職員数、() 内は再任用短時間勤務職員数及びパートタイム会計年度任用職員数で、いずれも外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	初 任 給 調 整 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	宿 日 直 手 当
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	本 年 度	94,151	959,287	71,742	637,406	235,643	289,646	1,133,483	248,703
	前 年 度	97,932	968,677	72,286	646,260	178,853	267,170	929,289	258,374
	比 較	△ 3,781	△ 9,390	△ 544	△ 8,854	56,790	22,476	204,194	△ 9,671
	区 分	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 額 入 額	退 職 給 付 費				
		千円	千円	千円	千円				
	本 年 度	121,943	2,116,492	1,138,165	612,180				
前 年 度	136,588	1,979,673	1,105,559	340,245					
比 較	△ 14,645	136,819	32,606	271,935					

ア 会計年度任用職員以外の職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計			
	人	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
本 年 度		[9] (3)	—	4,119,774	5,269,338	9,389,112	1,461,403	10,850,515	
	市民病院	—	1,133	—	—	—	—	—	
	脳卒中・神経 脊椎センター	—	[—] (—) 440	—	1,654,987	1,853,176	3,508,163	574,179	4,082,342
	みなと赤十字病院	—	[—] (—) 1	—	5,560	4,434	9,994	1,716	11,710
計	—	[9] (3) 1,574	—	5,780,321	7,126,948	12,907,269	2,037,298	14,944,567	
前 年 度		[5] (4)	—	4,116,716	5,111,845	9,228,561	1,472,767	10,701,328	
	市民病院	130	1,087	—	—	—	—	—	
	脳卒中・神経 脊椎センター	27	[—] (—) 438	—	1,705,398	1,864,627	3,570,025	593,900	4,163,925
	みなと赤十字病院	—	[—] (—) 1	—	5,560	4,434	9,994	1,716	11,710
計	157	[5] (4) 1,526	—	5,827,674	6,980,906	12,808,580	2,068,383	14,876,963	
比 較		[4] (△1) 46	—	3,058	157,493	160,551	△ 11,364	149,187	
	市民病院	△ 130	[—] (—) 2	—	—	—	—	—	
	脳卒中・神経 脊椎センター	△ 27	[—] (—) —	△	50,411	△ 11,451	△ 61,862	△ 19,721	△ 81,583
	みなと赤十字病院	—	[—] (—) —	—	—	—	—	—	—
計	△ 157	[4] (△1) 48	—	△ 47,353	146,042	98,689	△ 31,085	67,604	

○〔 〕内は再任用常時勤務職員数、()内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

手当の内訳	区分	扶養手当	地域手当	住居手当	初任給調整手当	通勤手当	特殊勤務手当	超過勤務手当	宿日直手当
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	本年度	94,151	959,287	71,742	637,406	184,006	289,646	911,573	248,703
	前年度	97,932	968,677	72,286	646,260	178,853	267,170	929,289	258,374
	比較	△ 3,781	△ 9,390	△ 544	△ 8,854	5,153	22,476	△ 17,716	△ 9,671
	区分	管理職手当	期末・勤勉手当	賞与引当金額	退職給付費				
		千円	千円	千円	千円				
	本年度	121,943	1,904,742	1,120,707	583,042				
前年度	136,588	1,979,673	1,105,559	340,245					
比較	△ 14,645	△ 74,931	15,148	242,797					

イ 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法定福利費	合 計	備 考
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計			
	人	人	千円	千円	千円	千円	千円	千円	
本 年 度	市民病院	(139) 202	—	1,297,597	450,753	1,748,350	233,641	1,981,991	
	脳卒中・神経 脊椎センター	(74) 10	—	384,480	81,140	465,620	39,166	504,786	
	みなと赤十字病院	(—) —	—	—	—	—	—	—	
	計	(213) 212	—	1,682,077	531,893	2,213,970	272,807	2,486,777	
前 年 度	市民病院	(—) —	—	—	—	—	—	—	
	脳卒中・神経 脊椎センター	(—) —	—	—	—	—	—	—	
	みなと赤十字病院	(—) —	—	—	—	—	—	—	
	計	(—) —	—	—	—	—	—	—	
比 較	市民病院	(139) 202	—	1,297,597	450,753	1,748,350	233,641	1,981,991	
	脳卒中・神経 脊椎センター	(74) 10	—	384,480	81,140	465,620	39,166	504,786	
	みなと赤十字病院	(—) —	—	—	—	—	—	—	
	計	(213) 212	—	1,682,077	531,893	2,213,970	272,807	2,486,777	

○ () 内はパートタイム会計年度任用職員数で外数である。

手 当 の 内 訳	区 分	扶 養 手 当	地 域 手 当	住 居 手 当	初 任 給 調 整 手 当	通 勤 手 当	特 殊 勤 務 手 当	超 過 勤 務 手 当	宿 日 直 手 当
	本 年 度	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 51,637	千円 —	千円 221,910	千円 —
	前 年 度	—	—	—	—	—	—	—	—
	比 較	—	—	—	—	51,637	—	221,910	—
	区 分	管 理 職 手 当	期 末 ・ 勤 勉 手 当	賞 与 引 当 金 額 入 額	退 職 給 付 費				
	本 年 度	千円 —	千円 211,750	千円 17,458	千円 29,138				
	前 年 度	—	—	—	—				
	比 較	—	211,750	17,458	29,138				

(2) 一般職職員給料及び手当の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	内 訳	説 明	備 考
給 料	1,634,724 ^{千円}	昇給に伴う増加分	70,179 ^{千円}	昇給率 1.709%	
		給与改定に伴う増加分	3,417	令和元年度給与改定率 0.07%	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	1,682,077	令和2年度より導入	
		その他の増減分	△ 120,949		
手 当	677,935	給与改定に伴う増加分	2,789	令和元年度給与改定率 0.07%	
		会計年度任用職員制度の導入に伴う増加分	531,893	令和2年度より導入	
		各種手当の増減分	143,253		

(3) 一般職職員給料及び手当の状況

ア 一般職職員1人当たり給与の状況

区 分		事務職	医療職	医療職 (年俸)	医療技術 ・看護職
令和2年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	312,155 ^円	419,684 ^円	537,082 ^円	289,926 ^円
	平均給与月額	367,658 ^円	495,003 ^円	657,693 ^円	322,071 ^円
	平均年齢	40.03 ^歳	40.25 ^歳	56.67 ^歳	38.61 ^歳
平成31年2月1日 現在	平均給料月額 (本俸)	313,020 ^円	419,468 ^円	540,684 ^円	289,875 ^円
	平均給与月額	368,356 ^円	499,955 ^円	665,323 ^円	322,189 ^円
	平均年齢	39.85 ^歳	40.26 ^歳	56.03 ^歳	38.53 ^歳

○ 平均給与月額は給料・扶養手当・地域手当の合計額である。

イ 初任給の状況

区 分	医療局病院経営本部				本 市			
	大 学 卒		高 校 卒		大 学 卒		高 校 卒	
	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日	初 任 給	採用2年 経過日
一 般 職 員	178,100 ^円	191,400 ^円	147,800 ^円	158,700 ^円	178,100 ^円	191,400 ^円	147,800 ^円	158,700 ^円

ウ 級別職員数の状況

区	分	事務職	医療職	医療職（年俸）	医療技術・看護職
令和2年度	8級	1	1	1	1
	7級	3			3
	6級	[2] 13			21
	5級	10	—		20
	4級	[2] 29	30		50
	3級	[1] 14	28		[4] (4) 313
	2級	38	40	1	446
	1級	36	44	38	397
	計	[5] 143	142	39	[4] (4) 1,250
令和元年度	8級	—			
	7級	3			3
	6級	15			22
	5級	9	—		17
	4級	[1] 31	27		51
	3級	15	26		[4] (4) 316
	2級	39	50	2	392
	1級	35	46	36	391
	計	[1] 147	149	38	[4] (4) 1,192

○ []内は再任用常時勤務職員数、()内は再任用短時間勤務職員数で、いずれも外数である。

エ 手当の状況

区分	説明	備考																																											
扶養手当	<table border="1" data-bbox="506 336 1245 751"> <thead> <tr> <th rowspan="2">扶養親族</th> <th rowspan="2">(職位別)</th> <th colspan="2">経過措置</th> </tr> <tr> <th>令和2年度</th> <th>令和3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">配偶者</td> <td>(局長級)</td> <td>3,500円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>(部長級)</td> <td>6,500円</td> <td>3,500円</td> </tr> <tr> <td>(課長級以下)</td> <td>8,500円</td> <td>6,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">子</td> <td></td> <td>9,500円</td> <td>10,000円</td> </tr> <tr> <td>配偶者が不在の場合の一人目</td> <td colspan="2">11,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">父母等</td> <td>(局長級)</td> <td>2,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>(部長級)</td> <td>4,500円</td> <td>3,500円</td> </tr> <tr> <td>(課長級以下)</td> <td colspan="2">6,500円</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">配偶者が不在の場合の一人目</td> <td>(局長級)</td> <td>3,000円</td> <td>0円</td> </tr> <tr> <td>(部長級)</td> <td>5,500円</td> <td>3,500円</td> </tr> <tr> <td>(課長級以下)</td> <td>8,000円</td> <td>6,500円</td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="506 783 1585 847">※ 満15歳に達する日後の最初の4月1日から満22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子 1人につき 5,000円 加算</p>	扶養親族	(職位別)	経過措置		令和2年度	令和3年度	配偶者	(局長級)	3,500円	0円	(部長級)	6,500円	3,500円	(課長級以下)	8,500円	6,500円	子		9,500円	10,000円	配偶者が不在の場合の一人目	11,500円		父母等	(局長級)	2,000円	0円	(部長級)	4,500円	3,500円	(課長級以下)	6,500円		配偶者が不在の場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円	(部長級)	5,500円	3,500円	(課長級以下)	8,000円	6,500円	
	扶養親族			(職位別)	経過措置																																								
		令和2年度	令和3年度																																										
	配偶者	(局長級)	3,500円	0円																																									
		(部長級)	6,500円	3,500円																																									
		(課長級以下)	8,500円	6,500円																																									
	子		9,500円	10,000円																																									
		配偶者が不在の場合の一人目	11,500円																																										
	父母等	(局長級)	2,000円	0円																																									
		(部長級)	4,500円	3,500円																																									
		(課長級以下)	6,500円																																										
	配偶者が不在の場合の一人目	(局長級)	3,000円	0円																																									
		(部長級)	5,500円	3,500円																																									
		(課長級以下)	8,000円	6,500円																																									
	地域手当	給与月額16%																																											
住居手当	借家・借間等(40歳未満の職員) 19,600円																																												
初任給調整手当	医師 306,000円以内 看護師・助産師 8,000円以内																																												
通勤手当	交通機関 55,000円以内 交通用具 32,100円以内																																												
特殊勤務手当	身体、生命の危険、健康に有害のおそれがある業務等に従事する場合に支給 (夜間看護業務等) 給料総額に対する比率 3.4% 支給対象者の割合 55.1%																																												

期 末 ・ 勤 勉 手 当

区 分	支給月		支給率計	職 務 段 階 等 に 応じた加算措置
	6 月	12 月		
医 療 局 病院経営本部	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有
本 市	(1.20) 2.25	(1.20) 2.25	(2.40) 4.50	有

○ () 内は再任用職員の支給率である。

退 職 手 当

区 分	医療局病院経営本部	本 市
定年退職等最高支給率	47.709月分 (勤続35年)	47.709月分 (勤続35年)
自己都合退職最高支給率	39.7575月分 (勤続35年)	39.7575月分 (勤続35年)
定年前早期退職特例措置	2~20%加算 (50歳以上)	2~20%加算 (50歳以上)

7 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	令 和 元 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 見 込 額		令 和 2 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	医 業 収 益 等
脳卒中・神経脊椎センター 医 事 業 務 委 託 (既 設 定 分)	405,000		-	令和2年度	129,059	-	129,059
				令和3年度から 令和4年度まで	258,118	-	258,118
脳卒中・神経脊椎センター 施 設 管 理 費 (既 設 定 分)	201,000		-	令和2年度	77,567	-	77,567
				令和3年度	77,567	-	77,567
脳卒中・神経脊椎センター 医 学 研 修 経 費 (既 設 定 分)	9,000		-	令和2年度	7,835	-	7,835
				令和3年度	835	-	835
市 民 病 院 物 品 管 理 業 務 委 託 (新 規 設 定 分)	5,600,000		-	令和3年度から 令和4年度まで	5,600,000	-	5,600,000
市 民 病 院 洗 浄 滅 菌 ・ 手 術 室 等 補 助 業 務 委 託 (新 規 設 定 分)	264,000		-	令和3年度から 令和4年度まで	264,000	-	264,000
市 民 病 院 医 事 業 務 委 託 (新 規 設 定 分)	1,000,000		-	令和3年度から 令和4年度まで	1,000,000	-	1,000,000

市民病院解体工事費 (新規設定分)	2,896,000		—	令和3年度から 令和4年度まで	2,896,000	2,896,000	—
市民病院 建物総合管理業務委託 (新規設定分)	880,000		—	令和3年度から 令和4年度まで	880,000	—	880,000
市民病院 食事提供業務委託 (新規設定分)	718,000		—	令和3年度から 令和4年度まで	718,000	—	718,000
市民病院 リネン総合管理業務委託 (新規設定分)	468,000		—	令和3年度から 令和6年度まで	468,000	—	468,000
市民病院 医学研修経費 (新規設定分)	15,000		—	令和3年度	15,000	—	15,000
脳卒中・神経脊椎センター 施設管理費 (新規設定分)	700,000		—	令和3年度から 令和6年度まで	700,000	—	700,000
脳卒中・神経脊椎センター 検査業務委託 (新規設定分)	250,000		—	令和3年度から 令和4年度まで	250,000	—	250,000

事 項	限 度 額	令 和 元 年 度 末 ま で の 支 払 義 務 発 生 見 込 額		令 和 2 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳	
		期 間	金 額	期 間	金 額	企 業 債	医 業 収 益 等
脳卒中・神経脊椎センター 医学研修経費 (新規設定分)	千円 7,000		千円 —	令和3年度	千円 7,000	千円 —	千円 7,000
計	13,413,000		—	令和2年度	214,461	—	214,461
				令和3年度以降	13,134,520	2,896,000	10,238,520

8 令和2年度横浜市病院事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		24,126,795	
イ 建 物	93,290,047		
減価償却累計額	<u>△ 43,945,048</u>	49,344,999	
ウ 構 築 物	864,711		
減価償却累計額	<u>△ 482,495</u>	382,216	
エ 器 械 備 品	17,734,390		
減価償却累計額	<u>△ 9,590,086</u>	8,144,304	
オ 車 両	41,523		
減価償却累計額	<u>△ 38,117</u>	3,406	
カ 建 設 仮 勘 定		<u>524,022</u>	
有形固定資産合計			82,525,742

(2) 無 形 固 定 資 産

ア ソフトウェア		<u>1,442,882</u>	
無形固定資産合計			1,442,882

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

ア 長 期 貸 付 金		30,480	
イ 出 資 金		4,588	
ウ 長 期 前 払 消 費 税		3,128,355	
エ 破 産 更 生 債 権 等	19,289		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 19,289</u>	0	

才 貸 倒 懸 念 債 権	54,876			
貸 倒 引 当 金	<u>△ 54,876</u>	<u>0</u>		
投資その他の資産合計			<u>3,163,423</u>	
固定資産合計				87,132,047
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 ・ 預 金			909,402	
(2) 未 収 金		5,122,822		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 5,703</u>	5,117,119	
(3) 貯 蔵 品			264,914	
(4) 前 払 費 用			26,690	
(5) 前 払 金			2,031	
(6) 預 託 金			7,959,136	
(7) 病 院 間 運 用 消 去			<u>△ 8,035,613</u>	
流動資産合計				<u>6,243,679</u>
資 産 合 計				<u><u>93,375,726</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

73,050,968

企業債合計

73,050,968

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

6,764,381

引当金合計

6,764,381

固定負債合計

79,815,349

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

5,535,856

企業債合計

5,535,856

(2) 未払金

4,255,620

(3) 預り金

8,015,467

(4) 引当金

ア 賞与引当金

1,115,427

引当金合計

1,115,427

(5) その他流動負債

6,100

(6) 病院間運用消去

△ 8,035,613

流動負債合計

10,892,857

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 一般会計繰入金

21,498,733

収益化累計額

△ 15,998,588

5,500,145

イ 補助金

3,496,400

収益化累計額	<u>△ 1,485,472</u>	2,010,928	
ウ 寄附金	130,450		
収益化累計額	<u>△ 107,125</u>	23,325	
エ 受贈財産評価額	221		
収益化累計額	<u>△ 211</u>	10	
オ その他助成金等	3,789		
収益化累計額	<u>△ 1,410</u>	<u>2,379</u>	
長期前受金合計			<u>7,536,787</u>
繰延収益合計			<u>7,536,787</u>
負債合計			98,244,993

資 本 の 部

6 資本金			37,517,072
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 一般会計繰入金		1,699,186	
イ 受贈財産評価額		6,384,637	
ウ 寄附金		26,116	
エ 補助金		<u>684,216</u>	
資本剰余金合計			8,794,155
(2) 欠損金			
ア 当年度未処理欠損金		<u>△ 51,180,494</u>	
欠損金合計			<u>△ 51,180,494</u>
剰余金合計			<u>△ 42,386,339</u>
資本合計			<u>△ 4,869,267</u>
負債資本合計			<u><u>93,375,726</u></u>

9 令和2年度横浜市病院事業（市民病院）予定貸借対照表

（令和3年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		7,522,881	
イ 建 物	26,438,993		
減価償却累計額	<u>△ 812,163</u>	25,626,830	
ウ 器 械 備 品	12,648,427		
減価償却累計額	<u>△ 5,538,306</u>	7,110,121	
エ 車 両	32,873		
減価償却累計額	<u>△ 30,319</u>	2,554	
オ 建 設 仮 勘 定		<u>524,022</u>	
有形固定資産合計			<u>40,786,408</u>

(2) 無 形 固 定 資 産

ア ソフトウェア		<u>1,435,660</u>	
無形固定資産合計			<u>1,435,660</u>

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

ア 長 期 貸 付 金		30,480	
イ 長 期 前 払 消 費 税		2,934,770	
ウ 破 産 更 生 債 権 等	17,310		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 17,310</u>	0	
エ 貸 倒 懸 念 債 権	46,754		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 46,754</u>	0	
投資その他の資産合計			<u>2,965,250</u>

固定資産合計			45,187,318
2 流動資産			
(1) 現金・預金		138,450	
(2) 未収金	4,026,187		
貸倒引当金	<u>△ 2,841</u>	4,023,346	
(3) 貯蔵品		175,203	
(4) 前払費用		21,417	
(5) 前払金		2,031	
(6) 預託金		<u>7,955,950</u>	
流動資産合計			<u>12,316,397</u>
資産合計			<u><u>57,503,715</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

40,686,876

企業債合計

40,686,876

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

4,699,086

引当金合計

4,699,086

固定負債合計

45,385,962

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

1,910,624

企業債合計

1,910,624

(2) 未払金

3,169,106

(3) 預り金

50,980

(4) 引当金

ア 賞与引当金

772,326

引当金合計

772,326

(5) その他流動負債

6,100

流動負債合計

5,909,136

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 一般会計繰入金

5,408,454

収益化累計額

△ 3,288,189

2,120,265

イ 補助金

2,546,640

ウ	収益化累計額	<u>△ 945,974</u>	1,600,666	
	寄附金	130,273		
エ	収益化累計額	<u>△ 106,957</u>	23,316	
	受贈財産評価額	221		
オ	収益化累計額	<u>△ 211</u>	10	
	その他助成金等	2,176		
	収益化累計額	<u>△ 248</u>	<u>1,928</u>	
	長期前受金合計			<u>3,746,185</u>
	繰延収益合計			<u>3,746,185</u>
	負債合計			55,041,283
資 本 の 部				
6	資本金			15,942,748
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	ア 受贈財産評価額		48,694	
	イ 補助金		<u>183,716</u>	
	資本剰余金合計			232,410
(2)	欠損金			
	ア 当年度未処理欠損金	<u>△ 13,712,726</u>		
	欠損金合計			<u>△ 13,712,726</u>
	剰余金合計			<u>△ 13,480,316</u>
	資本合計			<u>2,462,432</u>
	負債資本合計			<u><u>57,503,715</u></u>

10 令和2年度横浜市病院事業（脳卒中・神経脊椎センター）予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		6,335,943
イ 建 物	26,816,331	
減価償却累計額	<u>△ 17,757,090</u>	9,059,241
ウ 構 築 物	155,332	
減価償却累計額	<u>△ 122,730</u>	32,602
エ 器 械 備 品	4,964,071	
減価償却累計額	<u>△ 3,938,617</u>	1,025,454
オ 車 両	8,650	
減価償却累計額	<u>△ 7,798</u>	<u>852</u>

有形固定資産合計

16,454,092

(2) 無 形 固 定 資 産

ア ソフトウェア		<u>7,222</u>
----------	--	--------------

無形固定資産合計

7,222

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

ア 長期前払消費税		183,683
イ 破産更生債権等	1,979	
貸倒引当金	<u>△ 1,979</u>	0
ウ 貸倒懸念債権	8,122	
貸倒引当金	<u>△ 8,122</u>	<u>0</u>

投資その他の資産合計

183,683

固定資産合計			16,644,997
2 流動資産			
(1) 現金・預金		23,685	
(2) 未収金	1,073,811		
貸倒引当金	<u>△ 2,862</u>	1,070,949	
(3) 貯蔵品		89,711	
(4) 前払費用		5,273	
(5) 預託金		<u>3,186</u>	
流動資産合計			<u>1,192,804</u>
資産合計			<u><u>17,837,801</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

8,659,076

企業債合計

8,659,076

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

2,065,295

引当金合計

2,065,295

固定負債合計

10,724,371

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

1,627,229

企業債合計

1,627,229

(2) 未払金

971,615

(3) 預り金

7,955,997

(4) 引当金

ア 賞与引当金

343,101

引当金合計

343,101

流動負債合計

10,897,942

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 一般会計繰入金

6,291,496

収益化累計額

△ 3,021,419

3,270,077

イ 補助金

172,224

収益化累計額

△ 46,076

126,148

ウ 寄 附 金	177			
収 益 化 累 計 額	<u>△ 168</u>	<u>9</u>		
長 期 前 受 金 合 計			<u>3,396,234</u>	
繰 延 収 益 合 計				<u>3,396,234</u>
負 債 合 計				25,018,547
資 本 の 部				
6 資 本 金				11,248,328
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金				
ア 受 贈 財 産 評 価 額		6,335,943		
イ 寄 附 金		8,386		
ウ 補 助 金		<u>500,500</u>		
資 本 剰 余 金 合 計			6,844,829	
(2) 欠 損 金				
ア 当 年 度 未 処 理 欠 損 金		<u>△ 25,273,903</u>		
欠 損 金 合 計			<u>△ 25,273,903</u>	
剰 余 金 合 計				<u>△ 18,429,074</u>
資 本 合 計				<u>△ 7,180,746</u>
負 債 資 本 合 計				<u><u>17,837,801</u></u>

11 令和2年度横浜市病院事業（みなと赤十字病院）予定貸借対照表

（令和3年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		10,267,971	
イ 建 物	40,034,722		
減価償却累計額	<u>△ 25,375,795</u>	14,658,927	
ウ 構 築 物	709,379		
減価償却累計額	<u>△ 359,765</u>	349,614	
エ 器 械 備 品	121,893		
減価償却累計額	<u>△ 113,163</u>	<u>8,730</u>	

有形固定資産合計 25,285,242

(2) 投資その他の資産

ア 出 資 金		4,588	
イ 長期前払消費税		<u>9,902</u>	

投資その他の資産合計 14,490

固定資産合計 25,299,732

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金

747,267

(2) 未 収 金

22,824

流動資産合計 770,091

資産合計 26,069,823

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

23,705,016

企業債合計

23,705,016

固定負債合計

23,705,016

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

1,998,003

企業債合計

1,998,003

(2) 未払金

114,899

(3) 預り金

8,490

流動負債合計

2,121,392

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 一般会計繰入金

9,798,783

収益化累計額

△ 9,688,980

109,803

イ 補助金

777,536

収益化累計額

△ 493,422

284,114

ウ その他助成金等

1,613

収益化累計額

△ 1,162

451

長期前受金合計

394,368

繰延収益合計

394,368

負債合計

26,220,776

資 本 の 部

6	資 本 金		10,325,996
7	剰 余 金		
(1)	資 本 剰 余 金		
	ア 一 般 会 計 繰 入 金	1,699,186	
	イ 寄 附 金	<u>17,730</u>	
	資 本 剰 余 金 合 計		1,716,916
(2)	欠 損 金		
	ア 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	<u>△ 12,193,865</u>	
	欠 損 金 合 計		<u>△ 12,193,865</u>
	剰 余 金 合 計		<u>△ 10,476,949</u>
	資 本 合 計		<u>△ 150,953</u>
	負 債 資 本 合 計		<u><u>26,069,823</u></u>

予算に関する説明書における注記

I 重要な会計方針

1 資産の評価基準及び評価方法

- (1) たな卸資産（貯蔵品）の評価基準及び評価方法
先入先出法による原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

- (1) 有形固定資産及び無形固定資産
定額法によっている。

主な耐用年数

建物	: 3年～65年
構築物	: 3年～50年
器械備品	: 2年～20年

3 引当金の計上方法

- (1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度の退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

- (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給（支払）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

- (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、破産更生債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜き方式によっている。なお、控除対象外消費税等については当年度の費用として処理している。ただし、固定資産の取得に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、その翌事業年度以降20事業年度以内で均等償却を行うことができることとしている。

5 病院間運用資金の処理方法

次の科目については、病院事業会計内の運用であるため、病院間運用消去としてそれぞれ資産及び負債から控除している。

- (1) 市民病院の脳卒中・神経脊椎センターに対する預託金の計、脳卒中・神経脊椎センターの市民病院に対する預り金の計のそれぞれ7,955,950千円
(2) 市民病院の脳卒中・神経脊椎センターに対する未収金の計、脳卒中・神経脊椎センターの市民病院に対する未払金の計のそれぞれ59,107千円
(3) 市民病院のみなど赤十字病院に対する未収金の計、みなど赤十字病院の市民病院に対する未払金の計のそれぞれ20,556千円

II 予定キャッシュ・フロー計算書等関連

1 資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

資金の期末残高については、貸借対照表における流動資産の現金・預金の金額と一致する。

Ⅲ 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は47,925,679千円である。

Ⅳ セグメント情報の開示

1 報告セグメントの概要

横浜市病院事業会計は、市民病院事業、脳卒中・神経脊椎センター事業及びみなと赤十字病院事業の3事業を運営しており、各施設において運営方針等を決定していることから、それらを報告セグメントとしている。

横浜市病院事業会計の報告セグメントは、構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、予算の策定及び業績を評価するために、定期的に市会に報告される対象となっているものである。

各報告セグメントの事業の内容は次のとおりである。

事業区分	事業の内容
市民病院事業	一般外来・入院医療業務、感染症医療業務等
脳卒中・神経脊椎センター事業	一般外来・入院医療業務、脳卒中・神経脊椎疾患医療業務等
みなと赤十字病院事業	一般外来・入院医療業務、アレルギー疾患医療業務等

2 報告セグメントごとの医業収益等

（自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日）

（単位：千円）

	市民病院事業	脳卒中・神経脊椎センター事業	みなと赤十字病院事業	合計
医業収益	23,406,356	6,016,175	62,282	29,484,813
医業費用	25,513,068	7,877,708	1,987,706	35,378,482
医業損益	△ 2,106,712	△ 1,861,533	△ 1,925,424	△ 5,893,669
経常損益	△ 1,024,453	28,991	157,913	△ 837,549
セグメント資産	57,503,715	17,837,801	26,069,823	93,375,726
セグメント負債	55,041,283	25,018,547	26,220,776	98,244,993
その他の項目				
一般会計繰入金	2,350,132	2,945,630	2,193,981	7,489,743
減価償却費	2,417,351	675,753	1,549,364	4,642,468
特別損失	7,790,975	—	—	7,790,975
有形固定資産及び無形固定資産の変動額	△ 8,343,714	△ 329,379	△ 1,141,273	△ 9,814,366

病院事業会計内の運用については、合計欄のセグメント資産及びセグメント負債から控除しており、各病院の金額の合計とは一致しない。

Ⅴ リース契約により使用する固定資産

1 リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

VI その他

1 退職給付引当金の取崩し

令和2年度において、退職手当として市民病院事業で281,045千円、脳卒中・神経脊椎センター事業で96,927千円を支給するため、退職給付引当金を市民病院事業で281,045千円、脳卒中・神経脊椎センター事業で96,927千円、それぞれ取り崩している。

2 賞与引当金の取崩し

令和2年度において、期末・勤勉手当及びこれに係る法定福利費として市民病院事業で2,480,547千円、脳卒中・神経脊椎センター事業で1,002,718千円を支給（支払）するため、賞与引当金を市民病院事業で801,248千円、脳卒中・神経脊椎センター事業で311,628千円、それぞれ取り崩している。

3 貸倒引当金の取崩し

令和2年度において、債権の不納欠損による損失を市民病院事業で12,481千円、脳卒中・神経脊椎センター事業で7,380千円計上する見込みであるため、貸倒引当金を市民病院事業で12,481千円、脳卒中・神経脊椎センター事業で7,380千円、それぞれ取り崩している。

12 令和元年度横浜市病院事業（市民病院）予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 医 業 収 益

(1) 入 院 収 益	14,784,660	
(2) 外 来 収 益	6,851,284	
(3) が ん 検 診 セ ン タ ー 収 益	194,609	
(4) そ の 他 医 業 収 益	<u>423,428</u>	22,253,981

2 医 業 費 用

(1) 給 与 費	11,907,979	
(2) 材 料 費	6,519,198	
(3) 経 費	3,228,411	
(4) 減 価 償 却 費	881,085	
(5) 資 産 減 耗 費	20,000	
(6) 研 究 研 修 費	<u>63,085</u>	<u>22,619,758</u>

医 業 損 失**365,777****3 医 業 外 収 益**

(1) 受 取 利 息	30
(2) 一 般 会 計 負 担 金	352,394
(3) 一 般 会 計 補 助 金	538,973
(4) 国 庫 補 助 金	243,099
(5) 県 補 助 金	43,036

(6) 長期前受金戻入	370,095		
(7) 患者外給食収益	1,299		
(8) その他医業外収益	<u>240,016</u>	1,788,942	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	16,447		
(2) 長期前払消費税償却	36,538		
(3) 患者外給食材料費	1,978		
(4) 雑損失	<u>846,241</u>	<u>901,204</u>	<u>887,738</u>
経常利益			521,961
5 特別損失			
(1) その他特別損失	<u>114,728</u>	<u>114,728</u>	<u>114,728</u>
当年度純利益			407,233
前年度繰越欠損金			<u>5,304,531</u>
当年度未処理欠損金			<u><u>4,897,298</u></u>

13 令和元年度横浜市病院事業（脳卒中・神経脊椎センター）予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 医 業 収 益

(1) 入 院 収 益	4,825,061	
(2) 外 来 収 益	493,505	
(3) そ の 他 医 業 収 益	145,200	5,463,766

2 医 業 費 用

(1) 給 与 費	4,432,403	
(2) 材 料 費	1,080,108	
(3) 経 費	1,326,628	
(4) 減 価 償 却 費	658,779	
(5) 資 産 減 耗 費	4,000	
(6) 研 究 研 修 費	12,366	7,514,284

医 業 損 失

2,050,518

3 医 業 外 収 益

(1) 受 取 利 息	1
(2) 一 般 会 計 負 担 金	1,590,131
(3) 一 般 会 計 補 助 金	224,647
(4) 県 補 助 金	637
(5) 長 期 前 受 金 戻 入	404,191
(6) 患 者 外 給 食 収 益	915

(7) その他医業外収益	131,244	2,351,766	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	217,109		
(2) 長期前払消費税償却	7,880		
(3) 患者外給食材料費	924		
(4) 雑損失	217,270	443,183	
5 研究助成収益			
(1) 研究助成収益	20,000	20,000	
6 医学研究費用			
(1) 医学研究費用	19,420	19,420	
7 介護老人保健施設収益			
(1) 施設運営事業外収益	28,611	28,611	
8 介護老人保健施設費用			
(1) 施設運営事業費用	29,443		
(2) 施設運営事業外費用	19,888	49,331	1,888,443
経常損失			162,075
当年度純損失			162,075
前年度繰越欠損金			25,140,820
当年度未処理欠損金			25,302,895

14 令和元年度横浜市病院事業（みなと赤十字病院）予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位 千円)

1 医 業 収 益(1) その他医業収益 62,282 62,282**2 医 業 費 用**

(1) 給与費 11,699

(2) 経費 422,894

(3) 減価償却費 1,555,760

(4) 資産減耗費 1,000 1,991,353**医 業 損 失****1,929,071****3 医 業 外 収 益**

(1) 受取利息 6

(2) 一般会計負担金 609,206

(3) 一般会計補助金 7,769

(4) 国庫補助金 13,492

(5) 県補助金 29,009

(6) 長期前受金戻入 1,038,989

(7) 資本費繰入収益 225,122

(8) 指定管理者負担金 582,515

(9) その他医業外収益 85,215 2,591,323

4 医 業 外 費 用

(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	539,632		
(2) 長期前払消費税償却	119,951		
(3) 雑 損 失	<u>2,020</u>	<u>661,603</u>	<u>1,929,720</u>
経 常 利 益			649
当 年 度 純 利 益			649
前 年 度 繰 越 欠 損 金			<u>12,352,427</u>
当 年 度 未 処 理 欠 損 金			<u><u>12,351,778</u></u>

15 令和元年度横浜市病院事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		23,726,795	
イ 建 物	116,051,787		
減価償却累計額	<u>△ 57,435,927</u>	58,615,860	
ウ 構 築 物	1,314,059		
減価償却累計額	<u>△ 755,760</u>	558,299	
エ 器 械 備 品	17,621,330		
減価償却累計額	<u>△ 8,704,217</u>	8,917,113	
オ 車 両	41,523		
減価償却累計額	<u>△ 34,929</u>	<u>6,594</u>	
有形固定資産合計			91,824,661

(2) 無 形 固 定 資 産

ア ソフトウェア		<u>1,958,328</u>	
無形固定資産合計			1,958,328

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

ア 長 期 貸 付 金		27,840	
イ 出 資 金		4,588	
ウ 長 期 前 払 消 費 税		3,151,283	
エ 破 産 更 生 債 権 等	16,090		
貸 倒 引 当 金	<u>△ 16,090</u>	0	
オ 貸 倒 懸 念 債 権	51,999		

貸倒引当金	<u>△ 51,999</u>	<u>0</u>		
投資その他の資産合計			<u>3,183,711</u>	
固定資産合計				96,966,700
2 流動資産				
(1) 現金・預金			3,840,485	
(2) 未収金		5,679,884		
貸倒引当金		<u>△ 6,426</u>	5,673,458	
(3) 貯蔵品			253,950	
(4) 前払費用			26,690	
(5) 前払金			2,031	
(6) 預託金			7,759,136	
(7) 病院間運用消去			<u>△ 7,835,613</u>	
流動資産合計				<u>9,720,137</u>
資産合計				<u><u>106,686,837</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

76,438,824

企業債合計

76,438,824

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

6,530,173

引当金合計

6,530,173

固定負債合計

82,968,997

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

6,052,044

企業債合計

6,052,044

(2) 未払金

6,033,269

(3) 預り金

7,815,467

(4) 引当金

ア 賞与引当金

1,090,137

引当金合計

1,090,137

(5) その他流動負債

6,100

(6) 病院間運用消去

△ 7,835,613

流動負債合計

13,161,404

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 一般会計繰入金

18,138,206

収益化累計額

△ 13,153,542

4,984,664

イ	補助金	3,496,400		
	収益化累計額	<u>△ 1,449,351</u>	2,047,049	
ウ	寄附金	127,450		
	収益化累計額	<u>△ 107,036</u>	20,414	
エ	受贈財産評価額	221		
	収益化累計額	<u>△ 211</u>	10	
オ	その他助成金等	3,789		
	収益化累計額	<u>△ 1,275</u>	<u>2,514</u>	
	長期前受金合計			<u>7,054,651</u>
	繰延収益合計			<u>7,054,651</u>
	負債合計			103,185,052

資 本 の 部

6	資本金			37,517,072
7	剰余金			
(1)	資本剰余金			
	ア 一般会計繰入金		1,441,715	
	イ 受贈財産評価額		6,384,637	
	ウ 寄附金		26,116	
	エ 補助金		<u>684,216</u>	
	資本剰余金合計			8,536,684
(2)	欠損金			
	ア 当年度未処理欠損金	<u>△ 42,551,971</u>		
	欠損金合計			<u>△ 42,551,971</u>
	剰余金合計			<u>△ 34,015,287</u>
	資本合計			<u>3,501,785</u>
	負債資本合計			<u>106,686,837</u>

16 令和元年度横浜市病院事業（市民病院）予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア	土	地		7,522,881	
イ	建	物	49,409,825		
	減価償却累計額		<u>△ 16,222,578</u>	33,187,247	
ウ	構	築	449,348		
	減価償却累計額		<u>△ 295,977</u>	153,371	
エ	器	械	12,577,186		
	減価償却累計額		<u>△ 4,827,399</u>	7,749,787	
オ	車	両	32,873		
	減価償却累計額		<u>△ 28,301</u>	<u>4,572</u>	
	有形固定資産合計				48,617,858

(2) 無 形 固 定 資 産

ア	ソ	フ	ト	ウ	ェ	ア		<u>1,947,923</u>	
	無形固定資産合計								1,947,923

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

ア	長	期	貸	付	金		27,840	
イ	長	期	前	払	消	費	2,984,866	
ウ	破	産	更	生	債	権	14,189	
	貸	倒	引	当	金		<u>△ 14,189</u>	0
エ	貸	倒	懸	念	債	権	44,143	

貸倒引当金	<u>△ 44,143</u>	<u>0</u>		
投資その他の資産合計			<u>3,012,706</u>	
固定資産合計				53,578,487
2 流動資産				
(1) 現金・預金			3,086,931	
(2) 未収金		4,677,296		
貸倒引当金	<u>△ 3,702</u>		4,673,594	
(3) 貯蔵品			170,309	
(4) 前払費用			21,417	
(5) 前払金			2,031	
(6) 預託金			<u>7,755,950</u>	
流動資産合計				<u>15,710,232</u>
資産合計				<u><u>69,288,719</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

41,269,500

企業債合計

41,269,500

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

4,501,779

引当金合計

4,501,779

固定負債合計

45,771,279

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

2,481,789

企業債合計

2,481,789

(2) 未払金

5,059,453

(3) 預り金

50,980

(4) 引当金

ア 賞与引当金

778,169

引当金合計

778,169

(5) その他流動負債

6,100

流動負債合計

8,376,491

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 一般会計繰入金

4,319,595

収益化累計額

△ 2,080,031

2,239,564

イ 補助金

2,546,640

収益化累計額	<u>△ 945,520</u>	1,601,120	
ウ 寄附金	127,273		
収益化累計額	<u>△ 106,868</u>	20,405	
エ 受贈財産評価額	221		
収益化累計額	<u>△ 211</u>	10	
オ その他助成金等	2,176		
収益化累計額	<u>△ 186</u>	<u>1,990</u>	
長期前受金合計			<u>3,863,089</u>
繰延収益合計			<u>3,863,089</u>
負債合計			58,010,859

資 本 の 部

6 資本金			15,942,748
7 剰余金			
(1) 資本金剰余金			
ア 受贈財産評価額		48,694	
イ 補助金		<u>183,716</u>	
資本金剰余金合計			232,410
(2) 欠損金			
ア 当年度未処理欠損金		<u>△ 4,897,298</u>	
欠損金合計			<u>△ 4,897,298</u>
剰余金合計			<u>△ 4,664,888</u>
資本合計			<u>11,277,860</u>
負債資本合計			<u><u>69,288,719</u></u>

17 令和元年度横浜市病院事業（脳卒中・神経脊椎センター）予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位 千円)

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		6,335,943
イ 建 物	26,616,331	
減価償却累計額	<u>△ 17,365,215</u>	9,251,116
ウ 構 築 物	155,333	
減価償却累計額	<u>△ 119,904</u>	35,429
エ 器 械 備 品	4,902,251	
減価償却累計額	<u>△ 3,746,472</u>	1,155,779
オ 車 両	8,650	
減価償却累計額	<u>△ 6,628</u>	<u>2,022</u>

有形固定資産合計

16,780,289

(2) 無 形 固 定 資 産

ア ソフトウェア		<u>10,405</u>
----------	--	---------------

無形固定資産合計

10,405

(3) 投 資 そ の 他 の 資 産

ア 長期前払消費税		156,852
イ 破産更生債権等	1,901	
貸倒引当金	<u>△ 1,901</u>	0
ウ 貸倒懸念債権	7,856	
貸倒引当金	<u>△ 7,856</u>	<u>0</u>

投資その他の資産合計

156,852

固定資産合計			16,947,546
2 流動資産			
(1) 現金・預金			17,634
(2) 未収金	981,035		
貸倒引当金	<u>△ 2,724</u>		978,311
(3) 貯蔵品			83,641
(4) 前払費用			5,273
(5) 預託金			<u>3,186</u>
流動資産合計			<u>1,088,045</u>
資産合計			<u><u>18,035,591</u></u>

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

9,866,305

企業債合計

9,866,305

(2) 引当金

ア 退職給付引当金

2,028,394

引当金合計

2,028,394

固定負債合計

11,894,699

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

1,609,022

企業債合計

1,609,022

(2) 未払金

857,703

(3) 預り金

7,755,997

(4) 引当金

ア 賞与引当金

311,968

引当金合計

311,968

流動負債合計

10,534,690

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 一般会計繰入金

5,299,881

収益化累計額

△ 2,616,299

2,683,582

イ 補助金

172,224

収益化累計額

△ 39,875

132,349

ウ 寄 附 金
 収 益 化 累 計 額
 長 期 前 受 金 合 計
 繰 延 収 益 合 計
 負 債 合 計

177

△ 168

9

2,815,940

2,815,940

25,245,329

資 本 の 部

6 資 本 金

11,248,328

7 剰 余 金

(1) 資 本 剰 余 金

ア 受 贈 財 産 評 価 額

6,335,943

イ 寄 附 金

8,386

ウ 補 助 金

500,500

資 本 剰 余 金 合 計

6,844,829

(2) 欠 損 金

ア 当 年 度 未 処 理 欠 損 金

△ 25,302,895

欠 損 金 合 計

△ 25,302,895

剰 余 金 合 計

△ 18,458,066

資 本 合 計

△ 7,209,738

負 債 資 本 合 計

18,035,591

18 令和元年度横浜市病院事業（みなと赤十字病院）予定貸借対照表

（令和2年3月31日）

（単位 千円）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 有 形 固 定 資 産

ア 土 地		9,867,971	
イ 建 物	40,025,631		
減価償却累計額	<u>△ 23,848,134</u>	16,177,497	
ウ 構 築 物	709,378		
減価償却累計額	<u>△ 339,879</u>	369,499	
エ 器 械 備 品	141,893		
減価償却累計額	<u>△ 130,346</u>	<u>11,547</u>	

有形固定資産合計 26,426,514

(2) 投資その他の資産

ア 出 資 金		4,588	
イ 長期前払消費税		<u>9,565</u>	

投資その他の資産合計 14,153

固定資産合計 26,440,667

2 流 動 資 産

(1) 現 金 ・ 預 金

735,920

(2) 未 収 金

21,553

流動資産合計 757,473

資産合計 27,198,140

負債の部

3 固定負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

25,303,019

企業債合計

25,303,019

固定負債合計

25,303,019

4 流動負債

(1) 企業債

ア 建設改良費の財源に
充てるための企業債

1,961,233

企業債合計

1,961,233

(2) 未払金

116,113

(3) 預り金

8,490

流動負債合計

2,085,836

5 繰延収益

(1) 長期前受金

ア 一般会計繰入金

8,518,730

収益化累計額

△ 8,457,212

61,518

イ 補助金

777,536

収益化累計額

△ 463,956

313,580

ウ その他助成金等

1,613

収益化累計額

△ 1,089

524

長期前受金合計

375,622

繰延収益合計

375,622

負債合計

27,764,477

資 本 の 部

6	資 本 金						10,325,996
7	剰 余 金						
(1)	資 本 剰 余 金						
	ア 一 般 会 計 繰 入 金	1,441,715					
	イ 寄 附 金	<u>17,730</u>					
	資 本 剰 余 金 合 計					1,459,445	
(2)	欠 損 金						
	ア 当 年 度 未 処 理 欠 損 金	<u>△ 12,351,778</u>					
	欠 損 金 合 計					<u>△ 12,351,778</u>	
	剰 余 金 合 計						<u>△ 10,892,333</u>
	資 本 合 計						<u>△ 566,337</u>
	負 債 資 本 合 計						<u><u>27,198,140</u></u>

